

# 広島工業大学学則

## 第1章 総則

### (目的)

第1条 広島工業大学（以下「本大学」という。）は、教育基本法及び学校教育法の本旨にのっとり、鶴学園の建学の精神「教育は愛なり」及び教育方針「常に神と共に歩み社会に奉仕する」に基づいて、工学、情報学及び環境学に関する専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させることを目的とする。

### (学部、学科及び収容定員)

第2条 本大学に次の学部、学科を置き、その収容定員は、次のとおりとする。

#### (1) 工学部

電子情報工学科	入学定員 110 名	収容定員 440 名
電気システム工学科	入学定員 110 名	収容定員 440 名
機械情報工学科	入学定員 120 名	収容定員 480 名
環境土木工学科	入学定員 80 名	収容定員 320 名
建築工学科	入学定員 110 名	収容定員 440 名

#### (2) 情報学部

情報工学科	入学定員 110 名	収容定員 440 名
情報システム学科	入学定員 80 名	収容定員 320 名
情報マネジメント学科	入学定員 80 名	収容定員 320 名

#### (3) 環境学部

建築デザイン学科	入学定員 110 名	収容定員 440 名
地球環境学科	入学定員 100 名	収容定員 400 名
食健科学科	入学定員 90 名	収容定員 360 名

### (人材の養成に関する目的)

第2条の2 前条に定める各学部及び各学科の人材の養成に関する目的は、次に掲げるとおりとする。

(1) 工学部は、ものづくりに関する専門的な知識と先進的なデジタル技術を融合させた学びに基づき、社会の持続的発展と産業界をリードする技術者として、デジタル技術を活用して課題を発見し解決することで、新たな価値を創造しようとする「ものづくり人材」の養成

① 電子情報工学科の電子情報工学コースは、高度情報社会の持続的な発展を支える電子デバイス、回路・通信、情報ネットワークからなる電子情報の基盤技術を修得し、産業界やヘルスケアなどへの展開も可能な先端計測技術を身に付け、豊かな教養と倫理観と社会に奉仕する意欲と思いやりを備え、自発的に行動できる人材の養成、臨床工学コースは、医療に関連する工学の基本的かつ専門的な知識を修得し、医療人としての医療機器の操作・保守・管理技術を兼ね揃え、科学的思考力と倫理観、そして社会に奉仕する意欲と思いやりのある豊かな人間力をもつて自発的に行動できる人材の養成

② 電気システム工学科は、電気システム工学とデジタル技術の融合を進め、電力システムを基盤としたカーボンニュートラルや再生可能エネルギーなどのグリーンエネルギーと、それを支えるスマートシステム及び通信システムに関する幅広い専門知識と技術を身に付け、社会に奉仕する倫理観と責任感を持って、課題を発見し仲間とともに解決する力と未来に向けて挑戦する意欲を持つ人材の養成

③ 機械情報工学科は、機械工学と情報工学とを融合させた専門科目の学修により、新時代の情

報技術を活用できる技術者である機械情報技術者として、ロボット・モビリティ・新素材の分野で、ものづくり DX を展開できる専門知識を有し、さらに機械情報技術者に相応しい人間性や倫理観をもって、より便利で快適に暮らせる社会づくりに貢献する人材の養成

- ④ 環境土木工学科は、大規模自然災害の増加や社会基盤施設の老朽化を踏まえた安全・安心な社会基盤施設の整備と、快適で豊かな市民生活を見据えた環境共生型社会の構築に必要な技術を併せ持つ土木技術者として、構造物の設計・施工と保全、環境の保全と再生及び都市空間の計画と防災の専門知識を有し、デジタル技術と融合した新たな土木技術で社会に奉仕する倫理観を持った人材の養成
  - ⑤ 建築工学科は、技術革新と経験工学に基づいて高度に進化してきた我が国の建築技術を基盤として、建築に携わる技術者にとって必要な建築構造、生産・維持管理・材料、計画、環境・設備等の専門分野の知識と幅広い教養、他者と協働できる人間性を総合的に備え、いかなる状況でも責任感と倫理観をもって行動できる人材の養成
- (2) 情報学部は、情報学の高度な専門知識を修得するとともに、情報学に関わる先端技術及びその実践力を身に付け、高度情報化社会の形成に貢献しリードする「デジタル人材」の養成
- ① 情報工学科は、現代社会を支える基盤となる情報技術の中でも、特に IoT (Internet of Things) や情報通信ネットワークに関わる先端技術及びその実践力を身に付け、それらの知識や技術力を駆使しながら高度情報化社会の発展にソフトウェア及びハードウェアの両面から寄与できる倫理観を持った人材の養成
  - ② 情報システム学科は、現代社会のインフラである情報システムを企画・設計・開発・運用するためには必要な知識を身に付け、知能メディアデザイン及び Web システムデザインの二つの専門分野に関わる先端技術とその実践力を修得し、高度情報化社会の創造に貢献できる倫理観を持った人材の養成
  - ③ 情報マネジメント学科は、データを収集・加工・分析し、ビジネスの意思決定に活用するための技術的スキルや、問題解決能力・コミュニケーション能力などを持ち合わせ、情報学を中心には、経営工学やデータサイエンスに関わる幅広い教養と専門知識を身に付け、経営課題や社会課題の解決に寄与できる倫理観を持った人材の養成
- (3) 環境学部は、人間の生活と健康を支える自然環境と社会環境に関わる幅広い教養と専門知識を身に付け、持続可能な社会創造をリードする環境志向の技術系人材である「グリーン人材」の養成
- ① 建築デザイン学科は、自然科学と人文・社会科学を横断する視点で居住環境をめぐる課題を捉え、持続可能な居住環境の創造をリードする建築技術者を「グリーン人材」として養成することを目的とし、建築情報技術を活用した建築計画、建築環境、建築構造、建築生産や木工・インテリアの学修を通して、建築デザインに関わる幅広い教養と専門知識を身に付け、高い倫理観を持って社会に貢献できる人材の養成
  - ② 地球環境学科は、地球生態系に関わる環境問題に対応し、自然環境と共生する持続可能な社会の構築をリードする技術系人材を「グリーン人材」として養成することを目的とし、地球科学、環境共生、環境情報の幅広い学術分野に基づき、地上や宇宙空間から多角的に地球環境を観測・分析し、適確な評価及び施策立案に資するための総合的な専門的素養を修得し、高い倫理観を持って社会に貢献できる人材の養成
  - ③ 食健康科学科は、食と健康に支えられた持続可能な社会の創造をリードする技術系人材を「グリーン人材」として養成することを目的とし、食資源の育成や開発利用、殺菌や新規な加工法を探究する食品製造、食と運動の関係を探究する健康科学の学修を通して、食と健康に関

わる幅広い教養と専門知識を身に付け、高い倫理観を持って社会に貢献できる人材の養成  
(修業年限)

第3条 本大学の修業年限は、4年とする。

(在学期間)

第4条 学生は、8年の在学期間を超えて在学することができない。ただし、第19条第1項、第19条の2第1項及び第20条第1項の規定により入学した学生の在学できる年数は、別に定めるところによる。

(学位)

第5条 本大学を卒業した者には、学士の学位を授与する。

(大学院)

第5条の2 本大学に大学院を置く。

2 大学院学則は、別にこれを定める。

## 第2章 学年、学期及び休業日

(学年)

第6条 学年は、4月1日に始まり翌年3月31日に終る。

(学期)

第7条 学年を分けて次の2期とする。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から翌年3月31日まで

2 学長は、特別な事情があると認めた場合、前項に定める学期の期間を変更することができる。

3 第1項に定める各学期を前半及び後半に分けることができる。この場合における前期前半を第1クオーター、前期後半を第2クオーター、後期前半を第3クオーター及び後期後半を第4クオーターとする。

(休業日)

第8条 学年中の休業日は、次のとおりとする。

(1) 日曜日

(2) 国民の祝日に関する法律に規定する休日

(3) 春季休業 4月1日から4月4日まで

(4) 夏季休業 8月1日から9月30日まで

(5) 冬季休業 12月19日から翌年1月7日まで

(6) 学年末休業 2月21日から3月31日まで

2 学長は、特別な事情があると認めた場合、前項第3号から第6号までに定める休業日を変更することができる。

3 臨時の休業日は、そのつど学長が定める。

4 学長が教育上必要と認めた場合、休業日に授業を行うことができる。

## 第3章 授業科目及び単位数

(授業科目の区分等)

第9条 授業科目の区分は、リベラルアーツ教育科目、社会実践教育科目、専門教育科目、教職課程に係る教職に関する科目及びリメディアル科目とする。

2 教育課程は、リメディアル科目を除く各授業科目を必修科目、選択科目及び自由科目に区分し、

各学年に配当し編成する。

(高次レベル科目)

第9条の2 前条第1項に定める専門教育科目に高次レベル科目を置く。

(プール科目)

第9条の3 第9条第1項に定めるリベラルアーツ教育科目にプール科目を置く。

2 プール科目は、「プールA」及び「プールB」の科目群に分類する。

(授業の方法)

第9条の4 授業は、講義、演習、実験又は実習のいずれか若しくはこれらの併用により行う。

2 前項に定める授業は、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

3 第1項に定める授業の一部を、本大学の校舎及び附属施設以外の場所で行うことができる。

4 前3項に定めるもののほか、授業の実施に関し必要な事項は、別に定める。

(授業科目及び単位数)

第10条 第9条第1項に定めるリベラルアーツ教育科目、社会実践教育科目及び専門教育科目は、工学部にあっては別表1、情報学部にあっては別表2及び環境学部にあっては別表3に定めるとおりとする。

2 第9条第1項に定める教職課程に係る教職に関する科目は、別表4に定めるとおりとする。

3 工学部、情報学部及び環境学部における1単位の授業科目は、45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、単位の計算基準は、次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 講義については、別表1から別表3の教育課程表に定める15時間の授業をもって1単位とする。

(2) 演習及び実験については、別表1から別表3の教育課程表に定める30時間の授業をもって1単位とする。

(3) 実習については、別表1から別表3の教育課程表に定める30時間の授業をもって1単位とする。

4 教職課程に係る教職に関する1単位の授業科目は、前項の規定を準用する。

5 第9条第1項に定めるリメディアル科目は「リメディアル数学」とし、単位は設定しない。

第11条 削除

第12条 削除

第13条 削除

第13条の2 削除

第13条の3 削除

第14条 削除

## 第4章 入学、再入学、学士入学、編入学、休学、留学、転学部、転学科、転学及び退学

(入学)

第15条 入学は、学年の始めとする。

第16条 本大学の第1年次学生として入学を志願できる者は、次の各号の一に該当するものとする。

(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）

(3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大

臣の指定したもの

- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が三年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規程（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (8) 学校教育法第90条第2項の規定により他の大学に入学した者であって、本大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

第17条 前条の規定により入学を志願する者は、入学志願書に所定の入学検定料及び別に指定する書類を添えて本大学に願い出なければならない。

2 入学願書の受付期間は、別に定める。

3 前2項の規定は、第19条、第19条の2及び第20条の規定により入学を志願する場合にもこれを準用する。

第18条 入学志願者について、所定の選考を行う。

（再入学）

第19条 次の各号の一に該当する者が、所定の手続きを経て再入学を願い出たときは、選考の上、教授会の議を経て学長が、相当年次に入学を許可することができる。

- (1) 本大学を第30条により退学し、再入学を願い出た者
- (2) 第41条第2号により除籍された者で、別に定める規程により再入学を願い出た者
- (3) 学長が前各号に準じると認めた者

（学士入学）

第19条の2 本大学に学士入学を志願する者があるときは、選考の上、教授会の議を経て学長が、入学を許可することができる。

2 前項に定めるもののほか、学士入学の取扱いに関し必要な事項は、学士入学規程の定めるところによる。

（編入学）

第20条 本大学に編入学を志願する者があるときは、選考の上、教授会の議を経て学長が、入学を許可することができる。

2 前項に定めるもののほか、編入学の取扱いに関し必要な事項は、編入学規程の定めるところによる。

第21条 入学を許可すべき者は、教授会の議を経て学長が定める。

（入学手続）

第22条 第18条、第19条、第19条の2及び第20条に定めるところにより入学を許可された者は、所定の期日までに、次に掲げる手続きを完了しなければならない。

- (1) 別に定める書類の提出
- (2) 所定の入学会、授業料、施設設備資金その他諸納入金の納入

2 前項の入学手続きを完了した者に、入学を許可する。

(休学)

第23条 学生は、疾病その他の事由により、引き続き 3 か月以上修学を中止しようとするときは、医師の診断書又は詳細な事由書並びに在籍料を添えて、保証人連署をもって学長に休学を願い出て許可を受けなければならない。

2 疾病その他の事由により修学することが適当でないと認められる学生に対しては、学長が教授会の議を経て期間を定め休学を命ずる。

第24条 休学の期間は、引き続き 1 年を超えることはできない。ただし、特別の事由があるときは、さらに 1 年以内の休学を許可する。

第25条 休学期間は、通算して 4 年を超えることはできない。

第26条 休学期間は、休学した日を含む学期の全てを休学したものとして取扱い、第 4 条の在学期間に算入しない。

第27条 休学期間内であっても、事由が消滅し修学しようとするときは、修学願を提出して学長の許可を受け、修学することができる。

(留学)

第28条 学生が、本大学と学生交流に関する協定を締結している外国の大学に留学を願い出た場合、学長は、教授会の議を経て、留学を許可する。

2 前項に定める留学の期間は、原則として 1 年以内とし、当該期間は、第 4 条に規定する在学期間に算入する。

3 前 2 項に定めるもののほか、留学については別に定める。

(転学部、転学科及び転コース)

第29条 学生が、所属学科から他の学部、同一学部の他の学科及びコースへ転学部、転学科及び転コースを願い出たときは、教授会の議を経て、学長が相當年次に転学部、転学科及び転コースを許可することができる。

2 前項に定めるもののほか、転学部、転学科及び転コースについては、別に定める規程による。

(転学)

第29条の 2 学生が他の大学へ転学又は入学を志願しようとするときは、学長に願い出て許可を受けなければならない。

(退学)

第30条 学生が、疾病その他の事由により退学しようとするときは、医師の診断書又は詳細な事由書を添え、保証人連署をもって学長に願い出て、許可を受けなければならない。

## 第 5 章 授業科目の履修、単位修得の認定、進級制限、卒業及び教員免許状

(コースの履修方法)

第31条 電子情報工学科に電子情報工学コース及び臨床工学コースを置き、その履修方法については、別に定める。

(トラック制度)

第31条の 2 第 2 条に定める各学科にトラック制度を設けるものとする。

2 前項に定めるトラック制度に関する取扱いは、別に定める。

(履修の要件及び単位修得)

第32条 学生は、在学中所定の授業科目の履修申請を行い、単位を修得しなければならない。

2 卒業の要件として修得すべき単位数について、年間に履修申請を行うことができる単位数の上限は、各年次とも、次のとおりとする。

<電子情報工学科臨床工学コース以外の学科・コース>

対象期間	年間
学生の種別	
基本トラックの学生	46 単位
発展トラックに認定された学生	50 単位

<電子情報工学科臨床工学コース>

対象期間	年間
学生の種別	
全学生	52 単位

3 別に定める学生については、前項に定める単位数の上限を超えて履修申請を行うことができる。

4 前3項に定めるもののほか、履修に関する要件等については、別に定める。

(単位修得の認定)

第33条 学則第34条の2に定める成績の評価において合格した授業科目については、認定の上、所定の単位を与える。

(入学前の既修得単位等の認定)

第33条の2 学長は、教育上有益と認めるときは、学生が本大学に入学する前に、大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）を、教授会の議を経て、本大学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 学長は、学生が本大学に入学する前に行った第33条の4に規定する学修を、本大学における授業科目の履修とみなし、教授会の議を経て、単位を与えることができる。

(他の大学等における授業科目の履修等)

第33条の3 学長は、教育上有益と認めるときは、学生が在学中に他の大学（外国の大学を含む。）又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、教授会の議を経て、本大学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

(大学以外の教育施設等における学修)

第33条の4 学長は、教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が定める学修を、本大学における授業科目の履修とみなし、教授会の議を経て、単位を与えることができる。

(規程への委任)

第33条の5 前3条に規定する単位の認定に関して必要な事項は、別に定める。

(認定単位数の上限)

第33条の6 第33条の2第1項及び同条第2項の規定により認定する単位数の上限は、合わせて30単位（本大学において修得した単位数を除く）とする。ただし、再入学、編入学及び学士入学した者（以下「再入学者等」という。）の取扱いは、第3項の定めるところによる。

2 第33条の3及び第33条の4の規定により認定する単位数の上限は、合わせて30単位とする。

3 再入学者等に対する第33条の2、第33条の3及び第33条の4の規定により認定する単位数の上限は、合わせて62単位とする。

4 自由科目として認定する科目の単位数は、前3項に定める上限単位数に含めないものとする。

第34条の1 単位修得の認定は、試験その他によって行う。

2 前項に関する規程は、別に定める。

(成績の評価)

第34条の2 授業科目の評価は、@、A、B、C、D、Pの評語をもって表し、@、A、B、C、Pを合格とし、Dを不合格とする。

2 前項に定める評価基準は、学業成績評価原表の作成及び提出に関する規程の定めるところによる。

(GP制度)

第34条の3 学生が履修し、修得した成績に沿った学修に関する指導を行うためにGP制度を定めるものとする。

2 GP制度に関して必要な事項は、GP制度に関する取扱い規程の定めるところによる。

(進級)

第34条の4 1年次末において、在学期間が1年以上の者は、2年次へ進級できるものとする。

2 2年次末において、リメディアル科目に合格するとともに、学則第35条に定める卒業に必要な単位数（以下「卒業単位数」という。）を64単位以上修得し、在学期間が2年以上の者は、3年次へ進級できるものとする。

3 3年次末において、卒業単位数を104単位以上修得し、在学期間が3年以上の者は、4年次へ進級できるものとする。

(卒業)

第35条 工学部の学生にあっては、本大学に4年以上在学し、別表1に定める授業科目から、次の各号に示す区分に従い合計124単位以上を修得するとともに、分野別の修得要件を満たした者は、学長が教授会の議を経て卒業と認定し、卒業証書・学位記を授与する。

(1) リベラルアーツ教育科目については、次に掲げるとおりとする。

学科	卒業に必要な単位数
電子情報工学科	
電気システム工学科	
機械情報工学科	
環境土木工学科	
建築工学科	必修科目10単位、選択科目14単位以上の合計24単位以上

(2) 社会実践教育科目及び専門教育科目については、次に掲げるとおりとする。

学科	卒業に必要な単位数	分野別の修得要件
電子情報工学科	<電子情報工学コース> 必修科目47単位、選択科目53単位以上の合計100単位以上 <臨床工学コース> 必修科目99単位、選択科目1単位以上の合計100単位以上	—
電気システム工学科	必修科目56単位、選択科目44単位以上の合計100単位以上	「グリーンエネルギー」「通信システム」及び「スマートシステム」の各分野から各4単位以上修得
機械情報工学科	必修科目63単位、選択科目37単位以上の合計100単位以上	—
環境土木工学科	必修科目58単位、選択科目42単位以上の合計100単位以上	—
建築工学科	必修科目65単位、選択科目35単位以上の合計100単位以上	—

2 情報学部の学生にあっては、本大学に4年以上在学し、別表2に定める授業科目から、次の各号に示す区分に従い合計124単位以上を修得した者は、学長が教授会の議を経て卒業と認定し、卒業証書・学位記を授与する。

(1) リベラルアーツ教育科目については、次に掲げるとおりとする。

学科	卒業に必要な単位数
情報工学科	
情報システム学科	
情報マネジメント学科	必修科目10単位、選択科目14単位以上の合計24単位以上

(2) 社会実践教育科目及び専門教育科目については、次に掲げるとおりとする。

学科	卒業に必要な単位数
情報工学科	必修科目 42 単位、選択科目 58 単位以上の合計 100 単位以上
情報システム学科	必修科目 45 単位、選択科目 55 単位以上の合計 100 単位以上
情報マネジメント学科	必修科目 43 単位、選択科目 57 単位以上の合計 100 単位以上

3 環境学部の学生にあっては、本大学に 4 年以上在学し、別表 3 に定める授業科目から、次の各号に示す区分に従い、合計 124 単位以上を修得した者は、学長が教授会の議を経て卒業と認定し、卒業証書・学位記を授与する。

(1) リベラルアーツ教育科目については、次に掲げるとおりとする。

学科	卒業に必要な単位数
建築デザイン学科	必修科目 10 単位、選択科目 14
地球環境学科	単位以上の合計 24 単位以上
食健康科学科	

(2) 社会実践教育科目及び専門教育科目については、次に掲げるとおりとする。

学科	卒業に必要な単位数
建築デザイン学科	必修科目 51 単位、選択科目 49 単位以上の合計 100 単位以上
地球環境学科	必修科目 46 単位、選択科目 54 単位以上の合計 100 単位以上
食健康科学科	必修科目 48 単位、選択科目 52 単位以上の合計 100 単位以上

#### 4 削除

5 前各項に定める卒業に必要な単位数のうち、多様なメディアを高度に利用して行う授業の実施に関する規程に定めるメディア授業科目の修得単位数は、60 単位を超えないものとする。

(前期末卒業)

第35条の 2 年度末に卒業と認定されなかった者が、次年度前期末に前条に定める卒業の要件を満たした場合、学長が教授会の議を経て卒業と認定し、卒業証書・学位記を授与する。

(教員免許状)

第35条の 3 教員免許状の取得を志望する者は、教育職員免許法及び同法施行規程に定めるところにより、別に定める教職課程に関する科目の単位を修得しなければならない。

2 前項に定める単位を修得した者が取得できる教育職員免許状の種類及び免許教科は、次のとおりとする。

学部	学科	教員免許状の種類及び免許教科	
工学部	電子情報工学科	高等学校教諭一種免許状	工業 情報
		高等学校教諭一種免許状	
	電気システム工学科	高等学校教諭一種免許状	工業 情報
		高等学校教諭一種免許状	
	機械情報工学科	高等学校教諭一種免許状	工業 情報
		高等学校教諭一種免許状	
	環境土木工学科	高等学校教諭一種免許状	工業
	建築工学科	高等学校教諭一種免許状	工業

情報学部	情報工学科	高等学校教諭一種免許状	情報
	情報システム学科	高等学校教諭一種免許状	情報
	情報マネジメント学科	高等学校教諭一種免許状	情報
環境学部	建築デザイン学科	高等学校教諭一種免許状	工業
	地球環境学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	理科 理科 情報
	食健康新学科	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	理科 理科

## 第6章 表彰、懲戒及び除籍

(表彰)

第36条 学生が他の模範となる行為をしたときは、学長が教授会の議を経てこれを表彰する。

(懲戒)

第37条 学生が本大学の諸規程に違反し学内の秩序を乱し、その他学生の本分に反する行為などをしたときは、学長が教授会の議を経てこれを懲戒する。

第38条 懲戒の種類は、次のとおりとする。

訓告

停学

退学

第38条の2 懲戒に関し必要な事項は、別に定める。

第39条 学生が次の各号の一に該当するときは、学長は、懲戒により退学を命ずる。

- (1) 性行不良で改善の見込がないと認められる者
- (2) 正当の理由がなくて欠席が多い者
- (3) 本大学の秩序を乱しその他学生としての本分に著しく反した者

第40条 削除

(除籍)

第41条 学生が次の各号の一に該当するときは、学長が教授会の議を経て除籍する。

- (1) 第4条の在学期間を修学しても卒業の認定を得られない者
- (2) 諸納入金の納入の義務を怠り、督促を受けてもなお納入しない者

## 第7章 入学検定料、入学金、授業料、施設設備資金等

(納入金)

第42条 本大学の入学検定料、入学金、授業料及び施設設備資金は、次のとおりとする。

- (1) 入学検定料 30,000円
  - (2) 入学金 250,000円
  - (3) 授業料 1,120,000円
  - (4) 施設設備資金 1年次 220,000円 (ただし、工学部電子情報工学科の臨床工学コース  
は 320,000円)
- 2年次以降 260,000円 (ただし、工学部電子情報工学科の臨床工学コース

は 360,000 円)

2 第23条第1項に定める在籍料は、次のとおりとする。

在籍料 (月額) 10,000 円

第43条 削除

第44条 第42条の諸納入金及びその他の諸納入金は、別に定めるところにより納入しなければならない。

2 所定の期日までに諸納入金の納入を怠っている者には、それを納入するまで授業及び試験に出席すること並びに附属図書館備えつけの図書を閲覧することを禁止することがある。

第45条 休学期間中は、授業料及び施設設備資金の納入を免除する。

2 前項の取扱いに關し必要な事項は、別に定める。

第46条 転学、退学、懲戒退学又は除籍された者の、当該期分の諸納入金は納入しなければならない。

2 停学期間中の諸納入金は、納入しなければならない。

第47条 在学中の諸納入金に変更のあったときは、新たに定められた金額をその期から納入しなければならない。

第48条 既納の諸納入金は、一切返還しない。ただし、新たに入学を許可された者のうち入学を辞退する者が、第42条に定める授業料及び施設設備資金等の返還を求めた場合の取り扱いは、別に定める。

## 第8章 研究生、科目等履修生、派遣学生、単位互換履修生、委託生及び外国人留学生

(研究生)

第49条 本大学において、特定の教員の指導のもとに研究することを願い出た者があるときは、大学の教育研究に支障のない場合に限り、選考のうえ研究生として許可する。

(科目等履修生)

第49条の2 本大学生以外の者が本大学の一又は複数の授業科目について履修を願い出たときは、選考のうえ科目等履修生として許可する。

(派遣学生及び単位互換履修生)

第49条の3 学生が、単位互換協定を締結している大学又は短期大学（高等専門学校を含む。）の指定する授業科目について履修を願い出たときは、派遣学生として履修を許可することができる。

2 本大学が単位互換協定を締結している大学又は短期大学（高等専門学校を含む。）の学生が、本大学の指定する授業科目について履修を願い出たときは、単位互換履修生として履修を許可することができる。

3 前2項に関する規程は別に定める。

(委託生)

第50条 公共団体その他の機関から本大学の特定の授業科目について修学を委託されたときは、選考のうえ委託生として許可する。

(外国人留学生)

第51条 日本国に留学のため入国を許可された者で、次の各号の一に該当する入学資格を有する外国人は、選考の上、外国人留学生として入学することができる。

- (1) 第16条に定める資格を有する者
- (2) 学士入学規程第2条に定める資格を有する者
- (3) 編入学規程第2条に定める資格を有する者

2 前項第2号及び第3号に定める入学資格を有する者の選考等については、学士入学規程並びに編入学規程の定めるところによる。

3 前各項に定めるものの他、外国人留学生に関する事項は、外国人留学生規程の定めるところによる。

#### 第51条の2 削除

第52条 前6条に関する規定は、別に定める。

### 第9章 特待生

(特待生)

第53条 人間力を有し、かつ、学業成績が特に優秀な者を特待生とする。

2 前項に関する規程は、別に定める。

#### 第54条 削除

#### 第55条 削除

### 第10章 教育研究実施組織

(教職員)

第56条 本大学に、学長、教授、准教授、講師、助教、助手及び経営事務職員を置く。

2 前項に定めるもののほか、本大学に、副学長、学長補佐、学部長、技術職員その他必要な職員を置くことができる。

3 第1項に定める者の職務は、当該各号に定めるとおりとする。

- (1) 学長は、校務をつかさどり、所属職員を統督する。
- (2) 教授、准教授及び助教は、学生を教授し、その研究を指導し、又は研究に従事する。
- (3) 講師は、教授又は准教授に準ずる職務に従事する。
- (4) 助手は、その所属する組織における教育研究の円滑な実施に必要な業務に従事する。
- (5) 経営事務職員は、事務に従事する。

4 前項に定める者以外の職務等については、別に定める。

### 第11章 協議会及び教授会

(協議会)

第57条 本大学に、大学における基本問題、長期計画等に関する事項の協議並びに学部その他の機関の連絡調整を行うために、協議会を置く。

2 協議会に関する規程は、別にこれを定める。

(教授会)

第58条 本大学の学部に、教授会を置く。

2 教授会は、基幹教員（助手を除く。）をもって構成する。ただし、必要に応じて、構成員以外の者に出席を求めることができる。

3 前項の規定にかかわらず、教員の資格審査に関する事項、その他別段の定めのある事項を審議する場合の構成は、教授のみとする。

4 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

- (1) 学生の入学、再入学、編入学及び卒業に関する事項
- (2) 学位の授与に関する事項
- (3) 前2号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定める事項

5 教授会は、前項に規定するもののほか、学長がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、

及び学長の求めに応じ、意見を述べることができる。

6 教授会に関する規程は、別に定める。

第59条 削 除

第60条 削 除

第61条 削 除

## 第 12 章 附属図書館等

(附属図書館等の設置)

第62条 本大学に、附属図書館、教学支援機構、HIT 教育機構、研究支援機構、教学 IR センター、SDGs 推進センター、地域防災減災教育研究推進センター、IoT・AI・データサイエンス教育研究推進センター、フードテック教育研究推進センター、体育館、Fab Lab、工作センター、学生相談室、人権室及び沼田校舎を置く。

2 前項の施設の管理運営に関する規程は、別に定める。

## 第 13 章 保健及び厚生施設

(保健及び厚生施設)

第63条 本大学に、保健並びに厚生に関する諸施設を設ける。

2 前項の施設に関する規程は、別に定める。

(健康診断)

第64条 教職員及び学生の保健のため、健康診断を定期に行う。

## 第 14 章 寄宿舎

(寄宿舎)

第65条 学生のために寄宿舎を設けることができる。

2 前項に関する規程は、別に定める。

## 第 15 章 その他

(改廃)

第66条 この学則の改廃は、教授会の議を経て、理事会において決定する。

(雜則)

第67条 この学則に定めるもののほか、必要な事項は、学長が総長と協議のうえ、別に定める。

### 附 則

この学則は、昭和 38 年 4 月 1 日から施行する。

### 附 則

この学則は、昭和 39 年 4 月 1 日から施行する。

### 附 則

この学則は、昭和 40 年 4 月 1 日から施行する。

### 附 則

この学則は、昭和 41 年 4 月 1 日から施行する。

### 附 則

この学則は、昭和 42 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、昭和 43 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、昭和 44 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

1 この学則は、昭和 47 年 4 月 1 日から施行する。

2 昭和 46 年度以前の入学生にかかる諸納入金については、第 45 条の改正規定を除き、なお従前の例による。

附 則

この学則は、昭和 47 年 7 月 1 日から施行する。

附 則

1 この学則は、昭和 48 年 4 月 1 日から施行する。

2 昭和 47 年度以前の入学生にかかる第 9、10、11、12、13 及び 35 条の教育課程に関する規定については、なお従前の例による。

附 則

この学則は、昭和 48 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、昭和 49 年 2 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、昭和 50 年 2 月 1 日から施行する。

附 則

1 この学則は、昭和 51 年 4 月 1 日から施行する。

2 入学金及び授業料は、昭和 51 年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、昭和 52 年 2 月 1 日から施行し、昭和 52 年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、昭和 52 年 9 月 1 日から施行し、入学金は昭和 53 年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、昭和 53 年 2 月 1 日から施行し、昭和 53 年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、昭和 53 年 12 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、昭和 54 年 2 月 1 日から施行し、昭和 54 年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、昭和 54 年 11 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、昭和 55 年 2 月 1 日から施行し、昭和 55 年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、昭和 55 年 3 月 1 日から施行する。

附 則

1 この学則は、昭和 55 年 4 月 1 日から施行する。

2 昭和 54 年度以前の入学生にかかる第 9、10、11、12、13 及び第 35 条の教育課程に関する規定については、なお以前の例による。

#### 附 則

この学則は、昭和 56 年 2 月 20 日から施行し、昭和 56 年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、昭和 57 年 3 月 8 日から施行し、昭和 57 年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、昭和 58 年 4 月 1 日から施行する。

#### 附 則

1 この学則は、昭和 58 年 4 月 1 日から施行し、同日現在在籍する学生から適用する。ただし、昭和 57 年度以前の入学生については、第13条、第13条の 2 及び第35条の改正規定を除き、なお従前の例による。

2 この学則（以下「新学則」という。）において、新学則の施行前の学則（以下「旧学則」という。）における授業科目のうち、「数学IV」とあるのは「応用数学 I」、「数学V」とあるのは「応用数学II」、「数学VI」とあるのは「応用数学III」及び「数学VII」とあるのは「応用数学IV」と、それぞれ読み替えるものとする。

3 新学則を適用する場合において、前項に規定する旧学則の授業科目を修得しているときは、新学則により読み替える当該授業科目を修得したものとみなす。

#### 附 則

この学則は、昭和 58 年 4 月 2 日から施行する。ただし、第 18 条、第 22 条及び第 42 条の改正規定については、昭和 58 年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、昭和 59 年 1 月 19 日から施行し、昭和 59 年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、昭和 60 年 1 月 26 日から施行し、昭和 60 年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、昭和 60 年 5 月 14 日から施行し、昭和 61 年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、昭和 60 年 7 月 29 日から施行し、昭和 61 年度入学生から適用する。ただし、昭和 60 年度以前の入学生に係る第 31 条のコースに関する規定、第 9 条から第 14 条まで及び第 35 条の教育課程に関する規定並びに第 34 条の 3 の進級制限に関する規定については、なお従前の例による。

#### 附 則

この学則は、昭和 61 年 1 月 25 日から施行し、昭和 61 年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、昭和 61 年 4 月 1 日から施行する。

#### 附 則

この学則は、昭和 61 年 11 月 17 日から施行し、昭和 62 年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、昭和 62 年 11 月 19 日から施行し、昭和 63 年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、昭和 63 年 6 月 27 日から施行し、昭和 64 年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、昭和 64 年 4 月 1 日から施行する。

## 附 則

この学則は、昭和 63 年 11 月 28 日から施行する。ただし、第26条の休学期間に係る規定及び第42条の納入金に係る規定については、昭和 64 年度入学生から適用し、昭和 63 年度以前入学生については、なお従前の例による。

## 附 則

この学則は、平成元年 2 月 13 日から施行し、平成元年 4 月 1 日から適用する。

## 附 則

この学則は、平成元年 7 月 17 日から施行し、昭和 61 年度以降入学生に、平成 2 年度から適用する。ただし、第 9 条第 1 項、第 10 条第 1 項別表 1 に規定する教職に関する専門教育科目の教育課程表及び第 35 条の 2 の規定については、平成 2 年度入学生から適用し、平成元年度以前入学生については、なお従前の例による。

## 附 則

この学則は、平成元年 12 月 11 日から施行し、平成 2 年度入学生から適用する。

## 附 則

この学則は、平成 2 年 12 月 10 日から施行し、平成 3 年度入学生から適用する。

## 附 則

この学則は、平成 3 年 4 月 15 日から施行し、平成 4 年度入学生から適用する。

## 附 則

この学則は、平成 3 年 6 月 17 日から施行し、平成 4 年度入学生から適用する。

## 附 則

この学則は、平成 3 年 6 月 29 日から施行し、平成 4 年度入学生から適用する。

## 附 則

この学則は、平成 3 年 9 月 9 日から施行する。

## 附 則

この学則は、平成 4 年 4 月 1 日から施行する。ただし、第 2 条の規定にかかわらず、建築学科の入学定員は、平成 4 年度から平成 11 年度の間 180 名とする。

## 附 則

この学則は、平成 3 年 10 月 14 日から施行し、平成 4 年度入学生から適用する。

## 附 則

この学則は、平成 4 年 3 月 16 日から施行する。

## 附 則

この学則は、平成 4 年 6 月 22 日から施行し、平成 5 年度入学生から適用する。

## 附 則

この学則は、平成 4 年 11 月 30 日から施行し、平成 5 年度入学生から適用する。

## 附 則

この学則は、平成 5 年 2 月 15 日から施行し、平成 5 年度入学生から適用する。

## 附 則

1 この学則は、平成 5 年 4 月 1 日から施行する。

2 環境学部の入学定員は、第 2 条第 2 号の規定にかかわらず、平成 5 年度から平成 11 年度の間、180 人とする。

3 工学部建築学科の学生募集は、平成 4 年度限り停止する。この場合において、工学部建築学科の平成 5 年度から平成 7 年度の学生定員は、第 2 条の規定にかかわらず、次表のとおりとする。

区分	入学定員	収容定員
平成 5 年度	0 名	420 名
平成 6 年度	0 名	280 名
平成 7 年度	0 名	140 名

4 工学部建築学科は、卒業等により当該学科の在学生がいなくなったときの年度末をもって廃止する。

#### 附 則

この学則は、平成 5 年 10 月 4 日から施行し、平成 6 年度入学生から適用する。

#### 附 則

- 1 この学則（以下「新学則」という。）は、平成 6 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 新学則は、平成 6 年度の工学部電子工学科、電気工学科、機械工学科及び経営工学科の入学生並びに平成 5 年度の工学部土木工学科入学生から適用する。
- 3 平成 4 年度以前の工学部土木工学科及び建築学科の入学生並びに平成 5 年度以前の工学部電子工学科、電気工学科、機械工学科及び経営工学科の入学生（以下「旧カリ学生」という。）に係る第 9 条及び第 10 条の教育課程に関する規定並びに第 35 条の卒業に関する規定については、なお従前の例による。
- 4 旧カリ学生が、新学則施行前の学則（以下「旧学則」という。）における第 9 条第 1 項に定める授業科目（以下「旧カリ科目」という。）について、別に定めるところにより、新学則における第 9 条第 1 項に定める授業科目を修得した場合は、旧カリ科目を修得したものとみなす。
- 5 旧カリ学生について、旧学則における第 35 条第 1 項第 1 号に定めるもののうち、人文分野、社会分野又は自然分野ごとの卒業に必要な単位数については、別に定める区分に従い、新学則における教養教育科目の単位をもって代えることができる。
- 6 平成 5 年度の工学部土木工学科の入学生について、旧学則により修得した授業科目は、別に定めるところにより、新学則により修得した授業科目とすることができる。

#### 附 則

この学則は、平成 6 年 11 月 29 日から施行し、平成 7 年度入学生から適用する。

#### 附 則

- 1 この学則は、平成 7 年 6 月 12 日から施行する。
- 2 この学則は、平成 7 年度入学生から適用する。ただし、第 20 条の規定は、平成 8 年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、平成 7 年 10 月 2 日から施行し、平成 8 年度入学生から適用する。

#### 附 則

- 1 この学則は、平成 8 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 学則第 10 条第 1 項に規定する別表第 2 の環境学部環境デザイン学科の「測量学」及び「測量学実習」については、平成 5 年度入学生から適用する。

#### 附 則

- 1 この学則は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 工学部各学科の平成 9 年度から平成 11 年度の収容定員は、第 2 条の規定にかかわらず、次表のとおりとする。

区分	平成 9 年度	平成 10 年度	平成 11 年度
電子工学科	550 名	540 名	530 名

電気工学科	550名	540名	530名
機械工学科	950名	940名	930名
建設工学科	600名	640名	680名
経営工学科	550名	540名	530名

- 3 工学部土木工学科の学生募集は平成8年度をもって停止し、当該学科は、在学生がいなくなったときの年度末をもって廃止する。
- 4 第31条に定めるコースについては、平成9年度入学生から適用し、平成9年度前に入学した者のコースについては、なお従前の例による。

#### 附 則

この学則は、平成8年11月19日から施行し、平成9年度入学生から適用する。ただし、再入学生及び編入学生については、別に定めるものとする。

#### 附 則

- 1 この学則は、平成9年4月1日から施行する。
- 2 この学則の施行にあたって、工学部電子工学科及び電気工学科に在籍している平成5年度以前入学生の教育課程については、別に定めるところによる。
- 3 この学則の施行にあたって、平成8年度以前の環境学部環境デザイン学科の入学生（以下「旧カリ学生」という。）にかかる単位の計算基準、工学部授業科目の履修に関する取扱い及び卒業に関する取扱いについては、なお従前の例による。
- 4 旧カリ学生が、第9条第2項に定める授業科目を別に定めるところにより受講し修得した場合は、入学時の教育課程表に定める授業科目を修得したものとみなす。
- 5 第10条第1項に規定する別表第1の工学部電子工学科・電気工学科の「からだの発達と健康」については、平成6年度入学生から適用する。
- 6 第10条第1項に規定する別表第1の工学部電子工学科・電気工学科の「国際社会とスポーツ」の授業科目の単位を修得している者の取扱いについては、なお従前の例による。
- 7 第10条第1項に規定する別表第1の工学部電子工学科の「応用電波工学」については平成6年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、平成9年11月10日から施行し、平成10年度入学生から適用する。

#### 附 則

- 1 この学則は、平成10年4月1日から施行する。
- 2 平成9年度以前の入学生が、新学則第10条第1項別表第1に定める授業科目を履修する場合の取扱いは別に定める。
- 3 平成7年度以前の工学部電気工学科の入学生にかかる新学則第35条第1項第3号に定める卒業に関する取扱いについては、なお従前の例による。

#### 附 則

この学則は、平成10年4月1日から施行し、適用にあたっては次の各項に掲げるとおりとする。

- (1) 工学部電気工学科及び経営工学科の平成6年度以降の入学生から適用する。
- (2) 工学部土木工学科の平成5年度以降の入学生及び建設工学科の平成9年度以降の入学生から適用する。
- (3) 環境学部環境デザイン学科の平成5年度以降の入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、平成 10 年 8 月 31 日から施行し、平成 11 年度入学生から適用する。

#### 附 則

- 1 この学則は、平成 11 年 4 月 1 日から施行する。ただし、新学則第20条第 1 項及び第 2 項第 5 号の編入学に関する規程については、平成 12 年度入学生から適用する。
- 2 新学則第20条第 2 項第 5 号に定める者は、平成 6 年 6 月 21 日文部省告示第 84 号の規定により、専門士の称号の付与が認められた者並びに平成 6 年以前に文部省の定める基準を満たす専門課程を修了した者とする。
- 3 平成 10 年度以前の入学生が、新学則第10条第 1 項別表 2 に定める授業科目を履修する場合の取り扱いは別に定める。

#### 附 則

- 1 この学則は、平成 12 年 4 月 1 日から施行し、平成 12 年度入学生から適用する。
- 2 平成 11 年度以前の工学部の入学生（以下「旧カリ学生」という。）にかかる単位の計算基準、コースの履修方法及び卒業に関する取扱いについては、なお従前の例による。
- 3 旧カリ学生が、第 9 条第 1 項に定める授業科目を別に定めるところにより受講し修得した場合は、入学時の教育課程表に定める授業科目を修得したものとみなす。
- 4 工学部の電子工学科、電気工学科、機械工学科及び経営工学科の学生募集は、平成 11 年度限り停止する。この場合において、当該学科の平成 12 年度から平成 14 年度の学生定員は、第 2 条の規定に係わらず、次表のとおりとする。

学 科 年 度	電子工学科		電気工学科		機械工学科		経営工学科	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
平成 12 年度	0 名	390 名	0 名	390 名	0 名	690 名	0 名	390 名
平成 13 年度	0 名	260 名	0 名	260 名	0 名	460 名	0 名	260 名
平成 14 年度	0 名	130 名	0 名	130 名	0 名	230 名	0 名	130 名

- 5 前項に掲げる学科は、卒業等により当該学科の在学生がいなくなった年度の末日をもって廃止する。

#### 附 則

- 1 この学則は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 環境学部環境デザイン学科の学生定員は、第 2 条第 2 号の規定にかかわらず、平成 12 年度から平成 16 年度の間、入学定員 180 名、収容定員 720 名とする。

#### 附 則

- 1 この学則は、平成 12 年 4 月 1 日から施行し、平成 12 年度入学生から適用する。
- 2 工学部建設工学科の平成 11 年度入学生にかかる学則第10条第 1 項に定める別表 1 については、別に定めるところによる。

#### 附 則

この学則は、平成 12 年 3 月 23 日から施行し、平成 12 年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、平成 12 年 6 月 26 日から施行し、平成 13 年度入学生から適用する。

#### 附 則

- 1 この学則は、平成 13 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 改正後の第 35 条の 2 並びに別表 1、別表 2（環境学部環境デザイン学科の教育課程表を除く。）及び

別表 3 の規定は、平成 13 年度入学生から適用する。ただし、工学部知的情報システム工学科については、平成 12 年度入学生から適用する。

- 3 改正後の別表 2 [環境学部環境デザイン学科の教育課程表] については、平成 11 年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、平成 13 年 1 月 29 日から施行し、平成 13 年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、平成 13 年 2 月 26 日から施行する。

附 則

この学則は、平成 13 年 3 月 26 日から施行し、平成 13 年 4 月 1 日から適用する。

附 則

この学則は、平成 13 年 4 月 24 日から施行し、平成 13 年 4 月 1 日から適用する。

附 則

この学則は、平成 13 年 5 月 28 日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。

- 2 改正後の第 35 条の 2 第 2 項、別表 1 及び別表 3 の規定は、電子・光システム工学科、電気・ディジタルシステム工学科、機械システム工学科及び知能機械工学科の平成 14 年度以降の入学生について適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成 14 年 2 月 25 日から施行し、平成 14 年度入学生から適用する。

- 2 改正後の別表 3 「教職に関する科目（工業・情報）」のうち「教職総合ゼミナール」については、平成 12 年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、平成 14 年 12 月 26 日から施行し、平成 16 年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、平成 15 年 1 月 27 日から施行し、平成 15 年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、平成 15 年 3 月 19 日から施行し、平成 14 年 12 月 1 日から適用する。

附 則

この学則は、平成 15 年 5 月 26 日から施行し、平成 16 年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、平成 15 年 7 月 31 日から施行し、平成 16 年度入学生から適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成 16 年 3 月 29 日から施行し、平成 16 年 4 月 1 日から適用する。

- 2 第 35 条第 1 項及び第 2 項に定める卒業に必要とする単位数並びに別表 1、2 については、平成 16 年度入学生から適用する。

- 3 第 20 条に定める編入学に関する規定は、平成 17 年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、平成 16 年 4 月 19 日から施行し、平成 16 年 4 月 1 日から適用する。ただし、第 62 条第 1

項に定める教育学習支援センターについては、平成 15 年 4 月 1 日から適用する。

#### 附 則

- この学則は、平成 17 年 8 月 3 日から施行し、平成 18 年度入学生から適用する。
- 平成 17 年度以前入学生にかかる広島工業大学学則第 1 条、第 2 条、第 9 条、第 10 条、第 31 条、第 35 条及び第 35 条の 2 に関する取扱はなお従前の例による。
- 工学部電気・ディジタルシステム工学科、建設工学科及び知的情報システム工学科並びに環境学部環境情報学科の学生募集は、平成 17 年度限り停止する。

この場合において、当該学科の平成 18 年度から平成 20 年度の学生定員は、第 2 条の規定にかかわらず、次表のとおりとする。

学科 年度	電気・ディジタル システム工学科		建設工学科		知的情報 システム工学科		環境情報学科	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
平成 18 年度	0 名	390 名	0 名	540 名	0 名	390 名	0 名	300 名
平成 19 年度	0 名	260 名	0 名	360 名	0 名	260 名	0 名	200 名
平成 20 年度	0 名	130 名	0 名	180 名	0 名	130 名	0 名	100 名

- 前項に掲げる学科は、卒業等により当該学科の在学生がいなくなった年度の末日をもって廃止する。

#### 附 則

- この学則は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。ただし、第 20 条に定める編入学の取扱いについては、平成 19 年度編入学者から適用する。
- 平成 17 年度以前入学生に係る第 34 条の 2 に定める成績の評価については、なお、従前の例による。
- 第 34 条の 3 に定める GPA 制度については、平成 18 年度入学生から適用する。
- 平成 17 年度以前入学生に係る旧学則第 34 条の 3 に定める進級制限は、平成 17 年度以降適用しないものとし、このことに伴う取扱いは、別に定めるところによる。

#### 附 則

この学則は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

#### 附 則

この学則は、平成 18 年 9 月 21 日から施行し、平成 18 年度入学生から適用する。

#### 附 則

- この学則は、平成 18 年 6 月 22 日から施行し、平成 19 年度入学生から適用する。
- 平成 18 年度以前入学生にかかる第 2 条、第 10 条、第 35 条及び第 35 条の 2 に関する取扱いは、なお、従前の例による。
- 工学部電子・光システム工学科の学生募集は、平成 18 年度限り停止する。この場合において、当該学科の平成 19 年度から平成 21 年度の学生定員は、第 2 条の規定にかかわらず、次表のとおりとする。

学科 年度	電子・光システム工学科	
	入学定員	収容定員
平成 19 年度	0 名	270 名
平成 20 年度	0 名	180 名
平成 21 年度	0 名	90 名

- 工学部電気・デジタルシステム工学科、機械システム工学科、都市建設工学科及び建築工学科並びに

環境学部環境デザイン学科及び地域環境学科の平成 19 年度から平成 21 年度の収容定員は、第 2 条の規定にかかわらず、次のとおりとする。

区分	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
電気・デジタルシステム工学科	350 名	340 名	330 名
機械システム工学科	490 名	500 名	510 名
都市建設工学科	310 名	300 名	290 名
建築工学科	340 名	360 名	380 名
環境デザイン学科	380 名	400 名	420 名
地域環境学科	300 名	280 名	260 名

5 工学部電子・光システム工学科は、卒業等により当該学科の在学生がいなくなった年度の末日をもつて廃止する。

#### 附 則

この学則は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

#### 附 則

この学則は、平成 19 年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、平成 20 年度入学生から適用する。

#### 附 則

1 この学則は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

2 工学部電子情報工学科及び情報学部情報工学科の平成 20 年度から平成 22 年度の収容定員は、第 2 条の規定にかかわらず、次のとおりとする。

区分	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
電子情報工学科	310 名	300 名	290 名
情報工学科	410 名	420 名	430 名

#### 附 則

1 この学則は、平成 20 年 2 月 19 日から施行する。

2 工学部建設工学科の平成 16 年度及び平成 17 年度入学生の専門教育科目の卒業に必要な単位数の取扱いは、次のとおりとする。

社会建設工学コースの学生は、必修科目（コース必修を含む）54 単位、選択科目 42 単位以上の合計 96 単位以上とする。

建築工学コースの学生は、必修科目（コース必修を含む）60 単位、選択科目 36 単位以上の合計 96 単位以上とする。

#### 附 則

この学則は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

#### 附 則

この学則は、平成 21 年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、平成 20 年 9 月 29 日から施行し、平成 20 年 4 月 1 日から適用する。

#### 附 則

この学則は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

#### 附 則

- この学則は、平成 22 年度入学生から適用する。
- 平成 21 年度以前入学生にかかる第 2 条、第 2 条の 2、第 31 条、第 35 条及び第 35 条の 2 に関する取扱いは、なお、従前の例による。
- 工学部電気・デジタルシステム工学科及び都市建設工学科並びに環境学部地域環境学科の学生募集は、平成 21 年度限り停止する。この場合において、当該学科の平成 22 年度から平成 24 年度の学生定員は、第 2 条の規定にかかわらず、次表のとおりとする。

学科 年度	電気・デジタル システム工学科		都市建設工学科		地域環境学科	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員
平成 22 年度	0 名	240 名	0 名	210 名	0 名	180 名
平成 23 年度	0 名	160 名	0 名	140 名	0 名	120 名
平成 24 年度	0 名	80 名	0 名	70 名	0 名	60 名

- 工学部電子情報工学科、機械システム工学科及び建築工学科並びに環境学部環境デザイン学科及び地球環境学科の平成 22 年度から平成 24 年度の収容定員は、第 2 条の規定にかかわらず、次表のとおりとする。

区 分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
電子情報工学科	290 名	300 名	310 名
機械システム工学科	510 名	500 名	490 名
建築工学科	420 名	440 名	460 名
環境デザイン学科	450 名	460 名	470 名
地球環境学科	330 名	340 名	350 名

- 工学部電気・デジタルシステム工学科及び都市建設工学科並びに環境学部地域環境学科は、卒業等により当該学科の在学生がいなくなった年度の末日をもって廃止する。

#### 附 則

この学則は、平成 22 年 12 月 20 日から施行し、平成 22 年度入学生から適用する。

#### 附 則

- この学則は、平成 24 年 4 月 1 日から施行し、平成 24 年度入学生から適用する。
- 平成 23 年度以前入学生にかかる広島工業大学学則第 1 条、第 2 条、第 2 条の 2、第 10 条、第 31 条の 2、第 35 条及び第 35 条の 2 に関する取扱はなお従前の例による。
- 情報学部健康情報学科の学生募集は、平成 23 年度限り停止する。

この場合において、当該学科の平成 24 年度から平成 26 年度の学生定員は、第 2 条の規定にかかわらず、次表のとおりとする。

学科 年度	健康情報学科	
	入学定員	収容定員
平成 24 年度	0 名	240 名
平成 25 年度	0 名	160 名

平成 26 年度	0 名	80 名
----------	-----	------

4 工学部電子情報工学科及び都市デザイン工学科並びに環境学部環境デザイン学科及び地球環境学科の平成 24 年度から平成 26 年度収容定員は、第 2 条の規定にかかわらず、次表のとおりとする。

区分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
電子情報工学科	300 名	300 名	290 名
都市デザイン工学科	300 名	300 名	290 名
環境デザイン学科	460 名	460 名	450 名
地球環境学科	340 名	340 名	330 名

5 情報学部健康情報学科は、卒業等により当該学科の在学生がいなくなった年度の末日をもって廃止する。

#### 附 則

1 この学則は、平成 24 年 4 月 1 日から施行し、平成 24 年度入学生から適用する。

2 第 23 条第 1 項及び第 42 条第 2 項の規定は、平成 23 年度以前入学生についても適用することができる。

#### 附 則

この学則は、平成 24 年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、平成 27 年 4 月 1 日から施行する。

#### 附 則

1 この学則は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

2 平成 27 年度以前入学生にかかる第 2 条、第 2 条の 2、第 9 条の 2、第 10 条、第 31 条の 2、第 32 条、第 33 条の 3、第 34 条の 3、第 34 条の 4、第 35 条、第 35 条の 2、第 35 条の 3、第 42 条及び第 53 条に関する取扱いは、なお従前の例による。

3 工学部都市デザイン工学科及び環境学部環境デザイン学科の学生募集は、平成 27 年度限り停止する。

この場合において、当該学科の平成 28 年度から平成 30 年度の学生定員は、第 2 条の規定にかかわらず、次表のとおりとする。

学 科	年 度		
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
都市デザイン工学科	入学定員	0 名	0 名
	収容定員	210 名	140 名
環境デザイン学科	入学定員	0 名	0 名
	収容定員	330 名	220 名
			110 名

4 工学部建築工学科及び生命学部食品生命科学科の平成 28 年度から平成 30 年度収容定員は、第 2 条の規定にかかわらず、次表のとおりとする。

区 分	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
建築工学科	470 名	460 名	450 名
食品生命科学科	260 名	280 名	300 名

5 工学部都市デザイン工学科及び環境学部環境デザイン学科は、卒業等により当該学科の在学生がいなくなった年度の末日をもって廃止する。

#### 附 則

1 この学則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

2 平成 27 年度以前の入学生にかかる第 33 条の 2、第 33 条の 3、第 33 条の 4、第 33 条の 5 及び第 33 条の 6 に関する取扱いは、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行し、平成 28 年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、平成 29 年 9 月 1 日から施行する。

附 則

1 この学則は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

2 平成 29 年度以前の入学生にかかる第 10 条第 2 項及び第 35 条の 3 に関する取扱いは、なお従前の例による。

附 則

この学則は、平成 31 年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、平成 32 年度入学生から適用する。

附 則

1 この学則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

2 平成 31 年度以前入学生にかかる第 2 条、第 2 条の 2、第 9 条、第 9 条の 2、第 9 条の 3、第 10 条、第 32 条、第 33 条の 6、第 34 条の 4、第 35 条及び第 35 条の 3 に関する取扱いは、なお従前の例による。

3 情報学部知的情報システム学科の学生募集は、平成 31 年度限り停止する。

この場合において、当該学科の令和 2 年度から令和 4 年度の学生定員は、第 2 条の規定にかかわらず、次表のとおりとする。

学 科	年 度		
	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
知的情報 システム学科	入学定員	0 名	0 名
	収容定員	300 名	200 名
地球環境学科	入学定員	300 名	200 名
	収容定員	100 名	100 名

4 環境学部地球環境学科の令和 2 年度から令和 4 年度収容定員は、第 2 条の規定にかかわらず、次表のとおりとする。

区 分	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
地球環境学科	310 名	300 名	290 名

5 情報学部知的情報システム学科は、卒業等により当該学科の在学生がいなくなった年度の末日をもつて廃止する。

附 則

この学則は、令和 2 年 9 月 1 日から施行する。

附 則

この学則は、令和 3 年 4 月 1 日から施行し、令和 2 年度入学生から適用する。

附 則

この学則は、令和 3 年 9 月 1 日から施行する。

附 則

- この学則は、令和4年4月1日から施行する。
- 令和3年度以前入学生にかかる第2条に関する取扱いは、なお従前の例による。
- 工学部建築工学科、環境学部建築デザイン学科及び生命学部食品生命科学科の令和4年度から令和6年度収容定員は、第2条の規定にかかわらず、次表のとおりとする。

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
建築工学科	450名	460名	470名
建築デザイン学科	410名	420名	430名
食品生命科学科	300名	280名	260名

- 第10条第1項に定める別表1（工学部 環境土木工学科 教育課程表）の規定は、令和2年度入学生から適用する。
- 第10条第2項に定める別表5（教職に関する科目）の規定は、令和4年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、令和4年4月1日から施行する。

#### 附 則

この学則は、令和5年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、令和5年4月1日から施行し、令和2年度入学生から適用する。

#### 附 則

この学則は、令和5年10月1日から施行する。

#### 附 則

- この学則は、令和6年4月1日から施行する。
- 令和5年度以前入学生にかかる第2条に関する取扱いは、なお従前の例による。
- 工学部電子情報工学科、機械システム工学科及び知能機械工学科の令和6年度から令和8年度収容定員は、第2条の規定にかかわらず、次表のとおりとする。

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度
電子情報工学科	300名	320名	340名
機械システム工学科	470名	460名	450名
知能機械工学科	350名	340名	330名

#### 附 則

- この学則は、令和7年4月1日から施行し、令和7年度入学生から適用する。
- 令和6年度以前入学生にかかる第2条、第2条の2、第10条、第31条、第32条、第35条、第35条の2、第35条の3及び第42条に関する取扱いは、なお従前の例による。
- 工学部機械システム工学科及び知能機械工学科、情報学部情報コミュニケーション学科並びに生命学部生体医工学科及び食品生命科学科の学生募集は、令和6年度限り停止する。

この場合において、当該学科の令和7年度から令和9年度の学生定員は、第2条の規定にかかわらず、次表のとおりとする。

学科 年度	機械システム工学科		知能機械工学科		情報コミュニケーション学科	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員

令和 7 年度	0 名	350 名	0 名	260 名	0 名	330 名
令和 8 年度	0 名	230 名	0 名	170 名	0 名	220 名
令和 9 年度	0 名	110 名	0 名	80 名	0 名	110 名
学科 年度	生体医工学科				食品生命科学科	
	入学定員	収容定員	入学定員	収容定員		
令和 7 年度	0 名	180 名	0 名	180 名		
令和 8 年度	0 名	120 名	0 名	120 名		
令和 9 年度	0 名	60 名	0 名	60 名		

- 4 前項に掲げる学科は、卒業等により当該学科の在学生がいなくなった年度の末日をもって廃止する。
- 5 工学部電子情報工学科、電気システム工学科、機械情報工学科、環境土木工学科及び建築工学科、情報学部情報システム学科及び情報マネジメント学科並びに環境学部地球環境学科及び食健康科学科の令和 7 年度から令和 9 年度収容定員は、第 2 条の規定にかかわらず、次表のとおりとする。

区分	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度
電子情報工学科	340 名	380 名	420 名
電気システム工学科	380 名	400 名	420 名
機械情報工学科	120 名	240 名	360 名
環境土木工学科	290 名	300 名	310 名
建築工学科	470 名	460 名	450 名
情報システム学科	70 名	140 名	210 名
情報マネジメント学科	70 名	140 名	210 名
地球環境学科	310 名	340 名	370 名
食健康科学科	90 名	180 名	270 名

#### 附 則

- 1 この学則は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 情報学部情報システム学科及び情報マネジメント学科の令和 7 年度から令和 9 年度収容定員は、第 2 条の規定にかかわらず、次表のとおりとする。

区分	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度
情報システム学科	80 名	160 名	240 名
情報マネジメント学科	80 名	160 名	240 名

#### 附 則

この学則は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。ただし、第 10 条第 2 項に定める別表 4（教職に関する科目）の規定並びに第 10 条第 5 項、第 29 条、第 32 条第 2 項及び第 35 条の 3 第 2 項の規定は、令和 7 年度入学生から適用する

## 工学部 電子情報工学科 教育課程表

### 別表1

## 工学部 電子情報工学科 教育課程表

別表1

区分	分野	授業科目	単位数				開講期及び1週間の授業時間数												備考				
			必修	選択	自由	1年				2年				3年				4年					
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	通年					
電子デバイス	熱と波動	2	2						2														
	量子物理学	2	2						2														
	固体電子工学	2	2						2														
	基礎電磁気学A	2	2						2														
	基礎電磁気学B	2	2						2														
	電子デバイス	2	2						2														
	高周波工学	2	2						2														
	集積回路工学	2	2						2														
	デバイス応用	2	2						2														
	応用電波工学	2	2						2														
電子情報工学コース	基礎電気回路I	2	2						2														
	基礎電気回路II	2	2						2														
	基礎電気回路II演習	1	1						2														
	電子回路	2	2						2														
	制御工学	2	2						2														
	電気回路理論	2	2						2														
	通信工学	2	2						2														
	電子計測	2	2						2														
	組込みシステム	2	2						2														
	応用電気回路	2	2						2														
情報ネットワーク	デジタル回路	2	2						2														
	アナログ電子回路	2	2						2														
	情報システム設計	2	2						2														
	プログラミングB	2	2						2														
	コンピュータ工学	2	2						2														
	データベース	2	2						2														
	アーキテクチャとOS	2	2						2														
	情報理論	2	2						2														
	ネットワーク工学	2	2						2														
	デジタル交換工学	2	2						2														
教職教科	画像とマルチメディア	2	2						2														
	符号と暗号	2	2						2														
	人工知能	2	2						2														
	情報と職業	1	1						2														
	職業指導I	2	2						2														
臨床工学コース	職業指導II	2	2						2														
	工業概論A	2	2						2														
	工業概論B	2	2						2														
	基礎数学	2	2						2														
	応用数学	2	2						2														
	電気工学	2	2						2														
	電子工学	2	2						2														
	機械工学	2	2						2														
	機械工学実習	1	1						4														
	理工学演習	2	2						4														
専門基盤	医学概論	1	1						2														
	公衆衛生学	1	1						2														
	免疫学	1	1						2														
	薬理学	1	1						2														
	チーム医療概論	1	1						2														
	病理学	1	1						2														
	臨床生化学	1	1						2														
	医事関係法規	1	1						2														
	臨床医学演習	1	1						2														
	解剖学	2	2						2														
臨床工学	生理学	2	2						2														
	生化学	1	1						2														
	基礎医学実習	1	1						4														
	臨床医学総論A	2	2						4														
	臨床医学総論B	2	2						4														
	臨床医学総論C	2	2						4														
	臨床医学総論D	1	1						4														
	医用工学概論	2	2						2														
	生体物性工学	2	2						2														
	医用材料工学	2	2						2														
専門基盤	医用工学演習	1	1						2														
	情報処理工学	2	2						2														
	システム・制御工学	1	1						2														
	医用機器学概論	2	2						2														
	医用治療機器学	2	2						2														
	医用治療機器学実習	1	1						4														
	生体計測装置学	2	2						2														
	生体計測装置学実習	1	1						4														
	臨床支援技術学	1	1						2														
	臨床支援技術学実習	1	1						4														
専門基盤	医用治療機器学安全管理	1	1						2														
	生体計測装置学安全管理	1	1						2														
	医療安全管理学	2	2						2														
	医療安全管理法実習	1	1						4														
	生体機能代行技術学	2	2						2														
	呼吸療法技術演習	1	1						2														
	呼吸療法装置学	1	1						2														
	呼吸療法装置学実習	1	1						4														
	体外循環技術演習	1	1						2														
	体外循環装置学	1	1						2														
専門基盤	体外循環装置学実習	1	1						4														
	血液浄化技術演習	1	1						2														
	血液浄化装置学	1	1						2														
	血液浄化装置学実習	1	1						4														
	生体機能代行技術学演習	1	1						4														
	臨床実習	5	5						10														
	医用治療技術演習	1	1						2														
	生体計測技術演習	1	1						2														
	医療リスクマネジメント	1	1						2														
	高次レベル科目								4														

※異なるコースの学生は異なるコースの授業の一部を選択科目として履修できることとする。  
→例えば電子情報コースの学生は臨床工学コースの授業を選択科目として履修可能。

工学部 電気システム工学科 教育課程表

### 別表1

## 工学部 電気システム工学科 教育課程表

別表1

区分	分野	授業科目	単位数				開講期及び1週間の授業時間数												備考										
			必修	選択	自由	1年		2年		3年		4年																	
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	通年											
専門基盤	専門教育科目	電気回路理論B	2		2																								
		デジタル電子回路	2		2																								
		電子回路I	2		2														※3										
		電子回路II	2		2														先行修得科目※3										
		基礎電気工学I	2		2														※2										
		基礎電磁気学II	2		2														先行修得科目※2										
		基礎電磁気学演習A	1		1																								
		基礎電磁気学演習B	1		1																								
		機械工学概論	2		2																								
		設計製図	2		2													4											
クリエイティブエネルギー	専門教育科目	電気機器A	2		2																								
		電気機器B	2		2																								
		ワーエレクトロニクス	2		2																								
		熱工エネルギー工学	2		2																								
		グリーンエネルギー工学	2		2																								
		エネルギー変換工学	2		2																								
		電力発生工学	2		2																								
		電力伝送工学	2		2																								
		電力システム工学	2		2																								
		電気応用	2		2														高次レベル科目										
スマートシステム	専門教育科目	エネルギー総合管理及び法規	2		2																								
		信号処理	2		2																								
		通信工学	2		2																								
		デジタル交換工学	2		2																								
		電磁波工学	2		2																								
		高周波工学	2		2																								
		ワイヤレス通信システム工学	2		2														高次レベル科目										
		電気通信法規	2		2																								
		電気電子計測	2		2																								
		コンピュータ計測システム	2		2																								
教職教科	専門教育科目	制御工学I	2		2														※4										
		制御工学II	2		2														先行修得科目※4										
		コンピュータシステム	2		2																								
		コンピュータエンジニアリング	2		2																								
		情報システム工学	2		2																								
教職教科	専門教育科目	情報数理	2		2																								
		スマートロボット工学	2		2														高次レベル科目										
		情報と職業	1		1																								
		職業指導I	2		2														※5										
		職業指導II	2		2														先行修得科目※5										
		工業概論A	2		2																								
		工業概論B	2		2																								
単位数及び週時間数合計			66	148	15	229	4	38	22	36	36	30	4	0	28	4	4	26	34	32	32	48	0	0	12	0	0	8	4

「グリーンエネルギー」「スマートシステム」「通信システム」の各分野から各4単位以上を修得のこと。

## 工学部 機械情報工学科 教育課程表

## 別表1

## 工学部 機械情報工学科 教育課程表

別表1

区分	分野	授業科目	単位数				開講期及び1週間の授業時間数												備考										
			必修	選択	自由	1年		2年		3年		4年																	
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	通年											
		機械力学A	2		2				2																				
		機械力学B	2		2					2																			
		機械加工工学	2		2						2																		
		制御工学	2		2							2																	
		情報の基礎	2		2							2																	
		情報システム	2		2				2																				
		情報システム応用	2		2					2																			
		数値計算	2		2						2																		
		情報ネットワーク	2		2							2																	
		3次元CAD基礎	2		2																								
		基礎製図	2		2				2																				
		機械要素設計	2		2					2																			
		コンピュータ支援設計・製図	2		2						4																		
		コンピュータ支援設計・解析	2		2							4																	
		画像処理工学（地球）	2		2							2							組入れ（地球環境学科）										
		機械設計工学	2		2								2																
		生産システム工学（機マネジ）	2		2								2						組入れ（情報マネジメント学科）										
		シミュレーション工学	2		2									2					高次レベル科目										
		電気の基礎	2		2				2																				
		電気機械システム	2		2					2																			
		ソリューションエネルギー工学（電気）	2		2						2								組入れ（電気システム工学科）										
		メカトロニクス	2		2						2																		
		システム制御	2		2							2							高次レベル科目										
		ロボティクス	2		2								2						組入れ（情報工学科）										
		センシング（情報）	2		2									2															
		モビリティ基礎	2		2							2																	
		伝熱工学	2		2								2						組入れ（情報工学科）										
		流体機械	2		2								2						高次レベル科目										
		人工知能（情報）	2		2								2						組入れ（情報工学科）										
		モビリティシステム	2		2									2					高次レベル科目										
		機械材料	2		2					2																			
		モビリティ材料	2		2							2																	
		先進材料加工	2		2							2																	
		材料と情報	2		2								2						高次レベル科目										
		航空宇宙工学	2		2									2															
		情報と職業	1		1				2																				
		職業指導I	2		2						2								※1										
		職業指導II	2		2							2							先行修得科目※1										
		工業概論A	2		2							2																	
		工業概論B	2		2								2																
		単位数及び週時間数合計	73	149	15	237	4	34	26	36	36	32	0	0	32	0	0	32	36	34	32	48	0	0	16	0	0	0	4

## 工学部 環境土木工学科 教育課程表

別表1

区分	分野	授業科目	単位数				開講期及び1週間の授業時間数												備考
			必修	選択	自由	1年			2年			3年			4年				
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	通年	
リベラルアーツ教育科目		自校教育論	1		1	1Q 2Q	セミナー 3Q 4Q	セミナー	1Q 2Q	セミナー 3Q 4Q	セミナー	1Q 2Q	セミナー 3Q 4Q	セミナー	1Q 2Q	セミナー 3Q 4Q	セミナー		メディア (オンライン)
		HITリベラルアーツ	1		1														アーツ科目
		アメリカ学A	1		1	2		2	2										アーツ科目
		ヨーロッパ学A	1		1	2		2	2										アーツ科目
		アジア学A	1		1	2		2	2										アーツ科目
		広島学A	1		1	2		2	2										アーツ科目
		健康スポーツ科学A	1		1	2		2	2										アーツ科目
		生涯スポーツA	2		2														アーツ科目
		アメリカ学B	1		1														アーツ科目
		ヨーロッパ学B	1		1														アーツ科目
		アジア学B	1		1														アーツ科目
		広島学B	1		1														アーツ科目
		健康スポーツ科学B	1		1														アーツ科目
		生涯スポーツB	2		2														アーツ科目
		地域課題解決実習A	1		1														アーツ科目
		地域課題解決実習B	1		1														アーツ科目
		海外語学研修	2		2														アーツ科目
		野外活動実習	1		1														アーツ科目
		ボランティア実習	1		1														アーツ科目
		アントレプレナーシップ	2		2														アーツ科目
		海外体験研修	2		2														アーツ科目
		派遣留学	2		2														アーツ科目
		インターンシップ	2		2														アーツ科目
		日本国憲法			2														アーツ科目
		数理・データサイエンス・AI入門	2		2														アーツ科目
		数理・データサイエンス・AI応用	2		2														アーツ科目
		経営学A	2		2														アーツ科目
		経営学B	2		2														アーツ科目
		情報技術基礎			2														アーツ科目
人文		哲学A	1		1	2		2	2										アーツ科目
		言語・文学A	1		1	2		2	2										アーツ科目
		芸術学A	1		1	2		2	2										アーツ科目
		哲学B	1		1														アーツ科目
		言語・文学B	1		1														アーツ科目
社会		芸術学B	1		1														アーツ科目
		経済学A	1		1	2		2	2										アーツ科目
		法政A	1		1	2		2	2										アーツ科目
		社会学A	1		1	2		2	2										アーツ科目
		心理学A	1		1	2		2	2										アーツ科目
自然		経済学B	1		1														アーツ科目
		法政B	1		1														アーツ科目
		社会学B	1		1														アーツ科目
		心理学B	1		1														アーツ科目
		物質と宇宙A	1		1	2		2	2										アーツ科目
外国語		生物と環境A	1		1	2		2	2										アーツ科目
		科学技術史A	1		1	2		2	2										アーツ科目
		物質化學とエネルギーA	1		1	2		2	2										アーツ科目
		物質と宇宙B	1		1														アーツ科目
		生物と環境B	1		1														アーツ科目
社会実践教育科目		科学技術史B	1		1														アーツ科目
		物質化學とエネルギーB	1		1														アーツ科目
		ETC A	2		2														アーツ科目
		ETC B	2		2														アーツ科目
		キャリア英語 I	2		2														※a 先行修得科目※a
実践基礎		キャリア英語 II	2		2														※b 先行修得科目※b
		英語コミュニケーションA	2		2														※a 先行修得科目※a
		英語コミュニケーションB	2		2														※b 先行修得科目※b
		科学技術英語A	2		2														※a 先行修得科目※a
		科学技術英語B	2		2														※b 先行修得科目※b
実践発展		中国語 I	2		2														※a 先行修得科目※a
		中国語 II	2		2														※b 先行修得科目※b
		基礎ゼミナール	2		2														アーツ科目
		情報の科学	2		2														アーツ科目
		計測の科学A	2		2														アーツ科目
専門基礎		総合ゼミナールA	2		2														アーツ科目
		キャリアデザイン	2		2														アーツ科目
		計測の科学B	2		2														アーツ科目
		総合ゼミナールB	2		2														アーツ科目
		専門ゼミナールA	2		2														アーツ科目
専門基礎		専門ゼミナールB	2		2														アーツ科目
		卒業研究	4		4														アーツ科目
		技術者倫理	1		1														アーツ科目
		知的所有権	2		2														アーツ科目
		産学連携実習	2		2														アーツ科目
専門教育科目		建設基礎数学A	2		2														アーツ科目
		建設基礎数学B	2		2														アーツ科目
		建設基礎数学C	2		2														アーツ科目
		線形代数A	1		1														アーツ科目
		線形代数B	2		2														アーツ科目
		応用数学A	2		2														アーツ科目
		応用数学B	2		2														アーツ科目
		基礎力学A	2		2														アーツ科目
		基礎力学A演習	1		1														アーツ科目
		基礎力学B	2		2														アーツ科目
		基礎力学B演習	1		1														アーツ科目
		物理化学実験	2		2														アーツ科目
		測量学 I	2		2														アーツ科目
		測量学 II	2		2														アーツ科目
		測量学実習	2		2														アーツ科目
		基礎図学	2		2														アーツ科目
		建設CAD	1		1</														

## 工学部 環境土木工学科 教育課程表

別表1

区分	分野	授業科目	単位数				開講期及び1週間の授業時間数																備考								
			必修		選択		自由		1年				2年				3年				4年										
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	通年								
構造物の設計・施工と保全	橋の工学	1	1	1																											
	建設材料学	1	1	1																											
	構造力学I	2			2																										
	構造力学I演習	1	1	1																											
	構造力学II	2		2																											
	構造力学II演習	1	1	1																											
	構造設計学	2		2																											
	コンクリート工学	2		2																											
	鉄筋コンクリート工学	2		2																											
	プレストレストコンクリート	1	1																												
専門教育科目	維持管理工学	1	1																												
	建設マネジメント	1	1	1																											
	地盤工学I	2		2																											
	地盤工学I演習	1	1	1																											
	地盤工学II	2		2																											
	地盤基礎工学	2		2																											
	耐震工学	2		2																											
	環境と土木	2		2																											
	資源循環型社会	1	1																												
	新エネルギー学	1	1	1																											
都市空間の計画と防災	環境再生技術	2		2																											
	環境診断と評価	2		2																											
	水理学I	2		2																											
	水理学II	2		2																											
	水環境システム	2		2																											
	河川工学	2		2																											
	流れの科学	2		2																											
	都市計画	2		2																											
	交通計画	2		2																											
	景観工学	2		2																											
教職教科	空間創造設計	2		2																											
	空間創造実習	2		2																											
	道路工学	2		2																											
	建設行政	2		2																											
	都市環境保全	1	1	1																											
教職教科	都市防災工学	1	1	1																											
	職業指導I		2	2																											
	職業指導II		2	2																											
	工業概論A		2	2																											
	工業概論B		2	2																											
単位数及び週時間数合計			68	139	14	221	6	36	14	36	36	32	2	2	32	4	4	26	34	34	30	34	34	50	2	2	10	0	0	0	4

## 工学部 建築工学科 教育課程表

別表1

区分	分野	授業科目	単位数				開講期及び1週間の授業時間数												備考					
			必修	選択	自由	1年			2年			3年			4年									
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	通年						
リベラルアーツ教育科目	総合	自校教育論	1		1	1Q	2Q	セミナー	3Q	4Q	セミナー	1Q	2Q	セミナー	3Q	4Q	セミナー	1Q	2Q	セミナー	3Q	4Q	セミナー	通年
		HITリベラルアーツ	1		1	2	2																	
		アメリカ学A	1		1	2	2	2	2	2														
		ヨーロッパ学A	1		1	2	2	2	2	2														
		アジア学A	1		1	2	2	2	2	2														
		広島学A	1		1	2	2	2	2	2														
		健康スポーツ科学A	1		1	2	2	2	2	2														
		生涯スポーツA	2		2																			
		アメリカ学B	1		1																			
		ヨーロッパ学B	1		1																			
		アジア学B	1		1																			
		広島学B	1		1																			
		健康スポーツ科学B	1		1																			
		生涯スポーツB	2		2																			
		地域課題解決実習A	1		1																			
		地域課題解決実習B	1		1																			
		海外語学研修	2		2																			
		野外活動実習	1		1																			
		ボランティア実習	1		1																			
		アントレプレナーシップ	2		2																			
		海外体験研修	2		2																			
		派遣留学	2		2																			
		インターンシップ	2		2																			
		日本国憲法	2		2																			
		数理・データサイエンス・AI入門	2		2																			
		数理・データサイエンス・AI応用	2		2																			
		経営学A	2		2																			
		経営学B	2		2																			
		情報技術基礎	2		2																			
人文		哲学A	1		1																			
		言語・文学A	1		1																			
		芸術学A	1		1																			
		哲学B	1		1																			
		言語・文学B	1		1																			
		芸術学B	1		1																			
社会		経済学A	1		1																			
		法學A	1		1																			
		社会学A	1		1																			
		心理学A	1		1																			
		経済学B	1		1																			
		法學B	1		1																			
自然		社会学B	1		1																			
		心理学B	1		1																			
		物質と宇宙A	1		1																			
		生物と環境A	1		1																			
		科学技術史A	1		1																			
		物質化学とエネルギーA	1		1																			
外国語		物質と宇宙B	1		1																			
		生物と環境B	1		1																			
		科学技術史B	1		1																			
		物質化学とエネルギーB	1		1																			
		ETC A	2		2																			
		ETC B	2		2																			
社会実践教育科目		キヤリア英語 I	2		2																			
		キヤリア英語 II	2		2																			
		英語コミュニケーションA	2		2																			
		英語コミュニケーションB	2		2																			
		科学技術英語A	2		2																			
		科学技術英語B	2		2																			
実践基盤		中国語 I	2		2																			
		中国語 II	2		2																			
		実践ディスキル	2		2																			
		リテラシ	2		2																			
		建築ドローイング	2		2																			
		キャリアデザイン	2		2																			
専門基盤		建築デジタルデザインA	2		2																			
		専門ゼミナール A	2		2																			
		専門ゼミナール B	2		2																			
		卒業研究	4		4																			
		技術者倫理	1		1																			
		知的所有権	2		2																			
専門教育科目		産業連携実習	2		2																			
		建設基礎数学A	2		2																			
		建設基礎数学B	2		2																			
		建設数学A	1		2																			
		建設数学B	1		2																			
		建設数学C	2		2																			
		線形代数A	1		1																			
		線形代数B	2		2																			
		基礎力学A	2		2																			
		基礎力学A演習																						

## 工学部 建築工学科 教育課程表

別表1

区分	分野	授業科目	単位数				開講期及び1週間の授業時間数												備考					
			必修	選択	自由	1年		2年		3年		4年												
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	通年						
専門教育科目 建築構造	構造力学A	2			2	1Q	2Q	セメスター	3Q	4Q	セメスター	1Q	2Q	セメスター	3Q	4Q	セメスター	1Q	2Q	セメスター	3Q	4Q	セメスター	通年
	構造力学B	2			2		2																	
	材料力学A	2			2																			
	材料力学B	2			2																			
	建築構造デザイン概論	2			2																			
	構造解析法A	2			2																			
	構造解析法B	2			2																			
	建築木質構造学	2			2																			
	鉄筋コンクリート構造学	2			2																			
	鋼構造学	2			2																			
専門教育科目 建築生産工学・機械管理・材料	耐震構造学	2			2																			
	建築振動学	1			2																			
	建築塑性解析	1			2																			
	建築構造デザイン	2			2																			
	建築構造実験	2			2																			
	建築生産	2			2																			
	建築施工管理	2			2																			
	フットリティマネジメント	2			2																			
	建築マテリアル	2			2																			
	地盤工学	2			2																			
専門教育科目 建築設計・計画	建築基礎構造	2			2																			
	測量学・実習	2			2																			
	建築材料実験	2			2																			
	建築製図法	2			2																			
	建築設計製図Ⅰ	2			2																			
	建築設計製図Ⅱ	2			2																			
	建築総合設計製図	2			2																			
	ブリードデザイン演習	2			2																			
	建築計画A	2			2																			
	建築計画B	1			2																			
専門教育科目 建築環境・設備	建築計画演習	1			1																			
	建築史A	2			2																			
	建築史B	1			1																			
	建築意匠・技法	2			2																			
	都市計画	2			2																			
	建築環境工学A	2			2																			
	建築環境工学B	1			2																			
	建築環境評価法	2			2																			
	建築設備A	2			2																			
	建築設備B	2			2																			
専門教育科目 職業教科	建築環境計画法	2			2																			
	職業指導Ⅰ	2			2																			
	職業指導Ⅱ	2			2																			
	工業概論A	2			2																			
	工業概論B	1			2																			

単位数及び週時間数合計 73 138 14 225

4 34 20 34 32 34 0 0 28 0 0 38 32 32 38 32 32 50 6 0 10 2 0 2 4

※1  
先行修得科目※1

## 情報学部 情報工学科 教育課程表

## 別表2

区分	分野	授業科目	単位数		開講期及び1週間の授業時間数												備考													
			必修	選択	1年				2年				3年				備考													
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期														
		自校教育論	1		1				1Q	2Q	セミナー	3Q	4Q	セミナー	1Q	2Q	セミナー	3Q	4Q	セミナー	1Q	2Q	セミナー	3Q	4Q	セミナー	通年			
		HITリベラルアーツ	1		1				2	2																				
		アメリカ文学A	1		1				2	2	2																	メディア(オンライン)		
		ヨーロッパ文学A	1		1				2	2	2																	フレル科目		
		アジア文学A	1		1				2	2	2																	フレル科目		
		広島学A	1		1				2	2	2																	フレル科目		
		健康スポーツ科学A	1		1				2	2	2																	フレル科目		
		生涯スポーツA	2		2																								フレル科目	
		アメリカ文学B	1		1																								フレル科目	
		ヨーロッパ文学B	1		1																								フレル科目	
		アジア文学B	1		1																								フレル科目	
		広島学B	1		1																								フレル科目	
		健康スポーツ科学B	1		1																								フレル科目	
		生涯スポーツB	2		2																								フレル科目	
		地城課題解決実習A	1		1																									
		地城課題解決実習B	1		1																									
		海外語学研修	2		2																									
		野外活動実習	1		1																									
		ボランティア実習	1		1																									
		アントレプレナーシップ	2		2																									
		海外体験研修	2		2																									
		派遣留学	2		2																									
		インターンシップ	2		2																									
		日本憲法	2		2																									
		数理・データサイエンス・AI入門	2		2																									
		実習・データサイエンス・AI応用	2		2																									
		経営学A	2		2																									
		経営学B	2		2																									
		情報技術基礎	2		2																									
		哲学A	1		1				2	2	2																	フレル科目		
		言語・文学A	1		1				2	2	2																	フレル科目		
		芸術学A	1		1				2	2	2																	フレル科目		
		哲学B	1		1																								フレル科目	
		言語・文学B	1		1																								フレル科目	
		芸術学B	1		1																									
		経済学A	1		1				2	2	2																		フレル科目	
		法学A	1		1				2	2	2																		フレル科目	
		社会学A	1		1				2	2	2																		フレル科目	
		心理学A	1		1				2	2	2																		フレル科目	
		経済学B	1		1																								フレル科目	
		法学B	1		1																								フレル科目	
		社会学B	1		1																								フレル科目	
		心理学B	1		1																									
		物質と宇宙A	1		1				2	2	2																		フレル科目	
		生物・環境A	1		1				2	2	2																	フレル科目		
		科学技術史A	1		1				2	2	2																	フレル科目		
		物質化学とエネルギーA	1		1				2	2	2																	フレル科目		
		物質と宇宙B	1		1																								フレル科目	
		生物・環境B	1		1																								フレル科目	
		科学技術史B	1		1																								フレル科目	
		物質化学とエネルギーB	1		1																								フレル科目	
		ETC A	2		2																									
		ETC B	2		2																									
		キャリア英語 I	2		2																									
		キャリア英語 II	2		2																									
		英語コミュニケーションA	2		2																									※a 先行修得科目※a
		英語コミュニケーションB	2		2																									
		科学技術英語A	2		2																									
		科学技術英語B	2		2																									
		中国語 I	2		2																									※b 先行修得科目※b
		中国語 II	2		2																									
		情報基礎実践	4		4																									
		情報応用実践	4		4																									
		初年次ゼミナール	2		2																									
		情報リテラシー	2		2																									
		キャリアデザイン	2		2																									
		専門ゼミナールA	2		2																									
		専門ゼミナールB	2		2																									
		卒業研究	4		4																									
		数学入門	2		2																									
		解析基礎A	2		2																									
		解析基礎B	2		2																									
		線形代数A	2		2																									
		線形代数B	2		2																									
		応用数学	2		2																									
		確率・統計	2		2																									
		情報数学	2		2																									
		基礎物理学	2		2																									
		計測物理実験	2		2																									
		情報工学概論	2		2																									
		アルゴリズム基礎A	2		2																									
		アルゴリズム基礎B	2		2																									
		プログラミング基礎A																												

## 情報学部 情報工学科 教育課程表

別表2

区分	分野	授業科目	単位数				開講期及び1週間の授業時間数												備考													
			必修	選択	自由	1年		2年		3年		4年																				
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	通年														
専門基盤	情報工学応用演習	2			2													4														
	情報処理技術基礎	2			2																											
	データベース	2			2																											
	情報理論	2			2																											
	論理回路	2			2																											
	電気電子回路	2			2																											
	データ解析	2			2																											
	パターン認識	2			2																											
	人工知能	1			2													2														
	情報システム開発	2			2																											
	ソフトウェア工学	2			2																											
	プロジェクトマネジメント	2			2													2														
	システム最適化	2			2													2														
	自然言語処理	2			2													2														
	技術者倫理	1			1													2														
専門教育科目	知的所有権	1			2													2														
	情報とキャリア※教職用	1			1													2														
	産学連携実習	2			2													4														
	コンピューターキャラクチャ	2			2																											
	オペレーティングシステム	2			2																											
	制御工学	2			2													2														
	組込みシステム	2			2													2														
	IoT技術応用	2			2													2														
	デジタル信号処理	2			2													2														
	画像処理	2			2													2														
インフラ	センシング	2			2													2														
	バーチャリアリティ	2			2													2														
	インターネット技術応用	2			2													2														
	ネットワーク入門	2			2													2														
	ネットワーク技術	2			2													2														
ネットワーク	情報セキュリティ	2			2													2														
	クラウド技術	2			2													2														
	ネットワークシステム応用	2			2													2														
単位数及び週間時間数合計			57	144	7	208	4	32	18	32	32	32	0	0	32	0	0	32	32	32	32	34	34	34	0	0	8	0	0	0	0	4

## 情報学部 情報システム学科 教育課程表

## 別表2

情報学部 情報システム学科 教育課程表

別表2

区分	分野	授業科目	単位数				開講期及び1週間の授業時間数												備考																	
			必修	選択	自由	1年				2年				3年				4年																		
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期																	
		プログラミング発展B	2		2	1Q	2Q	セミナー	3Q	4Q	セミナー	1Q	2Q	セミナー	3Q	4Q	セミナー	1Q	2Q	セミナー	3Q	4Q	セミナー	通年												
		機械学習基礎	2		2																			組入れ (情報マネジメント)												
		機械学習応用	2		2																			組入れ (情報マネジメント)												
		データ可視化	2		2																			組入れ (情報マネジメント)												
		システム開発基礎	2		2																			組入れ (情報マネジメント)												
		情報システム開発	2		2																			組入れ (情報マネジメント)												
		ソフトウェア工学	2		2																			組入れ (情報マネジメント)												
		プロジェクトマネジメント	2		2																			組入れ (情報工学科)												
		データベース	2		2																			組入れ (情報工学科)												
		電気電子回路	2		2																			組入れ (情報工学科)												
		データサイエンス	2		2																			組入れ (情報工学科)												
		ネットワーク入門	2		2																			組入れ (情報工学科)												
		ネットワークシステム	2		2																			組入れ (情報工学科)												
		情報管理とセキュリティ	1		1																			高次レベル科目、組入れ (情報マネジメント)												
		マルチメディア表現	2		2																			組入れ (情報マネジメント)												
		情報システム基礎演習	2		2																			組入れ (情報マネジメント)												
		アプリケーション開発演習	2		2																			組入れ (情報マネジメント)												
		情報システム応用演習	2		2																			組入れ (情報マネジメント)												
		知能メディア基礎	2		2																			組入れ (情報工学科)												
		アプリケーションデザイン	2		2																			組入れ (情報工学科)												
		コンピュータグラフィックス	2		2																			組入れ (情報工学科)												
		音声音響処理	2		2																			組入れ (情報工学科)												
		自然言語処理	2		2																			組入れ (情報工学科)												
		画像処理	2		2																			組入れ (情報工学科)												
		AIシステム開発	2		2																			高次レベル科目												
		Webデザイン	2		2																			高次レベル科目												
		Webサイト設計	2		2																			高次レベル科目												
		UI・UXデザイン	2		2																			高次レベル科目												
		認知・行動科学	2		2																			高次レベル科目												
		Webアプリケーション開発	2		2																			高次レベル科目												
		Webシステム開発	1		2																			高次レベル科目												
		感性情報処理	2		2																			高次レベル科目												
		単位数及び週時間数合計			55	154	7	216				4	32	16	34	32	34	0	0	32	0	0	34	32	32	34	36	32	40	2	0	6	0	0	0	4

## 情報学部 情報マネジメント学科 教育課程表 別表2

## 情報学部 情報マネジメント学科 教育課程表

別表2

区分	分野	授業科目	単位数				開講期及び1週間の授業時間数												備考	
			必修	選択	自由	計	1年				2年				3年					
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	通年			
			1Q	2Q	セミナー	3Q	4Q	セミナー	1Q	2Q	セミナー	3Q	4Q	セミナー	1Q	2Q	セミナー	3Q	4Q	セミナー
専門基盤	Webデザイン	2		2						2										
	情報理論	2		2						2										
	ネットワーク入門	2		2						2										
	情報処理技術基礎	2		2						2										
	データベース	2		2						2										
	自然言語処理	2		2						2										
	情報技術と表象文化	2		2						2										
	情報システム開発	2		2						2										
	ソフトウェア工学	2		2							2									
	UI・UXデザイン	2		2							2									
	Webアプリケーション開発	2		2							2									
	プロジェクト・マネジメント	2		2							2									
	産学連携実習	2		2								4								
	技術者倫理	1		1							2									
	知的所有権	2		2								2								
専門教育科目	情報管理とセキュリティ	1		1								2							高次レベル科目	
	経営工学基礎	2		2				2												
	品質管理	2		2					2											
	マーケティング	2		2					2											
	インダストリアル・エンジニアリング	2		2						2										
	オペレーションズ・リサーチ	2		2						2										
	ゲーム理論	2		2							2									
	生産システム	2		2							2									
	ファインシル・マネジメント	2		2							2									
	シミュレーション	2		2							2									
	ヒューマンリソース・マネジメント	1		1								2							高次レベル科目	
	データプレゼンテーション	2		2				2												
	データエンジニアリング	2		2					2											
	データマイニング基礎実践	2		2					2											
	機械学習基礎	2		2						2										
データサイエンス	多変量解析	2		2						2										
	数理最適化	2		2							2									
	機械学習応用	2		2							2									
	ビッグデータ活用	2		2							2									
	ビジネスデータサイエンス	2		2								2								
	オープンデータと地方創生	1		1								2							高次レベル科目	
	データマインダと地図創生	1		1								2								
	データマインダと地図創生	1		1								2								
	データマインダと地図創生	1		1								2								
	データマインダと地図創生	1		1								2								

単位数及び週時間数合計 53 160 7 220

4 32 16 32 34 36 0 0 36 0 0 36 32 32 32 36 32 40 2 4 2 0 0 0 4

環境学部 建築デザイン学科 教育課程表

別表3

区分	分野	授業科目	単位数				開講期及び1週間の授業時間数												備考
			必修	選択	自由	1年			2年			3年			4年				
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	通年	
		自校教育論	1		1	1Q 2Q	セミナー 3Q 4Q	セミナー	1Q 2Q	セミナー 3Q 4Q	セミナー	1Q 2Q	セミナー 3Q 4Q	セミナー	1Q 2Q	セミナー 3Q 4Q	セミナー		
		HITリベラルアーツ	1		1	2													メディア(オンライン)
		アメリカ学A	1		1	2	2	2											アーレ科目
		ヨーロッパ学A	1		1	2	2	2											アーレ科目
		アジア学A	1		1	2	2	2											アーレ科目
		広島学A	1		1	2	2	2											アーレ科目
		健康スポーツ科学A	1		1	2	2	2											アーレ科目
		生涯スポーツA	2		2				2										
		アメリカ学B	1		1							2	2	2	2				アーレ科目
		ヨーロッパ学B	1		1							2	2	2	2				アーレ科目
		アジア学B	1		1							2	2	2	2				アーレ科目
		広島学B	1		1							2	2	2	2				アーレ科目
		健康スポーツ科学B	1		1							2	2	2	2				アーレ科目
		生涯スポーツB	2		2							2							
		地城課題解決実習A	1		1				2										
		地城課題解決実習B	1		1					2									
		海外語学研修	2		2					4									
		野外活動実習	1		1					2									
		ボランティア実習	1		1							2							
		アントレプレナーシップ	2		2							4							
		海外体験研修	2		2														
		派遣留学	2		2														
		インターンシップ	2		2														
		日本国憲法			2														
		数理・データサイエンス・AI入門	2		2														
		数理・データサイエンス・AI応用	2		2														
		経営学A	2		2														
		経営学B	2		2														
		情報技術基礎			2														
リベラルアーツ教育科目	人文	哲学A	1		1				2	2	2								アーレ科目
		言語・文学A	1		1				2	2	2								アーレ科目
		芸術学A	1		1				2	2	2								アーレ科目
		哲学B	1		1							2	2	2	2				アーレ科目
		言語・文学B	1		1							2	2	2	2				アーレ科目
	社会	芸術学B			1														
		経済学A	1		1				2	2	2								アーレ科目
		法学A	1		1				2	2	2								アーレ科目
		社会学A	1		1				2	2	2								アーレ科目
		心理学A	1		1				2	2	2								アーレ科目
自然	社会	経済学B	1		1														アーレ科目
		法学B	1		1														アーレ科目
		社会学B	1		1														アーレ科目
		心理学B	1		1														アーレ科目
		物質と宇宙A	1		1				2	2	2								アーレ科目
	自然	生物と環境A	1		1				2	2	2								アーレ科目
		科学技術史A	1		1				2	2	2								アーレ科目
		物質化學とエネルギーA	1		1				2	2	2								アーレ科目
		物質と宇宙B	1		1							2	2	2	2				アーレ科目
		生物と環境B	1		1							2	2	2	2				アーレ科目
実践基盤	外国語	科学技術史B	1		1														アーレ科目
		物質化學とエネルギーB	1		1														アーレ科目
		ETC A	2		2				2										
		ETC B	2		2					2									※a
		キャリア英語I	2		2						2								先行修得科目※a
	社会実践教育科目	キャリア英語II	2		2							2							
		英語コミュニケーションA	2		2							2							
		英語コミュニケーションB	2		2							2							
		科学技術英語A	2		2							2							
		科学技術英語B	2		2							2							
専門教育科目	実践発展	中国語I	2		2							2							※b
		中国語II	2		2							2							先行修得科目※b
		実践スキル	2		2							2							
		デザインスキル	1		1							2							
		キャリアデザイン	2		2							2							
	建築計画	デザインスタディA	4		4							4							
		デザインスタディB	4		4							4							
		専門ゼミナールA	2		2							2							
		専門ゼミナールB	2		2							2							
		卒業研究	4		4														
専門基盤	建築	技術者倫理	1		1														
		建築法規	2		2														
		知的所有権	2		2														
		産学連携実習	2		2														
		解析学	2		2														
	計画	解析学演習	1		1														
		線形代数学	2		2														
		線形代数学演習	1		1														
		統計学	2		2														
		基礎物理学A	2		2														
専門教育科目	建築	基礎物理学B	2		2														
		物理学実験	2		2														
		デザインワークショップ	1		1														
		デザイン実習基礎	2		2														
		住居デザイン実習A	2		2														
	計画	建築デザイン実習A	2		2														
		住居デザイン実習B	2		2														
		建築デザイン実習B	2		2														
		建築デザイン実習C	2		2														
		特別建築デザイン実習	2		2														高次レベル科目
専門教育科目	計画	建築計画	2		2														
		住居計画	2		2														
		施設計画	2		2														
		都市・コミュニティ計画	2		2														
		世界建築史	2		2														
	建築	近代建築史	2		2														

## 環境学部 建築デザイン学科 教育課程表

別表3

区分	分野	授業科目	単位数				開講期及び1週間の授業時間数												備考												
			必修	選択	自由	計	1年				2年				3年				4年												
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	通年														
建築情報	コンピューターショナルデザイン	2	2				1Q	2Q	セメスター	3Q	4Q	セメスター	1Q	2Q	セメスター	3Q	4Q	セメスター	1Q	2Q	セメスター	3Q	4Q	セメスター							
	デジタルファブリケーション演習	2	2																												
	BIM実習A	2	2																												
	BIM実習B	2	2																												
	木工・インテリア	インテリア計画	2	2																											
	木質計画	2	2																												
	色彩照明計画	2	2																												
専門教育科目	工房実習A	2	2																												
	工房実習B	2	2																												
	プロダクトデザイン	2	2																												
	環境工学基礎	2	2																												
	環境工学A	2	2																												
	環境工学B	2	2																												
	建築環境	建築設備A	2	2																											
建築構造・維持管理	建築設備B	2	2																												
	設備シミュレーション	2	2																												
	建築構法	2	2																												
	構造デザイン	2	2																												
	構造力学基礎	2	2																												
	構造力学A	2	2																												
	構造力学B	2	2																												
教職教科	構造シミュレーション	2	2																												
	建築材料学	2	2																												
	建築材料実験	2	2																												
	建築生産	2	2																												
	建築施工管理	2	2																												
	建築維持管理	2	2																												
	建築積算	2	2																												
建築積算演習		1	1																												
職業指導	職業指導I	2	2																												
	職業指導II	2	2																												
	工業概論A	2	2																												
	工業概論B	2	2																												
単位数及び週時間数合計			77	131	14	222	4	32	26	32	32	40	0	0	36	0	0	32	32	32	38	32	32	48	2	0	10	0	0	0	4

高次レベル科目

※1

先行修得科目※1

## 環境学部 地球環境学科 教育課程表 別表3

環境学部 地球環境学科 教育課程表  
別表3

区分	分野	授業科目	単位数				開講期及び1週間の授業時間数												備考										
			必修	選択	自由	1年				2年				3年				4年											
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期										
地球科学	地球科学	地球科学概論	2		2	10	20	セミナー	3Q	4Q	セミナー	1Q	20	セミナー	3Q	4Q	セミナー	1Q	20	セミナー	3Q	4Q	セミナー	通年					
		大気水圏の科学A	2		2			2																					
		大気水圏の科学B	2		2				2																				
		地球環境物理学	2		2																								
		地球環境システム論	2		2																								
		地球科学実習	2		2																								
		自然災害科学概論	2		2				2																				
		地図の科学	2		2																								
		地図の災害	2		2																								
		気象と水の災害	2		2																								
		地盤と地震	2		2																								
		自然災害対策演習	1		1																								
専門教育科目	専門教育科目	応用地球科学論	2		2																		高次レベル科目						
		環境共生概論	2		2			2																					
		環境基礎生物学	2		2			2																					
		生物圏の科学	2		2																								
		生態学	2		2																								
		保全生態学	2		2																								
		環境応答学	2		2																								
		自然環境再生学	2		2																								
		環境生物実験	2		2																								
		環境共生計画演習	1		1																								
		環境基礎化学	2		2			2																					
		水質環境学	2		2																								
環境共生	環境共生	環境分析化学	2		2																								
		環境分析化学実験	2		2																								
		循環資源論	2		2																								
		環境アセスメント	2		2																								
		応用環境共生論	2		2																								
		環境情報概論	2		2			2																					
		空間情報処理論	2		2																								
		空間情報処理演習	1		1																								
		測量情報処理論	2		2																								
		測量情報処理実習	2		2																								
		環境情報処理演習	1		1																								
		環境情報処理応用	2		2																								
環境情報	環境情報	センサ工学	2		2			2																					
		画像処理工学	2		2																								
		衛星システム工学	2		2																								
		リモートセンシング	2		2																								
		リモートセンシング演習	1		1																								
		衛星情報数理応用	2		2																								
		情報と職業			1	1		2																					
		単位数及び週時間数合計	56	155	7	218	4	34	24	34	32	40	0	0	32	0	0	34	32	32	32	34	36	40	0	0	14	0	0

環境学部 食健康科学科 教育課程表

別表3

## 環境学部 食健康科学科 教育課程表

別表3

区分	分野	授業科目	単位数				開講期及び1週間の授業時間数												備考
			必修	選択	自由	1年			2年			3年			4年				
						前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	通年	
		分子細胞生物学	2		2			2											
		植物生理学	2		2			2											
		環境科学概論	2		2														
		微生物学	2		2			2											
		応用微生物学	2		2														
		食品学総論	2		2					2									
		発酵食品学 A	2		2					2									
		発酵食品学 B	2		2						2								
		食品機能学	1	2	2							2							
		計測制御工学	2		2								2						
		3 次元 CAD 基礎	2		2														組入れ (機械情報工学科)
		基礎食健康科学実験	2		2					4									
		食資源学実験	2		2						4								※1
		食品製造実験 I	2		2							4							先行修得科目*1
		健康科学実験	2		2								4						
		食品製造実験 II	2		2									4					
		バイオテクノロジー概論	2		2									2					
		農学概論	2		2									2					
		香料品・医薬品科学	2		2										2				
		スマート農業技術A	2		2										2				
		スマート農業技術B	2		2										2				
		植物工場論	2		2											2			高次レベル科目
		遺伝学	2		2						2								
		遺伝子・細胞操作管理学	2		2												2		
		生物資源利用学	2		2														
		食品衛生学	2		2							2							
		食品製造学 A	2		2								2						
		食品製造学 B	2		2									2					
		食品工学 A	2		2							2							
		食品工学 B	2		2								2						
		食品製造機械	2		2									2					
		品質管理学	2		2										2				
		食品マーケティング	2		2											2			
		新食品開発	2		2											2			高次レベル科目
		健康科学概論	2		2					2									
		運動生理学	2		2						2								
		生体機能工学	2		2							2							
		基礎栄養学	2		2							2							
		運動処方論	2		2								2						
		健康心理学	2		2									2					
		救急処置法	2		2										2				
		運動処方演習	1	1	1											2			
		応用健康科学論	2		2												2		高次レベル科目
		健康運動実習A	1	1	1					2									
		健康運動実習B	1	1	1						2								
		健康運動実習C	1	1	1							2							
		健康運動実習D	1	1	1								2						
		単位数及び週間時間数合計	58	165	18	241		8	36	24	32	32	46	0	0	40	0	0	4

## 教職に関する科目（理科・情報・工業）

別表4

区分	分野	授業科目名	単位数				備考
			必修	選択	自由	計	
教職課程		教職論			2	2	□ ○ ○ ※
		教育原理(教育課程論を含む)			2	2	□ ○ ○ ※
		教育心理学			2	2	□ ○ ○ ※
		特別支援教育			2	2	□ ○ ○ ※
		理科教育法Ⅰ（中・高）			2	2	□ ○ *1
		理科教育法Ⅱ（中・高）			2	2	□ ○ 先行修得科目*1
		理科教育法Ⅲ（中）			2	2	□ ○ *2
		理科教育法Ⅳ（中）			2	2	□ ○ 先行修得科目*2
		情報科教育法Ⅰ			2	2	○ *3
		情報科教育法Ⅱ			2	2	○ 先行修得科目*3
		工業科教育法Ⅰ			2	2	*4
		工業科教育法Ⅱ			2	2	*4 先行修得科目*4
		教育実習指導			1	1	□ ○ ○ ※
		教育実習（中・高）			4	4	□
		教育実習（高）			2	2	○ ○ ※
		教育社会学			2	2	○ ○ ○ ※
		教育の方法及び技術			1	1	○ ○ ○ ※
		ICT活用の理論と方法			1	1	○ ○ ○ ※
		総合的な学習の時間の指導法			2	2	○ ○ ○ ※
		特別活動論			2	2	○ ○ ○ ※
		生徒指導論（進路指導を含む）			2	2	○ ○ ○ ※
		教育相談（カウンセリングを含む）			2	2	○ ○ ○ ※
		教職実践演習（中・高）			2	2	□ ○ ○ ※
		道徳教育の指導法			2	2	□
単位数及び週時間数合計			0	0	47	47	4 4 4 8 8 6 11 4

□は教職課程の教職に関する科目（中学\_理科）

○は教職課程の教職に関する科目（高校\_理科）

◎は教職課程の教職に関する科目（高校\_情報）

※は教職課程の教職に関する科目（高校\_工業）

# 広島工業大学学位規則

## 第1章 総則

### (趣旨)

第1条 この規則は、学位規則（昭和28年文部省令第9号）並びに広島工業大学大学院学則（以下「大学院学則」という。）第29条、第30条及び広島工業大学学則（以下「学則」という。）第5条の規定に基づき、広島工業大学（以下「本学」という。）が授与する学位の取扱いに関して、必要な事項を定めることを目的とする。

### (学位)

第2条 本学において授与する学位は、次のとおりとする。

#### (1) 博士の学位

研究科	専攻	学位
（博士後期）工学系研究科	知的機能科学専攻	博士（工学）

#### (2) 修士の学位

研究科	専攻	学位
（博士前期）工学系研究科	電気電子工学専攻	修士（工学）
	機械システム工学専攻	修士（工学）
	建設工学専攻	修士（工学）
	情報システム科学専攻	修士（情報学）
	環境学専攻	修士（環境学）
	生命機能工学専攻	修士（工学）

#### (3) 学士の学位

学部	学科	学位
工学部	電子情報工学科	学士（工学）
	電気システム工学科	学士（工学）
	機械情報工学科	学士（工学）
	環境土木工学科	学士（工学）
	建築工学科	学士（工学）

情報学部	情報工学科	学士(情報学)
	情報システム学科	学士(情報学)
	情報マネジメント学科	学士(情報学)
環境学部	建築デザイン学科	学士(環境学)
	地球環境学科	学士(環境学)
	食健康科学科	学士(環境学)

2 学位を授与された者が学位の名称を用いるときは、「広島工業大学」の名を付記するものとする。

## 第2章 博士の学位

(課程による学位の授与)

第3条 課程による博士の学位は、本学大学院の工学系研究科博士後期課程に3年以上在学し、所定の授業科目について20単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、博士論文の審査並びに最終試験に合格した者にこれを授与する。

2 大学院学則第6条第3項に定める者の在学年数については、前項に定める在学年数の規定は適用しないものとする。

(論文による学位の授与)

第4条 論文による博士の学位は、学長及び研究科長並びに広島工業大学大学院教育担当資格規程第3条第3号に定める者で構成する工学研究科委員会(以下、本規則において「博士後期委員会」という。)の承認を得て博士論文を提出のうえ、論文審査に合格し、かつ、学識の確認(以下「学識確認」という。)により、大学院博士後期課程の修了者と同等以上の学識があると認められた者にこれを授与する。

2 本学大学院工学系研究科博士後期課程に3年以上在学し、所定の単位を修得し退学した者が、再入学しないで博士の学位を申請するときは、前項の規定を準用する。

(課程による博士論文の提出)

第5条 課程による博士論文を提出しようとする者は、博士後期課程第3年次の始めにおいて、その論文主題を研究指導教員を通じて博士後期委員会に提出する。

2 前項の規定により論文主題を提出した者は、別に定める期日までに学位申請書、論文要旨、博士論文その他必要書類を添え、研究指導教員を通じて博士後期委員会に提出する。

3 受理した論文は、返還しない。

(論文による博士論文の提出)

第6条 論文による博士論文を提出しようとする者は、学位申請書、論文要旨、博士論文その他必要書類を添え、学位審査料とともに博士後期委員会へ提出する。

2 受理した論文及び学位審査料は、返還しない。

(学位審査料)

第7条 前条第1項に規定する学位審査料は、次の各号に定めるとおりとする。

- (1) 第4条第1項に定める者 10万円
- (2) 第4条第2項に定める者 5万円
- (3) 本学において学士又は修士の学位を与えられた者 5万円

(審査手続き)

第8条 第5条及び第6条に定めるもののほか、審査手続きについては、別に定める。

(博士論文の審査)

第9条 博士の論文審査は、論文審査委員会において、これを行う。

(論文審査委員会)

第10条 論文審査委員会（以下「審査委員会」という。）は、研究指導教員を含む博士後期委員会が指名した3名以上の委員をもって構成する。

2 論文審査の主査は、研究指導教員とする。

3 博士後期委員会が審査のため必要と認めたときは、他の大学又は研究所等の適任者を審査委員の副査として加えることができる。ただし、副査の半数以上は、本学の専任教員とする。

4 審査委員会は、審査のため必要と認めたときは、論文提出者に対して参考文献その他資料の提出を求めることができる。

(最終試験)

第11条 最終試験は、第3条の規定により学位を申請する者に対して行うものとする。

2 審査委員会が論文審査の結果、その論文内容が著しく不良であると認めたときは、最終試験は行わないものとする。

(学識確認)

第12条 第4条第1項に定める学識確認は、論文を中心としてこれに関連のある科目及び外国語科目について、口頭又は筆答により行うものとする。

2 第4条第2項の規定により、博士の学位を申請する者が、退学の日から起算して2年以内に論文を提出し、受理された場合は、学識確認を免除することができる。

3 審査委員会は、博士の学位を申請する者の経歴及び博士論文以外の業績を審査し、学識確認の全部又は一部を行う必要がないと認めた場合は、その経歴及び博士論文以外の業績をもって、学識確認の全部又は一部に代えることができる。

(審査期間)

第13条 課程による博士論文を提出した者の論文審査期間は3か月以内とし、論文による博士論文を提出した者の論文審査期間は1年以内とする。ただし、特別の事情があるときは、博士後期委員会の議を経て審査期間を延長することができる。

(論文審査、最終試験又は学識確認の報告)

第14条 審査委員会は、論文審査、最終試験又は学識確認を終了したときは、速やかに論文審査結果の要旨、最終試験又は学識確認の結果の要旨に博士の学位を授与できるか否かの意見を添え、博士後期委員会に文書をもって提出する。

(学位授与の決定)

第15条 博士後期委員会は、前第14条の報告に基づき審議を行い、学長は、博士の学位を授与するか否かを決定する。

2 前項の決定を行うにあたっては、博士後期委員会の構成員の3分の2以上の出席がなければならぬ。

(論文要旨等の公表)

第16条 本学において博士の学位を授与したときは、学位を授与した日から3か月以内に、当該博士の学位授与に係る論文内容要旨及び論文審査結果要旨をインターネットの利用により公表する。

(学位論文の公表)

第17条 本学において博士の学位を授与された者は、当該博士の学位を授与された日から1年以内に、当

該博士の学位の授与に係る論文の全文を公表する。ただし、やむを得ない事由がある場合には、学長の承認を得て、当該博士の学位の授与に係る論文の全文に代えてその内容を要約したものを公表する。この場合において、学長は、その学位論文の全文を求めるに応じて閲覧に供する。

2 前項に定める公表は、本学の協力を得てインターネットの利用により行うものとする。

(学位授与の報告)

第18条 本学において博士の学位を授与したときは、学長は当該学位を授与した日から 3 か月以内に、所定の学位授与報告書を文部科学大臣に提出する。

### 第3章 修士の学位

(学位の授与)

第19条 修士の学位は、大学院の工学系研究科博士前期課程（以下「博士前期課程」という。）に 2 年以上在学し、所定の授業科目について 30 単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文又は特定の課題についての研究の成果（以下「修士論文等」という。）の審査並びに最終試験に合格した者にこれを授与する。

- 2 大学院学則第 6 条第 3 項に定める者の在学年数については、前項に定める在学年数の規定は適用しないものとする。
- 3 前項に定める者の第 20 条から第 24 条に定める修士論文等審査、最終試験等の取扱いについては、別に定めるものとする。

(修士論文等主題及び題目の提出)

第20条 修士論文等を提出しようとする者は、学位審査が必要となる年度の始めにおいて、その主題を研究指導教員を通じて工学系研究科委員会に提出するものとする。

- 2 前項に定めるところにより、主題を提出した者は、次条に定める修士論文等提出 1 か月前までに、その題目を研究指導教員を通じて工学系研究科委員会に提出するものとする。

(修士論文等の提出)

第21条 修士論文は、2 月 15 日までに研究指導教員を通じて工学系研究科委員会に提出するものとする。

(修士論文等の審査)

第22条 修士論文等の審査は、研究指導教員を主査とし、ほかに工学系研究科委員会の選定する構成員 1 名以上の教員が審査委員となり、これを行うものとする。

- 2 審査委員は、修士論文等審査に際し必要あると認めるときは、論文等提出者に対して当該論文等の参考文献その他の資料の提出を求めることができるものとする。
- 3 修士論文等の審査は、論文等提出後 1 か月以内にこれを行うものとする。

(最終試験)

第23条 最終試験は、提出された修士論文等を中心として、これに関連する授業科目について行うものとする。

- 2 審査委員が修士論文等審査の結果、修士の学位授与について適当でないと認めたときは、最終試験は行わないものとする。
- 3 最終試験は、修士論文等提出後 1 か月以内にこれを行うものとする。

(修士論文等審査及び最終試験の報告)

第24条 審査委員は、修士論文等審査を終了したときは、速やかに論文等審査要旨に学位を授与できるか否かの意見を添え、工学系研究科委員会に文書をもって報告するものとする。

- 2 専攻長は、最終試験を終了したときは、速やかにその合否を工学系研究科委員会に報告するものとする。

#### (学位授与の決定)

第25条 学長は、工学系研究科委員会において、前条の規定に基づき審議を行い、学位を授与するか否かを決定するものとする。

2 前項の決定を学長が行うにあたっては、工学系研究科構成員の3分の2以上の出席がなければならぬるものとする。

### 第4章 学士の学位

#### (学位の授与)

第26条 学士の学位は、工学部、情報学部又は環境学部に4年以上在学し、所定の授業科目について 124 単位以上を修得した者にこれを授与する。

#### (学位授与の決定)

第27条 学長は、工学部教授会、情報学部教授会又は環境学部教授会において、前条に定める者について、学則その他の規則の定めるところにより審議を行い、学位を授与するか否かを決定する。

2 前項の決定を学長が行うにあたっては、構成員の過半数の出席がなければならぬものとする。

### 第5章 その他

#### (学位記の授与)

第28条 学長は、第15条、第25条及び第27条の規定に基づき、学位を授与すべき者に所定の学位記を授与する。

2 学位記の様式は、別に定めるところによる。

3 学位を授与できない者には、その旨通知する。

#### (学位授与の取消し)

第29条 学位を授与された者に、不正の方法により学位の授与を受けた事実が判明したときは、学長は、研究科委員会又は教授会において審議を行い、学位の授与を取消し、学位記を返還させるものとする。

2 前項の学位の取消しを行うに際しては、第 15 条、第 25 条及び第 27 条の規定を準用する。

#### (学位記の再交付)

第30条 学位記は、再交付できるものとする。この場合において、再交付を受けようとする者は、その事由を記載した申請書に所定の手数料を添え、学長に願い出るものとする。

#### (改廃)

第31条 この規則の改廃は、研究科委員会及び教授会の議を経て、理事会において決定する。

#### (雜則)

第32条 この規則に定めるもののほか、本学が授与する学位の取扱いに関する必要な事項は、学長が総長と協議のうえ、別に定める。

#### (事務)

第33条 この規則に関する事務は、経営管理部及び教学支援部が担当する。

### 附 則

この規則は、平成元年 4 月 1 日から施行する。

### 附 則

1 この規則は、平成 3 年 10 月 14 日から施行し、平成 3 年 9 月 30 日から適用する。

2 昭和 61 年度前に入学した者に学士の学位を授与するにあたっては、第 10 条に定める 130 単位は、135 単位に読み替えるものとする。

附 則

この規則は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成 10 年 1 月 19 日から施行する。
- 2 平成 6 年度前に工学部（「土木工学科」を除く。）に入学した者に学士の学位を授与するにあたっては、第 17 条に定める 124 単位は、130 単位に読み替えるものとする。
- 3 平成 5 年度前に土木工学科に入学した者に学士の学位を授与するにあたっては、第 17 条に定める 124 単位は、130 単位に読み替えるものとする。
- 4 平成 9 年度前に環境学部に入学した者に学士の学位を授与するにあたっては、第 17 条に定める 124 単位は、126 単位に読み替えるものとする。

附 則

この規則は、平成 14 年 1 月 28 日から施行し、平成 13 年 10 月 1 日から適用する。

附 則

この規則は、平成 19 年 7 月 18 日から施行する。

附 則

この規則は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 工学研究科及び環境学研究科にかかる取扱いは、なお従前の例による。

附 則

この規則は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規則は、平成 26 年 2 月 4 日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 第 26 条に定める生命学部生体医工学科の取扱いについては、平成 28 年度入学生から適用する。

附 則

この規則は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、令和 2 年度入学生から適用する。
- 2 平成 31 年度以前入学生の取扱いは、なお従前の例による。

附 則

この規則は、令和 4 年度入学生から適用する。

附 則

この規則は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、令和 7 年度入学生から適用する。
- 2 令和 6 年度以前入学生の取扱いは、なお従前の例による。

## 広島工業大学教職課程の履修に関する規程

### (趣旨)

第1条 この規程は、広島工業大学学則（以下「学則」という。）第35条の3に定める教員免許状の取得に関して、授業科目及び関連する実習の履修等について、必要な事項を定める。

### (用語の定義)

第2条 この規程に定める用語の意義は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 中学理科とは、中学校教諭一種免許状（理科）をいう。
- (2) 高校理科とは、高等学校教諭一種免許状（理科）をいう。
- (3) 高校情報とは、高等学校教諭一種免許状（情報）をいう。
- (4) 高校工業とは、高等学校教諭一種免許状（工業）をいう。

### (授業科目)

第3条 授業科目は、教育職員免許法施行規則（以下「法施行規則」という。）の定めに基づき、次の科目種別に分類する。

- (1) 教職第66条に関する科目  
法施行規則第66条の6に定める科目をいう。
- (2) 教職に関する科目  
法施行規則第4条第1項及び第5条第1項に定める科目のうち、「各教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」及び「教育実践に関する科目」をいう。
- (3) 教科に関する科目  
法施行規則第4条第1項及び第5条第1項に定める科目のうち、教科に関する専門的事項に関する科目をいう。

2 前項各号に定める科目種別において、学科で開講する授業科目、単位数及び単位修得条件等（以下「修得条件等」という。）は第4条から第6条に定める。

3 前項の修得条件等は、学則第35条に定める卒業に必要な授業科目及び単位数とは異なる。

### (教職第66条に関する科目)

第4条 教職第66条に関する科目は次のとおりとし、合計8単位以上を修得しなければならない。

授業科目名	開講年次	開講単位数	必要修得単位数
日本国憲法	1	2	2
生涯スポーツA	1	2	2
生涯スポーツB	1	2	2
キャリア英語I	2	2	2
情報技術基礎	3	2	2
合計単位数		10	8

### (教職に関する科目)

第5条 教職に関する科目は、次のとおりとし、免許状の種類別に指定する授業科目の単位を修得しなければならない。

授業科目名	開講年次	単位数	中学理科	高校理科	高校情報	高校工業
教職論	1	2	●	●	●	●
教育原理（教育課程論含む）	1	2	●	●	●	●
教育心理学	1	2	●	●	●	●
特別支援教育	2	2	●	●	●	●

理科教育法 I (中・高)	3	2	●	●		
理科教育法 II (中・高)	3	2	●	●		
理科教育法 III (中)	4	2	●			
理科教育法 IV (中)	4	2	●			
工業科教育法 I	3	2				●
工業科教育法 II	3	2				●
情報科教育法 I	3	2			●	
情報科教育法 II	3	2			●	
教育実習指導	4	1	●	●	●	●
教育実習 (中・高)	4	4	●			
教育実習 (高)	4	2		●	●	●
教育社会学	2	2	●	●	●	●
教育方法学	2	2	●	●	●	●
総合的な学習の時間の指導法	3	2	●	●	●	●
特別活動論	2	2	●	●	●	●
生徒指導論 (進路指導を含む)	2	2	●	●	●	●
教育相談 (カウンセリングを含む)	1	2	●	●	●	●
教職実践演習 (中・高)	4	2	●	●	●	●
道徳教育の指導法	2	2	●			
合計単位数	47	必修：37	必修：29	必修：29	必修：29	

(教科に関する科目)

第6条 教科に関する科目の修得条件等は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 中学理科にあっては、別表第1の項目「中学理科」の欄において、次のすべての条件を満たすこと。  
 ア 次のイ及びウで修得した単位数の合計が 28 単位以上  
 イ 「●」を記した必修科目の全単位数を修得  
 ウ 「○」を記した選択科目から必要な単位数を修得
- (2) 高校理科にあっては、別表第1の項目「高校理科」の欄において、次のすべての条件を満たすこと。  
 ア 次のイからエまでで修得した単位数の合計が 36 単位以上  
 イ 「●」を記した必修科目の全単位数を修得  
 ウ 「○」を記した選択必修科目から 2 単位以上を修得  
 エ 「○」を記した選択科目から必要な単位数を修得
- (3) 高校情報にあっては、別表第1の項目「高校情報」の欄において、次のすべての条件を満たすこと。  
 ア 次のイ及びウで修得した単位数の合計が 36 単位以上  
 イ 「●」を記した必修科目の全単位数を修得  
 ウ 「○」を記した選択科目から必要な単位数を修得
- (4) 高校工業にあっては、別表第1の項目「高校工業」の欄において、次のすべての条件を満たすこと。  
 ア 次のイ及びウで修得した単位数の合計が 36 単位以上  
 イ 「●」を記した必修科目の全単位数を修得  
 ウ 「○」を記した選択科目から必要な単位数を修得

(教育実習の履修要件)

第7条 教育実習を履修できる者は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 中学理科にあっては、次のすべての条件を満たすこと。

- ア 教職第 66 条に関する科目 8 単位以上の修得  
イ 教職に関する科目 26 単位以上の修得  
ウ 教科に関する科目 22 単位以上の修得（ただし、別表第 1 の項目「中学理科」の欄に●を記した授業科目を全て含む）
- (2) 高校理科にあっては、次の各号をすべて満たすこと。  
ア 教職第 66 条に関する科目 8 単位以上の修得  
イ 教職に関する科目 24 単位以上の修得  
ウ 教科に関する科目 27 単位以上の修得（ただし、別表第 1 の項目「高校理科」の欄に●を記した授業科目を全て含む）
- (3) 高校情報にあっては、次の各号をすべて満たすこと。  
ア 教職第 66 条に関する科目 8 単位以上の修得  
イ 教職に関する科目 24 単位以上の修得  
ウ 教科に関する科目 27 単位以上の修得（ただし、別表第 1 の項目「高校情報」の欄に●を記した授業科目を全て含む）
- (4) 高校工業にあっては、次の各号をすべて満たすこと。  
ア 教職第 66 条に関する科目 8 単位以上の修得  
イ 教職に関する科目 24 単位以上の修得  
ウ 教科に関する科目 27 単位以上の修得（ただし、別表第 1 の項目「高校工業」の欄に●を記した授業科目を全て含む）

(介護等体験)

第 8 条 中学理科の取得においては、別途指定する内容の介護等体験を行い、「介護等体験証明書」の発行を受けていなければならない。

(履修モデル)

第 9 条 免許の取得にかかる履修モデルは、別表第 2 のとおりとする。なお、本履修モデルは、一例であり、履修科目を指定するものではない。

(規定の準用)

第 10 条 この規程に定めるもののほか、授業科目の履修については、学則及び履修に係る要件規程の関係規定を準用する。

(改廃)

第 11 条 この規程の改廃は、教授会の議を経て、学長が総長に上申し、理事長が決定する。

(雑則)

第 12 条 この規程に定めるもののほか、授業科目及び関連する実習の履修等に関する必要な事項は、学長が総長と協議のうえ、別に定める。

(事務)

第 13 条 この規程に関する事務は、教職課程センター及び教学支援部が担当する。

## 附 則

- 1 この細則は、平成 31 年度以降入学生に適用する。
- 2 環境学部地球環境学科教職課程の履修に係る要件細則（平成 30 年 4 月 1 日施行）は、廃止する。

## 附 則

- 1 この細則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 31 年度以前入学生にかかる取扱いは、なお、従前の例による。

## 附 則

この規程は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は、令和 7 年度入学生から適用する。

別表第1-1 &lt;電子情報工学科&gt;

必修：● 選択：○

授業科目	開講年次	単位数	高校情報		高校工業	
技術者倫理	1	1	●			
プログラミングA	1	2	●			
電気・電子工学実習	2	1				○
計測工学	2	2				○
知的所有権	4	2				○
電気通信法規	4	2				○
解析基礎A	1	2		○		
線形代数A	1	1		○		
プログラミングのための命題論理	1	2		○		
基礎物理学A	1	2				○
基礎物理学A演習	1	1				○
解析基礎B	1	1		○		
線形代数B	1	1		○		
解析基礎C	1	1		○		
線形代数C	1	1		○		
離散数学	1	2		○		
基礎物理学B	1	2				○
物理学実験	1	2				○
ベクトル解析	2	2		○		
微分方程式	2	2		○		
数理統計学A	2	2		○		
数理統計学B	3	2		○		
情報代数学	3	2		○		
数値シミュレーション	3	2	●			
熱と波動	2	2				○
量子物理学	2	2				○
固体電子工学	2	2				○
基礎電磁気学A	2	2				○
基礎電磁気学B	3	2				○
電子デバイス	3	2				○
高周波工学	3	2				○
集積回路工学	4	2				○
デバイス応用	4	2				○
応用電波工学	4	2				○
基礎電気回路 I	1	2				○
基礎電気回路 II	2	2				○
基礎電気回路 II 演習	2	1				○
電子回路	2	2				○
制御工学	3	2	●			
電気回路理論	3	2				○
通信工学	3	2		○		
電子計測	3	2				○
組込みシステム	3	2				○
応用電気回路	2	2				○
デジタル回路	4	2				○
アナログ電子回路	4	2				○
情報システム設計	2	2	●			
プログラミングB	2	2		○		
コンピュータ工学	2	2	●			
データベース	2	2	●			
アーキテクチャとOS	2	2		○		
情報理論	2	2	●			
ネットワーク工学	3	2	●			
デジタル交換工学	3	2				○
画像とマルチメディア	3	2	●			
符号と暗号	4	2		○		
人工知能	4	2		○		
情報と職業	1	1	●			
職業指導 I	3	2			●	
職業指導 II	3	2			●	
工業概論 A	3	2			●	
工業概論 B	3	2			●	
単位数合計	—	114	20	31	8	55

別表第1-2 &lt;電気システム工学科&gt;

必修 : ● 選択 : ○

授業科目	開講年次	単位数	高校情報	高校工業		
リテラシー	1	1	●			
電気基礎実験B (PBL)	1	1	○			
PBL基礎実習	1	1	○			
電気応用実験B (PBL)	2	1	○			
PBL応用実習	2	1	○			
知的所有権	4	2			○	
電気基礎実験A	1	1	●			
電気応用実験A	2	1			○	
電気応用実験C	3	2			○	
電気応用実験D	3	2	○			
プログラミングA	1	2	●			
プログラミングB	2	2	○			
微分方程式	2	2			○	
データサイエンス	2	2	○			
応用数学	3	2			○	
光と波動の物理	2	2			○	
電気電子材料	4	2			○	
基礎電気回路I	1	2			○	
基礎電気回路II	1	2			○	
電気回路理論A	2	2			○	
電気回路理論B	2	2			○	
デジタル電子回路	1	2	○			
基礎電磁気学I	1	2			○	
基礎電磁気学II	2	2			○	
電気機器A	2	2			○	
電気機器B	2	2			○	
パワーエレクトロニクス	3	2			○	
グリーンエネルギー工学	3	2			○	
電力発生工学	2	2			○	
電力伝送工学	3	2			○	
電気応用	4	2			○	
エネルギー総合管理及び法規	4	2			○	
信号処理	2	2	●			
通信工学	3	2	●			
デジタル交換工学	3	2	●			
電磁波工学	2	2			○	
高周波工学	3	2			○	
電気通信法規	4	2			○	
電気電子計測	2	2	●			
コンピュータ計測システム	3	2	○			
制御工学I	3	2	●			
制御工学II	3	2	●			
コンピュータシステム	2	2	●			
コンピュータエンジニアリング	2	2	●			
情報システム工学	3	2	●			
情報数理	3	2	○			
スマートロボット工学	4	2	○			
情報と職業	1	1	●			
職業指導I	3	2		●		
職業指導II	3	2		●		
工業概論A	3	2		●		
工業概論B	3	2		●		
単位数合計	—	96	23	18	8	47

別表第1-3 &lt;機械情報工学科&gt;

必修 : ● 選択 : ○

授業科目	開講年次	単位数	高校情報		高校工業	
情報技術基礎	3	2	●			
工学リテラシ	1	2		○		
技術者倫理	3	1	●			
知的所有権	4	2				○
微分方程式	2	2				○
応用数学	2	2				○
機械工学実習A	2	2				○
機械工学実習B	2	2				○
機械工学実験A	3	2		○		
機械工学実験B	3	2		○		
材料の基礎	1	2				○
材料力学A	1	2				○
材料力学B	2	2				○
熱力学A	1	2				○
熱力学B	2	2				○
流れの力学A	2	2				○
流れの力学B	2	2				○
機械力学A	2	2				○
機械力学B	2	2				○
機械加工学	3	2				○
制御工学	3	2	●			
情報の基礎	1	2		○		
情報システム	1	2	●			
情報システム応用	2	2	●			
数値計算	2	2	●			
情報ネットワーク	3	2	●			
3次元CAD基礎	1	2	●			
基礎製図	1	2				○
機械要素設計	2	2				○
コンピュータ支援設計・製図	2	2		○		
生産システム工学	4	2				○
シミュレーション工学	4	2		○		
電気の基礎	1	2		○		
電気機械システム	2	2		○		
メカトロニクス	3	2		○		
システム制御	3	2		○		
ロボティクス	4	2		○		
伝熱工学	3	2				○
流体機械	3	2				○
機械材料	2	2				○
モビリティ材料	3	2				○
先進材料加工	3	2		○		
材料と情報	4	2		○		
航空宇宙工学	4	2				○
情報と職業	1	1	●			
職業指導Ⅰ	3	2			●	
職業指導Ⅱ	3	2			●	
工業概論A	3	2			●	
工業概論B	3	2			●	
単位数合計	—	96	16	26	8	46

別表第1-4 &lt;環境土木工学科&gt;

必修 : ● 選択 : ○

授業科目	開講年次	単位数	高校工業	
測量学 I	2	2		○
測量学 II	3	2		○
測量学実習	3	2		○
統計解析	2	2		○
構造力学 I	1	2		○
構造力学 I 演習	1	1		○
構造力学 II	2	2		○
構造設計学	2	2		○
コンクリート工学	2	2		○
鉄筋コンクリート工学	3	2		○
地盤工学 I	2	2		○
地盤工学 I 演習	2	1		○
地盤工学 II	2	2		○
地盤基礎工学	3	2		○
環境と土木	1	2		○
水理学 I	2	2		○
水理学 II	2	2		○
河川工学	3	2		○
都市計画	1	2		○
交通計画	2	2		○
空間創造設計	3	2		○
職業指導 I	3	2	●	
職業指導 II	3	2	●	
工業概論 A	3	2	●	
工業概論 B	3	2	●	
単位数合計	—	48	8	40

別表第1-5 &lt;建築工学科&gt;

必修 : ● 選択 : ○

授業科目	開講年次	単位数	高校工業	
構造力学A	1	2		○
構造力学B	1	2		○
材料力学A	1	2		○
材料力学B	1	2		○
構造解析法A	2	2		○
構造解析法B	2	2		○
建築木質構造学	2	2		○
鉄筋コンクリート構造学	2	2		○
鋼構造学	2	2		○
建築マテリアル	2	2		○
地盤工学	3	2		○
建築材料実験	3	2		○
建築設計製図I	2	2		○
建築設計製図II	3	2		○
建築計画A	2	2		○
建築計画B	2	2		○
建築史A	1	2		○
建築意匠・技法	3	2		○
建築環境工学A	2	2		○
建築設備A	2	2		○
職業指導I	3	2	●	
職業指導II	3	2	●	
工業概論A	3	2	●	
工業概論B	3	2	●	
単位数合計	—	48	8	40

別表第1-6 &lt;情報工学科&gt;

必修 : ● 選択 : ○

授業科目	開講年次	単位数	高校情報	
情報リテラシ	1	2	●	
アルゴリズム基礎A	1	2	●	
アルゴリズム基礎B	1	2		○
プログラミング基礎A	1	2	●	
プログラミング基礎B	1	2		○
数値計算	2	2	●	
情報工学基礎演習	2	2		○
情報工学応用演習	3	2		○
情報処理技術基礎	2	2	●	
データベース	2	2	●	
論理回路	1	2	●	
情報システム開発	2	2	●	
自然言語処理	2	2		○
技術者倫理	3	1	●	
情報とキャリア	3	1	●	
デジタル信号処理	2	2		○
画像処理	2	2	●	
ネットワーク入門	2	2	●	
ネットワーク技術	2	2	●	
情報セキュリティ	3	2		○
単位数合計	—	38	24	14

別表第1-7 &lt;情報システム学科&gt;

必修 : ● 選択 : ○

授業科目	開講年次	単位数	高校情報	
情報リテラシ	1	2	●	
技術者倫理	3	1	●	
知的所有権	4	2		○
情報処理技術基礎	2	2	●	
情報とキャリア	3	1	●	
情報デザイン論	1	1		○
アルゴリズム基礎A	1	2	●	
プログラミング基礎A	1	2	●	
アルゴリズム基礎B	1	2		○
プログラミング基礎B	1	2		○
プログラミング応用A	2	2		○
情報システム開発	2	2	●	
データベース	2	2	●	
データサイエンス	3	2		○
ネットワーク入門	2	2	●	
マルチメディア表現	1	2	●	
アプリケーションデザイン	2	2	●	
コンピュータグラフィックス	3	2		○
自然言語処理	2	2		○
画像処理	3	2	●	
Webデザイン	2	2	●	
単位数合計	—	39	24	15

別表第1-8 &lt;情報マネジメント学科&gt;

必修 : ● 選択 : ○

授業科目	開講年次	単位数	高校情報	
情報リテラシ	1	2	●	
情報とキャリア	3	1	●	
アルゴリズム基礎A	1	2	●	
プログラミング基礎A	1	2	●	
アルゴリズム基礎B	1	2		○
プログラミング基礎B	1	2		○
プログラミング発展A	3	2		○
マルチメディア表現	1	2	●	
情報デザイン論	1	1	●	
Webデザイン	2	2	●	
情報理論	2	2		○
ネットワーク入門	2	2	●	
情報処理技術基礎	2	2	●	
データベース	2	2	●	
自然言語処理	2	2		○
情報技術と表象文化	2	2		○
情報システム開発	2	2	●	
技術者倫理	3	1	●	
知的所有権	4	2		○
シミュレーション	3	2	●	
データプレゼンテーション	1	2		○
データエンジニアリング	2	2		○
単位数合計	—	41	23	18

別表第1-9 &lt;建築デザイン学科&gt;

必修 : ● 選択 : ○

授業科目	開講年次	単位数	高校工業	
建築法規	3	2		○
デザイン実習基礎	1	2		○
住居デザイン実習A	1	2		○
建築デザイン実習A	2	2		○
住居デザイン実習B	2	2		○
建築計画	1	2		○
住居計画	1	2		○
世界建築史	1	2		○
コンピュテーションナルデザイン	1	2		○
インテリア計画	1	2		○
環境工学基礎	1	2		○
環境工学A	2	2		○
建築設備A	2	2		○
建築構法	1	2		○
構造デザイン	3	2		○
構造力学基礎	1	2		○
構造力学A	2	2		○
構造力学B	2	2		○
建築材料学	2	2		○
建築生産	2	2		○
職業指導I	3	2	●	
職業指導II	3	2	●	
工業概論A	3	2	●	
工業概論B	3	2	●	
単位数合計	—	48	8	40

別表第1-10 &lt;地球環境学科&gt;

必修 : ● 選択必修 : ◎ 選択 : ○

授業科目	開講年次	単位数	中学理科	高校理科		高校情報			
数理・データサイエンス・AI入門	1	2					○		
情報リテラシー	1	1					○		
技術者倫理	3	1				●			
環境数理I	2	2				●			
基礎物理学A	1	2	●	●					
基礎物理学B	1	2	●	●					
物理学実験	2	2	●		◎				
情報処理基礎A	1	2					○		
情報処理基礎B	1	1				●			
プログラミングI	2	2					○		
プログラミングII	2	2					○		
プログラミングIII	3	2					○		
環境解析演習	3	1					○		
地球科学概論	1	2	●	●					
大気水圏の科学A	1	2		○		○			
大気水圏の科学B	1	2		○		○			
地球環境物理学	2	2		○		○			
地球科学実習	3	2	●		◎				
自然災害科学概論	1	2					○		
地図の科学	2	2		○		○			
地図の災害	2	2		○		○			
地盤と地震	3	2		○		○			
自然災害対策演習	3	1					○		
応用地球科学論	4	2					○		
環境基礎生物学	1	2	●	●					
生物圏の科学	1	2		○		○			
生態学	2	2	●	●					
保全生態学	2	2		○		○			
環境応答学	2	2		○		○			
自然環境再生学	3	2		○		○			
環境生物実験	3	2	●		◎				
環境基礎化学	1	2	●	●					
水質環境学	1	2		○		○			
環境分析化学	2	2		○		○			
環境分析化学実験	3	2	●		◎				
循環資源論	2	2		○		○			
環境情報概論	1	2				●			
空間情報処理論	1	2					○		
空間情報処理演習	2	1				●			
測量情報処理論	2	2					○		
測量情報処理実習	3	2				●			
環境情報処理演習	3	1					○		
環境情報処理応用	4	2					○		
センサ工学	1	2					○		
画像処理工学	2	2					○		
衛星システム工学	2	2					○		
リモートセンシング	3	2					○		
リモートセンシング演習	3	1				●			
衛星情報数理応用	4	2					○		
情報と職業	1	1				●			
単位数合計	—	91	20	26	12	8	26	11	34

別表第1-11 &lt;食健康科学科&gt;

必修 : ● 選択 : ○

授業科目	開講年次	単位数	中学理科		高校理科	
基礎物理学A	1	2	●		●	
基礎物理学B	1	2	●		●	
物理学実験	2	2	●			
地球科学概論	1	2	●		●	
地球科学実習	3	2	●			
化学A	1	2	●		●	
化学B	1	2	●		●	
分析化学	2	2		○		○
基礎生物学A	1	2	●		●	
基礎生物学B	1	2	●		●	
生物化学A	1	2	●		●	
生物化学B	2	2	●		●	
生物化学C	2	2		○		○
解剖学	1	2		○		○
生理学	1	2	●		●	
分子細胞生物学	1	2		○		○
植物生理学	1	2		○		○
環境科学概論	3	2		○		○
微生物学	1	2		○		○
基礎食健康科学実験	1	2	●		●	
食資源学実験	2	2	●			○
食品製造実験 I	2	2				○
バイオテクノロジー概論	2	2		○		○
遺伝学	2	2		○		○
遺伝子・細胞操作管理学	3	2		○		○
生物資源利用学	2	2				○
単位数合計	—	52	28	20	22	26

別表2-1 &lt;電子情報工学科&gt;

※1から「高校情報」「高校工業」とも14単位以上を修得

「高校工業」の教科に関する科目

「高校情報」の教科に関する科目

66条の6に関する科目

区分	分野	授業科目	開講年次	単位数	高校情報	高校工業
リベラルアーツ教育科目	総合	自校教育論	1	1	●	●
		HITリベラルアーツ	1	1	●	●
		アメリカ学A	1	1	※1	※1
		ヨーロッパ学A	1	1	※1	※1
		アジア学A	1	1	※1	※1
		広島学A	1	1	※1	※1
		健康スポーツ科学A	1	1	※1	※1
		生涯スポーツA	1	2	●	●
		アメリカ学B	3	1	※1	※1
		ヨーロッパ学B	3	1	※1	※1
		アジア学B	3	1	※1	※1
		広島学B	3	1	※1	※1
		健康スポーツ科学B	3	1	※1	※1
		生涯スポーツB	3	2	※1	※1
		地域課題解決実習A	1	1	※1	※1
		地域課題解決実習B	2	1	※1	※1
		海外語学研修	2	2	※1	※1
		野外活動実習	2	1	※1	※1
		ボランティア実習	3	1	※1	※1
	人文	アントレプレナーシップ	3	2	※1	※1
		海外体験研修	1	2	※1	※1
		派遣留学	3	2	※1	※1
		インターンシップ	3	2	自由科目	
		日本国憲法	1	2	●	●
		数理・データサイエンス・AI入門	1	2	●	●
		数理・データサイエンス・AI応用	3	2	※1	※1
		経営学A	1	2	※1	※1
		経営学B	2	2	※1	※1
		情報技術基礎	3	2	※1	●
	社会	哲学A	1	1	※1	※1
		言語・文学A	1	1	※1	※1
		芸術学A	1	1	※1	※1
		哲学B	3	1	※1	※1
		言語・文学B	3	1	※1	※1
		芸術学B	3	1	※1	※1
		経済学A	1	1	※1	※1
		法学A	1	1	※1	※1
	自然	社会学A	1	1	※1	※1
		心理学A	1	1	※1	※1
		経済学B	3	1	※1	※1
		法学B	3	1	※1	※1
		社会学B	3	1	※1	※1
		心理学B	3	1	※1	※1
		物質と宇宙A	1	1	※1	※1
		生物と環境A	1	1	※1	※1
		科学技術史A	1	1	※1	※1
		物質化学とエネルギーA	1	1	※1	※1
		物質と宇宙B	3	1	※1	※1
		生物と環境B	3	1	※1	※1
		科学技術史B	3	1	※1	※1
		物質化学とエネルギーB	3	1	※1	※1

リベラルアーツ教育科目	外国語	ETC A	1	2	●	●
		ETC B	1	2	●	●
		キャリア英語 I	2	2	●	●
		キャリア英語 II	2	2	※1	※1
		英語コミュニケーションA	3	2	※1	※1
		英語コミュニケーションB	3	2	※1	※1
		科学技術英語A	3	2	※1	※1
		科学技術英語B	3	2	※1	※1
		中国語 I	2	2	※1	※1
		中国語 II	3	2	※1	※1
社会実践教育科目	実践基礎	スタディスキル	1	1	●	●
		リテラシ	1	1	●	●
		キャリアデザイン	2	1	●	●
		社会実践A	1	2	●	●
		社会実践B	2	2	●	●
実践発展	専門ゼミナールA	3	2	●	●	
	専門ゼミナールB(電子情報)	3	2	●	●	
	専門ゼミナールB(臨床実習事前・事後実習)	3	2	●	●	
	卒業研究	4	4	●	●	
コース共通	技術者倫理	1	1	●	●	
	プログラミングA	1	2	●	●	
	電気・電子工学実習	2	1	●	●	
	計測工学	2	2	●	●	
	産学連携実習	3	2			
専門教育科目・電子情報工学コース	専門基盤	知的所有権	4	2		●
		電気通信法規	4	2		●
		解析基礎A	1	2	●	●
		線形代数A	1	1	●	●
		プログラミングのための命題論理	1	2	●	●
		基礎物理学A	1	2	●	●
		基礎物理学A演習	1	1	●	●
		解析基礎B	1	1	●	●
		線形代数B	1	1	●	●
		解析基礎C	1	1	●	●
		線形代数C	1	1	●	●
		離散数学	1	2	●	
		基礎物理学B	1	2	●	●
		物理学実験	1	2	●	●
	電子デバイス	ベクトル解析	2	2	●	●
		微分方程式	2	2	●	●
		数理統計学A	2	2	●	●
		数理統計学B	3	2	●	
		情報代数学	3	2	●	
	電子デバイス	数値シミュレーション	3	2	●	
		熱と波動	2	2		●
		量子物理学	2	2		●
		固体電子工学	2	2	●	●
		基礎電磁気学A	2	2	●	●
		基礎電磁気学B	3	2	●	●
		電子デバイス	3	2	●	●
		高周波工学	3	2		●
		集積回路工学	4	2		●
		デバイス応用	4	2		●
		応用電波工学	4	2		●

専門教育科目・電子情報工学コース	回路・通信	基礎電気回路I	1	2	●	●
		基礎電気回路II	2	2	●	●
		基礎電気回路II演習	2	1	●	●
		電子回路	2	2	●	●
		制御工学	3	2	●	
		電気回路理論	3	2		●
		通信工学	3	2	●	
		電子計測	3	2	●	●
		組込みシステム	3	2		●
		応用電気回路	2	2		●
	デジタル回路		4	2	●	●
			4	2	●	●
		アナログ電子回路	4	2	●	●
専門教育科目・臨床工学コース	情報ネットワーク	情報システム設計	2	2	●	●
		プログラミングB	2	2	●	●
		コンピュータ工学	2	2	●	●
		データベース	2	2	●	
		アーキテクチャとOS	2	2	●	
		情報理論	2	2	●	●
		ネットワーク工学	3	2	●	
		デジタル交換工学	3	2		●
		画像とマルチメディア	3	2	●	
		符号と暗号	4	2	●	
	人工知能		4	2	●	
専門教育科目・臨床工学コース	専門基盤	基礎数学	1	2		
		応用数学	1	2		
		電気工学	1	2		
		電子工学	1	2		
		機械工学	1	2		
		機械工学実習	1	1		
		理工学演習	4	2		
		医学概論	1	1		
		公衆衛生学	1	1		
		免疫学	2	1		
		薬理学	2	1		
		チーム医療概論	1	1		
		病理学	2	1		
		臨床生化学	1	1		
		医事関係法規	3	1		
		臨床医学演習	4	1		
		解剖学	1	2		
		生理学	1	2		
		生化学	1	1		
		基礎医学実習	2	1		
		臨床医学総論A	3	2		
		臨床医学総論B	3	2		
		臨床医学総論C	3	2		
		臨床医学総論D	3	1		
		医用工学概論	1	2		
		生体物性工学	2	2		
		医用材料工学	2	2		
		医用工学演習	3	1		
		情報処理工学	1	2		
		システム・制御工学	1	1		
		医用機器学概論	1	2		
		医用治療機器学	1	2		
		医用治療機器学実習	2	1		
		生体計測装置学	1	2		
		生体計測装置学実習	2	1		
		臨床支援技術学	2	1		
		臨床支援技術学実習	2	1		

専門教育科目 ・ 専門基盤 ・ 臨床工学 コース	医用治療機器安全管理学	2	1		
	生体計測装置安全管理学	2	1		
	医療安全管理学	2	2		
	医療安全管理学実習	2	1		
	医療安全管理関係法規	3	1		
	生体機能代行技術学	2	2		
	呼吸療法技術演習	2	1		
	呼吸療法装置学	2	1		
	呼吸療法装置学実習	3	1		
	体外循環技術演習	2	1		
	体外循環装置学	3	1		
	体外循環装置学実習	3	1		
	血液浄化技術演習	2	1		
	血液浄化療法装置学	3	1		
	血液浄化療法装置学実習	3	1		
	生体機能代行技術学演習	4	1		
	臨床実習	3	5		
	医用治療技術演習	4	1		
	生体計測技術演習	4	1		
	医療リスクマネージメント	4	1		
教職	情報と職業	1	1	●	
	職業指導 I	3	2	●	
	職業指導 II	3	2	●	
	工業概論 A	3	2	●	
	工業概論 B	3	2	●	
	教職論	1	2	●	
	教育原理（教育課程論を含む）	1	2	●	
	教育心理学	1	2	●	
	特別支援教育	2	2	●	
	工業科教育法 I	3	2	●	
	工業科教育法 II	3	2	●	
	情報科教育法 I	3	2	●	
	情報科教育法 II	3	2	●	
	教育実習指導	4	1	●	
	教育実習（高）	4	2	●	
	教育社会学	2	2	●	
	教育の方法及び技術	2	1	●	
	ICT活用の理論と方法	2	1	●	
	総合的な学習の時間の指導法	3	2	●	
	特別活動論	2	2	●	
	生徒指導論（進路指導を含む）	2	2	●	
	教育相談（カウンセリングを含む）	1	2	●	
	教職実践演習（中・高）	4	2	●	
単位数合計		—	331	144	151

別表2-2 &lt;電気システム工学科&gt;

※1から「高校情報」「高校工業」とも14単位以上を修得

「高校工業」の教科に関する科目

「高校情報」の教科に関する科目

66条の6に関する科目

区分	分野	授業科目	開講年次	単位数	高校情報	高校工業
リベラルアーツ教育科目	総合	自校教育論	1	1	●	●
		HITリベラルアーツ	1	1	●	●
		アメリカ学A	1	1	※1	※1
		ヨーロッパ学A	1	1	※1	※1
		アジア学A	1	1	※1	※1
		広島学A	1	1	※1	※1
		健康スポーツ科学A	1	1	※1	※1
		生涯スポーツA	1	2	●	●
		アメリカ学B	3	1	※1	※1
		ヨーロッパ学B	3	1	※1	※1
		アジア学B	3	1	※1	※1
		広島学B	3	1	※1	※1
		健康スポーツ科学B	3	1	※1	※1
		生涯スポーツB	3	2	※1	※1
		地域課題解決実習A	1	1	※1	※1
	人文	地域課題解決実習B	2	1	※1	※1
		海外語学研修	2	2	※1	※1
		野外活動実習	2	1	※1	※1
		ボランティア実習	3	1	※1	※1
		アントレプレナーシップ	3	2	※1	※1
		海外体験研修	1	2	※1	※1
		派遣留学	3	2	※1	※1
		インターンシップ	3	2	自由科目	
		日本国憲法	1	2	●	●
		数理・データサイエンス・AI入門	1	2	●	●
		数理・データサイエンス・AI応用	3	2	※1	※1
		経営学A	1	2	※1	※1
		経営学B	2	2	※1	※1
		情報技術基礎	3	2	※1	●
	社会	哲学A	1	1	※1	※1
		言語・文学A	1	1	※1	※1
		芸術学A	1	1	※1	※1
		哲学B	3	1	※1	※1
		言語・文学B	3	1	※1	※1
		芸術学B	3	1	※1	※1
		経済学A	1	1	※1	※1
		法学A	1	1	※1	※1
		社会学A	1	1	※1	※1
		心理学A	1	1	※1	※1
		経済学B	3	1	※1	※1
		法学B	3	1	※1	※1
		社会学B	3	1	※1	※1
		心理学B	3	1	※1	※1
	自然	物質と宇宙A	1	1	※1	※1
		生物と環境A	1	1	※1	※1
		科学技術史A	1	1	※1	※1
		物質化学とエネルギーA	1	1	※1	※1
		物質と宇宙B	3	1	※1	※1
		生物と環境B	3	1	※1	※1
		科学技術史B	3	1	※1	※1
		物質化学とエネルギーB	3	1	※1	※1
	外国語	ETC A	1	2	●	●
		ETC B	1	2	●	●
		キャリア英語 I	2	2	●	●
		キャリア英語 II	2	2	※1	※1
		英語コミュニケーションA	3	2	※1	※1
		英語コミュニケーションB	3	2	※1	※1
		科学技術英語A	3	2	※1	※1
		科学技術英語B	3	2	※1	※1
		中国語 I	2	2	※1	※1
		中国語 II	3	2	※1	※1

社会実践教育科目	スタディスキル	1	1	●	●
	リテラシ	1	1	●	●
	電気基礎実験B (PBL)	1	1	●	●
	PBL基礎実習	1	1	●	●
	キャリアデザイン	2	2	●	●
	電気応用実験B (PBL)	2	1	●	●
	PBL応用実習	2	1	●	●
	専門ゼミナールA	3	2	●	●
	専門ゼミナールB	3	2	●	●
	卒業研究	4	4	●	●
専門基礎盤	技術者倫理	3	1	●	●
	知的所有権	4	2	●	●
	産学連携実習	3	2	●	●
	電気基礎実験A	1	1	●	●
	電気応用実験A	2	1	●	●
	電気応用実験C	3	2	●	●
	電気応用実験D	3	2	●	●
	プログラミングA	1	2	●	●
	プログラミングB	2	2	●	●
	線形代数A	1	2	●	●
	線形代数B	1	2	●	●
	微分積分A	1	2	●	●
	微分積分B	1	2	●	●
	微分積分C	2	2	●	●
	微分方程式	2	2	●	●
	データサイエンス	2	2	●	●
	応用数学	3	2	●	●
	基礎力学A	1	2	●	●
	基礎力学B	1	2	●	●
	光と波動の物理	2	2	●	●
	電気電子材料	4	2	●	●
	電気数学	1	2	●	●
	基礎電気回路 I	1	2	●	●
	基礎電気回路 II	1	2	●	●
	基礎電気回路演習	1	1	●	●
	電気回路理論A	2	2	●	●
	電気回路理論B	2	2	●	●
	デジタル電子回路	1	2	●	●
専門教育科目	電子回路 I	3	2	●	●
	電子回路 II	3	2	●	●
	基礎電磁気学 I	1	2	●	●
	基礎電磁気学 II	2	2	●	●
	基礎電磁気学演習A	1	1	●	●
	基礎電磁気学演習B	2	1	●	●
	機械工学概論	1	2	●	●
	設計製図	4	2	●	●
	電気機器A	2	2	●	●
	電気機器B	2	2	●	●
グリーンエネルギー	パワーエレクトロニクス	3	2	●	●
	熱エネルギー工学	2	2	●	●
	グリーンエネルギー工学	3	2	●	●
	エネルギー変換工学	3	2	●	●
	電力発生工学	2	2	●	●
	電力伝送工学	3	2	●	●
	電力システム工学	4	2	●	●
	電気応用	4	2	●	●
	エネルギー総合管理及び法規	4	2	●	●
	信号処理	2	2	●	●
通信システム	通信工学	3	2	●	●
	デジタル交換工学	3	2	●	●
	電磁波工学	2	2	●	●
	高周波工学	3	2	●	●
	ワイヤレス通信システム工学	4	2	●	●
	電気通信法規	4	2	●	●
スマートシステム	電気電子計測	2	2	●	●
	コンピュータ計測システム	3	2	●	●
	制御工学 I	3	2	●	●
	制御工学 II	3	2	●	●
	コンピュータシステム	2	2	●	●
	コンピュータエンジニアリング	2	2	●	●
	情報システム工学	3	2	●	●
	情報数理	3	2	●	●
	スマートロボット工学	4	2	●	●

	情報と職業	1	1	●	
	職業指導 I	3	2		●
	職業指導 II	3	2		●
	工業概論 A	3	2		●
	工業概論 B	3	2		●
	教職論	1	2	●	●
	教育原理（教育課程論を含む）	1	2	●	●
	教育心理学	1	2	●	●
	特別支援教育	2	2	●	●
	工業科教育法 I	3	2		●
	工業科教育法 II	3	2		●
教職	情報科教育法 I	3	2	●	
	情報科教育法 II	3	2	●	
	教育実習指導	4	1	●	●
	教育実習（高）	4	2	●	●
	教育社会学	2	2	●	●
	教育の方法及び技術	2	1	●	●
	ICT活用の理論と方法	2	1	●	●
	総合的な学習の時間の指導法	3	2	●	●
	特別活動論	2	2	●	●
	生徒指導論（進路指導を含む）	2	2	●	●
	教育相談（カウンセリングを含む）	1	2	●	●
	教職実践演習（中・高）	4	2	●	●
	単位数合計	—	262	144	151

別表2-3 &lt;機械情報工学科&gt;

※1から「高校情報」「高校工業」とも14単位以上を修得

「高校工業」の教科に関する科目

「高校情報」の教科に関する科目

66条の6に関する科目

区分	分野	授業科目	開講年次	単位数	高校情報	高校工業
総合	リベラルアーツ教育科目	自校教育論	1	1	●	●
		HTリベラルアーツ	1	1	●	●
		アメリカ学A	1	1	※1	※1
		ヨーロッパ学A	1	1	※1	※1
		アジア学A	1	1	※1	※1
		広島学A	1	1	※1	※1
		健康スポーツ科学A	1	1	※1	※1
		生涯スポーツA	1	2	●	●
		アメリカ学B	3	1	※1	※1
		ヨーロッパ学B	3	1	※1	※1
		アジア学B	3	1	※1	※1
		広島学B	3	1	※1	※1
		健康スポーツ科学B	3	1	※1	※1
		生涯スポーツB	3	2	※1	※1
		地域課題解決実習A	1	1	※1	※1
		地域課題解決実習B	2	1	※1	※1
		海外語学研修	2	2	※1	※1
		野外活動実習	2	1	※1	※1
		ボランティア実習	3	1	※1	※1
		アントレプレナーシップ	3	2	※1	※1
		海外体験研修	1	2	※1	※1
		派遣留学	4	2	※1	※1
		インターンシップ	4	2	自由科目	
		日本国憲法	1	2	●	●
人文	社会	数理・データサイエンス・AI入門	1	2	●	●
		数理・データサイエンス・AI応用	3	2	※1	※1
		経営学A	1	2	※1	※1
		経営学B	2	2	※1	※1
		情報技術基礎	3	2	※1	●
		哲学A	1	1	※1	※1
		言語・文学A	1	1	※1	※1
自然	外国语	芸術学A	1	1	※1	※1
		哲学B	3	1	※1	※1
		言語・文学B	3	1	※1	※1
		芸術学B	3	1	※1	※1
		経済学A	1	1	※1	※1
		法学A	1	1	※1	※1
		社会学A	1	1	※1	※1
社会	自然	心理学A	1	1	※1	※1
		経済学B	3	1	※1	※1
		法学B	3	1	※1	※1
		社会学B	3	1	※1	※1
		心理学B	3	1	※1	※1
		物質と宇宙A	1	1	※1	※1
		生物と環境A	1	1	※1	※1
実践基礎	実践発展	科学技術史A	1	1	※1	※1
		物質化学とエネルギーA	1	1	※1	※1
		物質と宇宙B	3	1	※1	※1
		生物と環境B	3	1	※1	※1
		科学技術史B	3	1	※1	※1
		物質化学とエネルギーB	3	1	※1	※1
		ETC A	1	2	●	●
社会実践教育科目	実践基礎	ETC B	1	2	●	●
		キャリア英語I	2	2	●	●
		キャリア英語II	2	2	※1	※1
		英語コミュニケーションA	3	2	※1	※1
		英語コミュニケーションB	3	2	※1	※1
		科学技術英語A	3	2	※1	※1
		科学技術英語B	3	2	※1	※1
実践発展	実践基礎	中国語I	2	2	※1	※1
		中国語II	3	2	※1	※1
		基礎ゼミナール	1	2	●	●
実践発展	実践基礎	工学リテラシ	1	2	●	●
		実践基礎A	1	4	●	●
		キャリアデザイン	2	2	●	●
		実践基礎B	2	4	●	●
		専門ゼミナールA	3	2	●	●
実践発展	卒業研究	専門ゼミナールB	3	2	●	●
		卒業研究	4	4	●	●

専門教育科目	技術者倫理	3	1	●	●
	知的所有権	4	2		●
	産学連携実習	3	2		
	解析基礎	1	2	●	●
	基礎数理	1	2	●	●
	微分積分学A	1	2	●	●
	微分積分学B	1	2		
	線形代数	1	2	●	●
	ベクトル解析	2	2		
	微分方程式	2	2		●
	応用数学	2	2		●
	基礎物理学A	1	2	●	●
	基礎物理学A演習	1	1	●	●
	基礎物理学B	1	2	●	●
	基礎物理学C	2	2		
	物理学実験	1	2	●	●
	機械工学実習A	2	2	●	●
	機械工学実習B	2	2	●	●
	機械工学実習A	3	2	●	●
	機械工学実習B	3	2	●	●
	材料の基礎	1	2	●	●
	材料力学A	1	2	●	●
	材料力学B	2	2		●
	熱力学A	1	2	●	●
	熱力学B	2	2		●
	流れの力学A	2	2	●	●
	流れの力学B	2	2		●
	機械力学A	2	2	●	●
	機械力学B	2	2		●
	機械加工学	3	2	●	●
	制御工学	3	2	●	●
	情報の基礎	1	2	●	
	情報システム	1	2	●	
	情報システム応用	2	2	●	
	数値計算	2	2	●	
	情報ネットワーク	3	2	●	
デジタルデザイン	3次元CAD基礎	1	2	●	
	基礎製図	1	2		●
	機械要素設計	2	2	●	●
	コンピュータ支援設計・製図	2	2	●	●
	コンピュータ支援設計・解析	3	2	●	
	画像処理工学	3	2	●	
	機械設計工学	3	2		
	生産システム工学	4	2		●
ロボット	シミュレーション工学	4	2	●	
	電気の基礎	1	2	●	●
	電気機械システム	2	2	●	●
	グリーンエネルギー工学	3	2		
	メカトロニクス	3	2	●	
	システム制御	3	2	●	
	ロボティクス	4	2	●	
モビリティ	センシング	4	2		
	モビリティ基礎	3	2		
	伝熱工学	3	2		●
	流体機械	3	2		●
	人工知能	3	2	●	
新素材	モビリティシステム	4	2		
	機械材料	2	2		●
	モビリティ材料	3	2		●
	先進材料加工	3	2	●	
	材料と情報	4	2	●	
	航空宇宙工学	4	2		●

	情報と職業	1	1	●	
	職業指導 I	3	2		●
	職業指導 II	3	2		●
	工業概論 A	3	2		●
	工業概論 B	3	2		●
	教職論	1	2	●	●
	教育原理（教育課程論を含む）	1	2	●	●
	教育心理学	1	2	●	●
	特別支援教育	2	2	●	●
	工業科教育法 I	3	2		●
	工業科教育法 II	3	2		●
教職	情報科教育法 I	3	2	●	
	情報科教育法 II	3	2	●	
	教育実習指導	4	1	●	●
	教育実習（高）	4	2	●	●
	教育社会学	2	2	●	●
	教育の方法及び技術	2	1	●	●
	ICT活用の理論と方法	2	1	●	●
	総合的な学習の時間の指導法	3	2	●	●
	特別活動論	2	2	●	●
	生徒指導論（進路指導を含む）	2	2	●	●
	教育相談（カウンセリングを含む）	1	2	●	●
	教職実践演習（中・高）	4	2	●	●
	単位数合計	—	270	144	151

別表2-4 &lt;環境土木工学科&gt;

区分	分野	授業科目	※1から14単位以上を修得		「高校工業」の教科に関する科目 66条の6に関する科目
			開講年次	単位数	
総合	リベラルアーツ教育科目	自校教育論	1	1	●
		HITリベラルアーツ	1	1	●
		アメリカ学A	1	1	※1
		ヨーロッパ学A	1	1	※1
		アジア学A	1	1	※1
		広島学A	1	1	※1
		健康スポーツ科学A	1	1	※1
		生涯スポーツA	1	2	●
		アメリカ学B	3	1	※1
		ヨーロッパ学B	3	1	※1
		アジア学B	3	1	※1
		広島学B	3	1	※1
		健康スポーツ科学B	3	1	※1
		生涯スポーツB	3	2	※1
	リベラルアーツ教育科目	地域課題解決実習A	1	1	※1
		地域課題解決実習B	2	1	※1
		海外語学研修	2	2	※1
		野外活動実習	2	1	※1
		ボランティア実習	3	1	※1
		アントレプレナーシップ	3	2	※1
		海外体験研修	1	2	※1
		派遣留学	4	2	※1
		インターンシップ	4	2	自由科目
		日本国憲法	1	2	●
		数理・データサイエンス・AI入門	1	2	●
		数理・データサイエンス・AI応用	3	2	※1
		経営学A	1	2	※1
		経営学B	2	2	※1
人文	リベラルアーツ教育科目	情報技術基礎	3	2	●
		哲学A	1	1	※1
		言語・文学A	1	1	※1
		芸術学A	1	1	※1
		哲学B	3	1	※1
		言語・文学B	3	1	※1
	社会	芸術学B	3	1	※1
		経済学A	1	1	※1
		法学A	1	1	※1
		社会学A	1	1	※1
自然	リベラルアーツ教育科目	心理学A	1	1	※1
		心理学B	3	1	※1
		経済学B	3	1	※1
		法学B	3	1	※1
		社会学B	3	1	※1
		心理学B	3	1	※1
	外国語	物質と宇宙A	1	1	※1
		生物と環境A	1	1	※1
		科学技術史A	1	1	※1
		物質化学とエネルギーA	1	1	※1
社会実践教育科目	リベラルアーツ教育科目	物質と宇宙B	3	1	※1
		生物と環境B	3	1	※1
		科学技術史B	3	1	※1
		物質化学とエネルギーB	3	1	※1
		ETC A	1	2	●
		ETC B	1	2	●
	実践基礎	キャリア英語 I	2	2	●
		キャリア英語 II	2	2	※1
		英語コミュニケーションA	3	2	※1
		英語コミュニケーションB	3	2	※1
	実践発展	科学技術英語A	3	2	※1
		科学技術英語B	3	2	※1
		中国語 I	2	2	※1
		中国語 II	3	2	※1

専門基盤	技術者倫理	4	1	●
	知的所有権	4	2	
	産学連携実習	3	2	
	建設基礎数学A	1	2	●
	建設基礎数学B	1	2	●
	建設基礎数学C	1	2	
	線形代数A	1	1	●
	線形代数B	1	2	●
	応用数学A	2	2	
	応用数学B	2	2	
	基礎力学A	1	2	●
	基礎力学A演習	1	1	●
	基礎力学B	1	2	●
	コンピュータシミュレーション入門	1	2	●
	物理学実験	2	2	
	測量学 I	2	2	●
	測量学 II	3	2	●
	測量学実習	3	2	●
専門教育科目	基礎図学	2	2	●
	建設CAD	2	1	
	設計製図	3	2	●
	統計解析	2	2	●
	都市総合工学A	2	2	●
	都市総合工学B	3	2	●
	建設工学実験	3	2	●
	技術者総合演習	3	1	●
	橋の工学	1	1	●
	建設材料学	1	1	●
	構造力学 I	1	2	●
	構造力学 I 演習	1	1	●
	構造力学 II	2	2	●
	構造力学 II 演習	2	1	
環境の保全と再生	構造設計学	2	2	●
	コンクリート工学	2	2	●
	鉄筋コンクリート工学	3	2	●
	プレストレストコンクリート	4	1	
	維持管理工学	3	1	
	建設マネジメント	3	1	●
	地盤工学 I	2	2	●
	地盤工学 I 演習	2	1	●
	地盤工学 II	2	2	●
	地盤基礎工学	3	2	●
	耐震工学	4	2	
	環境と土木	1	2	●
	資源循環型社会	2	1	●
	新エネルギー学	2	1	●
都市空間の計画と防災	環境再生技術	3	2	●
	環境診断と評価	3	2	
	水理学 I	2	2	●
	水理学 II	2	2	●
	水環境システム	3	2	●
	河川工学	3	2	●
	流れの科学	4	2	
	都市計画	1	2	●
	交通計画	2	2	●
	景観工学	2	2	

	職業指導 I	3	2	●
	職業指導 II	3	2	●
	工業概論 A	3	2	●
	工業概論 B	3	2	●
	教職論	1	2	●
	教育原理（教育課程論を含む）	1	2	●
	教育心理学	1	2	●
	特別支援教育	2	2	●
教職	工業科教育法 I	3	2	●
	工業科教育法 II	3	2	●
	教育実習指導	4	1	●
	教育実習（高）	4	2	●
	教育社会学	2	2	●
	教育の方法及び技術	2	1	●
	ICT活用の理論と方法	2	1	●
	総合的な学習の時間の指導法	3	2	●
	特別活動論	2	2	●
	生徒指導論（進路指導を含む）	2	2	●
	教育相談（カウンセリングを含む）	1	2	●
	教職実践演習（中・高）	4	2	●
	単位数合計	—	250	151

別表2-5 &lt;建築工学科&gt;

区分	分野	授業科目	開講年次	単位数	※1から14単位以上を修得		
					「高校工業」の教科に関する科目		
					66条の6に関する科目		
総合	総合	自校教育論	1	1	●		
		HITリベラルアーツ	1	1	●		
		アメリカ学A	1	1	※1		
		ヨーロッパ学A	1	1	※1		
		アジア学A	1	1	※1		
		広島学A	1	1	※1		
		健康スポーツ科学A	1	1	※1		
		生涯スポーツA	1	2	●		
		アメリカ学B	3	1	※1		
		ヨーロッパ学B	3	1	※1		
		アジア学B	3	1	※1		
		広島学B	3	1	※1		
		健康スポーツ科学B	3	1	※1		
		生涯スポーツB	3	2	※1		
		地域課題解決実習A	1	1	※1		
		地域課題解決実習B	2	1	※1		
		海外語学研修	2	2	※1		
		野外活動実習	2	1	※1		
		ボランティア実習	3	1	※1		
		アントレプレナーシップ	3	2	※1		
		海外体験研修	1	2	※1		
		派遣留学	4	2	※1		
		インターンシップ	4	2	自由科目		
リベラルアーツ教育科目		日本国憲法	1	2	●		
		数理・データサイエンス・AI入門	1	2	●		
		数理・データサイエンス・AI応用	3	2	※1		
		経営学A	1	2	※1		
		経営学B	2	2	※1		
		情報技術基礎	3	2	●		
		哲学A	1	1	※1		
		言語・文学A	1	1	※1		
		芸術学A	1	1	※1		
		哲学B	3	1	※1		
人文		言語・文学B	3	1	※1		
		芸術学B	3	1	※1		
		経済学A	1	1	※1		
		法学A	1	1	※1		
		社会学A	1	1	※1		
		心理学A	1	1	※1		
		経済学B	3	1	※1		
		法学B	3	1	※1		
		社会学B	3	1	※1		
		心理学B	3	1	※1		
社会	社会	物質と宇宙A	1	1	※1		
		生物と環境A	1	1	※1		
		科学技術史A	1	1	※1		
		物質化学とエネルギーA	1	1	※1		
		物質と宇宙B	3	1	※1		
		生物と環境B	3	1	※1		
		科学技術史B	3	1	※1		
		物質化学とエネルギーB	3	1	※1		
		ETC A	1	2	●		
		ETC B	1	2	●		
外国語		キャリア英語 I	2	2	●		
		キャリア英語 II	2	2	※1		
		英語コミュニケーションA	3	2	※1		
		英語コミュニケーションB	3	2	※1		
		科学技術英語A	3	2	※1		
		科学技術英語B	3	2	※1		
		中国語 I	2	2	※1		
		中国語 II	3	2	※1		
		スタディスキル	1	2	●		
		リテラシ	1	2	●		
社会実践教育科目	実践基礎	建築ドローイング	1	2	●		
		キャリアデザイン	2	2	●		
		建築デジタルデザインA	2	2	●		
		専門ゼミナールA	3	2	●		
		専門ゼミナールB	3	2	●		
	実践発展	卒業研究	4	4	●		

専門基盤	技術者倫理	3	1	●
	知的所有権	4	2	
	産学連携実習	3	2	
	建設基礎数学A	1	2	●
	建設基礎数学B	1	2	●
	建設数学A	2	2	●
	建設数学B	2	2	●
	建設数学C	3	2	
	線形代数A	1	1	●
	線形代数B	1	2	●
	基礎力学A	1	2	●
	基礎力学A演習	1	1	●
	基礎力学B	1	2	●
	基礎力学B演習	1	1	●
	物理学実験	1	2	●
	建築デジタルデザインB	3	2	●
	建築デジタルデザインC	4	2	●
	建築積算	3	2	
	建築法規	3	2	●
	建築キャリアデザイン	4	1	
	A.I.・データサイエンス応用	4	2	
専門教育科目	構造力学A	1	2	●
	構造力学B	1	2	●
	材料力学A	1	2	●
	材料力学B	1	2	●
	建築構造デザイン概論	2	2	
	構造解析法A	2	2	●
	構造解析法B	2	2	●
	建築木質構造学	2	2	●
	鉄筋コンクリート構造学	2	2	●
	鋼構造学	2	2	●
	耐震構造学	3	2	
	建築振動学	3	2	
	建築塑性解析	3	2	
	建築構造デザイン	4	2	
	建築構造実験	3	2	●
建築生産・維持管理・材料	建築生産	3	2	●
	建築施工管理	4	2	
	ファシリティマネジメント	3	2	
	建築マテリアル	2	2	●
	地盤工学	3	2	●
	建築基礎構造	3	2	●
	測量学・実習	2	2	
	建築材料実験	3	2	●
建築設計・計画	建築製図法	2	2	●
	建築設計製図I	2	2	●
	建築設計製図II	3	2	●
	建築総合設計製図	3	2	●
	フィールドデザイン演習	4	2	
	建築計画A	2	2	●
	建築計画B	2	2	●
	建築計画演習	2	1	●
	建築史A	1	2	●
	建築史B	1	1	●
建築環境・設備	建築意匠・技法	3	2	●
	都市計画	4	2	
	建築環境工学A	2	2	●
	建築環境工学B	2	2	●
	建築環境評価法	3	2	

	職業指導 I	3	2	●
	職業指導 II	3	2	●
	工業概論 A	3	2	●
	工業概論 B	3	2	●
	教職論	1	2	●
	教育原理（教育課程論を含む）	1	2	●
	教育心理学	1	2	●
	特別支援教育	2	2	●
教職	工業科教育法 I	3	2	●
	工業科教育法 II	3	2	●
	教育実習指導	4	1	●
	教育実習（高）	4	2	●
	教育社会学	2	2	●
	教育の方法及び技術	2	1	●
	ICT活用の理論と方法	2	1	●
	総合的な学習の時間の指導法	3	2	●
	特別活動論	2	2	●
	生徒指導論（進路指導を含む）	2	2	●
	教育相談（カウンセリングを含む）	1	2	●
	教職実践演習（中・高）	4	2	●
	単位数合計	—	256	151

別表2-6 &lt;情報工学科&gt;

区分	分野	授業科目	※1から14単位以上を修得		
			「高校情報」の教科に関する科目		
			66条の6に関する科目		
総合	総合	自校教育論	1	1	●
		HITリベラルアーツ	1	1	●
		アメリカ学A	1	1	※1
		ヨーロッパ学A	1	1	※1
		アジア学A	1	1	※1
		広島学A	1	1	※1
		健康スポーツ科学A	1	1	※1
		生涯スポーツA	1	2	●
		アメリカ学B	3	1	※1
		ヨーロッパ学B	3	1	※1
		アジア学B	3	1	※1
		広島学B	3	1	※1
		健康スポーツ科学B	3	1	※1
		生涯スポーツB	3	2	※1
		地域課題解決実習A	1	1	※1
		地域課題解決実習B	2	1	※1
		海外語学研修	2	2	※1
		野外活動実習	2	1	※1
		ボランティア実習	3	1	※1
		アントレプレナーシップ	3	2	※1
		海外体験研修	1	2	※1
		派遣留学	4	2	※1
		インターンシップ	4	2	自由科目
リベラルアーツ教育科目	人文	日本国憲法	1	2	●
		数理・データサイエンス・AI入門	1	2	●
		数理・データサイエンス・AI応用	3	2	※1
		経営学A	1	2	※1
		経営学B	2	2	※1
		情報技術基礎	3	2	●
		哲学A	1	1	※1
		言語・文学A	1	1	※1
		芸術学A	1	1	※1
		哲学B	3	1	※1
社会	社会	言語・文学B	3	1	※1
		芸術学B	3	1	※1
		経済学A	1	1	※1
		法学A	1	1	※1
		社会学A	1	1	※1
		心理学A	1	1	※1
		経済学B	3	1	※1
		法学B	3	1	※1
		社会学B	3	1	※1
		心理学B	3	1	※1
自然	自然	物質と宇宙A	1	1	※1
		生物と環境A	1	1	※1
		科学技術史A	1	1	※1
		物質化学とエネルギーA	1	1	※1
		物質と宇宙B	3	1	※1
		生物と環境B	3	1	※1
		科学技術史B	3	1	※1
		物質化学とエネルギーB	3	1	※1
		ETC A	1	2	●
		ETC B	1	2	●
外国語	外国語	キャリア英語 I	2	2	●
		キャリア英語 II	2	2	※1
		英語コミュニケーションA	3	2	※1
		英語コミュニケーションB	3	2	※1
		科学技術英語A	3	2	※1
		科学技術英語B	3	2	※1
		中国語 I	2	2	※1
		中国語 II	3	2	※1
		情報基礎実践	1	4	●
		情報応用実践	2	4	●
社会実践教育科目	基礎	初年次ゼミナール	1	2	●
		情報リテラシ	1	2	●
		キャリアデザイン	2	2	●
		専門ゼミナールA	3	2	●
		専門ゼミナールB	3	2	●
社会実践教育科目	発展	卒業研究	4	4	●

専門基盤	数学入門	1	2	●
	解析基礎A	1	2	●
	解析基礎B	2	2	●
	線形代数A	1	2	●
	線形代数B	1	2	●
	応用数学	2	2	
	確率・統計	2	2	
	情報数学	1	2	●
	基礎物理学	1	2	●
	計測物理実験	2	2	
	情報工学概論	1	2	●
	アルゴリズム基礎A	1	2	●
	アルゴリズム基礎B	1	2	●
	プログラミング基礎A	1	2	●
	プログラミング基礎B	1	2	●
	アルゴリズムとデータ構造	2	2	●
	数値計算	2	2	●
	オブジェクト指向技術	3	2	●
	情報工学基礎演習	2	2	●
	情報工学応用演習	3	2	●
	情報処理技術基礎	2	2	●
	データベース	2	2	●
	情報理論	2	2	●
	論理回路	1	2	●
	電気電子回路	2	2	●
	データ解析	3	2	
	パターン認識	3	2	
	人工知能	3	2	●
	情報システム開発	2	2	●
	ソフトウェア工学	3	2	
	プロジェクトマネジメント	3	2	
	システム最適化	3	2	
	自然言語処理	2	2	●
	技術者倫理	3	1	●
	知的所有権	4	2	
	情報とキャリア	3	1	●
	産学連携実習	3	2	
コンピュータ	コンピューターアーキテクチャ	2	2	●
	オペレーティングシステム	2	2	●
	制御工学	3	2	●
	組込みシステム	3	2	●
	IoT技術応用	4	2	
	デジタル信号処理	2	2	●
	画像処理	2	2	●
	センシング	3	2	●
	バーチャルリアリティ	3	2	●
	インタフェース技術応用	4	2	
ネットワーク	ネットワーク入門	2	2	●
	ネットワーク技術	2	2	●
	情報セキュリティ	3	2	●
	クラウド技術	3	2	●
	ネットワークシステム応用	4	2	
教職	教職論	1	2	●
	教育原理（教育課程論を含む）	1	2	●
	教育心理学	1	2	●
	特別支援教育	2	2	●
	情報科教育法Ⅰ	3	2	●
	情報科教育法Ⅱ	3	2	●
	教育実習指導	4	1	●
	教育実習（高）	4	2	●
	教育社会学	2	2	●
	教育の方法及び技術	2	1	●
	ICT活用の理論と方法	2	1	●
	総合的な学習の時間の指導法	3	2	●
	特別活動論	2	2	●
	生徒指導論（進路指導を含む）	2	2	●
	教育相談（カウンセリングを含む）	1	2	●
	教職実践演習（中・高）	4	2	●
単位数合計		—	237	144

別表2-7 &lt;情報システム学科&gt;

区分	分野	授業科目	開講年次	単位数	※1から14単位以上を修得	
					「高校情報」の教科に関する科目 66条の6に関する科目	
総合	リベラルアーツ教育科目	自校教育論	1	1	●	
		HITリベラルアーツ	1	1	●	
		アメリカ学A	1	1	※1	
		ヨーロッパ学A	1	1	※1	
		アジア学A	1	1	※1	
		広島学A	1	1	※1	
		健康スポーツ科学A	1	1	※1	
		生涯スポーツA	1	2	●	
		アメリカ学B	3	1	※1	
		ヨーロッパ学B	3	1	※1	
		アジア学B	3	1	※1	
		広島学B	3	1	※1	
		健康スポーツ科学B	3	1	※1	
		生涯スポーツB	3	2	※1	
	リベラルアーツ教育科目	地域課題解決実習A	1	1	※1	
		地域課題解決実習B	2	1	※1	
		海外語学研修	2	2	※1	
		野外活動実習	2	1	※1	
		ボランティア実習	3	1	※1	
		アントレプレナーシップ	3	2	※1	
		海外体験研修	1	2	※1	
		派遣留学	4	2	※1	
		インターンシップ	4	2	自由科目	
		日本国憲法	1	2	●	
		数理・データサイエンス・AI入門	1	2	●	
人文	リベラルアーツ教育科目	数理・データサイエンス・AI応用	3	2	※1	
		経営学A	1	2	※1	
		経営学B	2	2	※1	
		情報技術基礎	3	2	●	
		哲学A	1	1	※1	
		言語・文学A	1	1	※1	
	社会	芸術学A	1	1	※1	
		哲学B	3	1	※1	
		言語・文学B	3	1	※1	
		芸術学B	3	1	※1	
自然	社会	経済学A	1	1	※1	
		法学A	1	1	※1	
		社会学A	1	1	※1	
		心理学A	1	1	※1	
		経済学B	3	1	※1	
		法学B	3	1	※1	
		社会学B	3	1	※1	
	自然	心理学B	3	1	※1	
		物質と宇宙A	1	1	※1	
		生物と環境A	1	1	※1	
		科学技術史A	1	1	※1	
		物質化学とエネルギーA	1	1	※1	
		物質と宇宙B	3	1	※1	
		生物と環境B	3	1	※1	
		科学技術史B	3	1	※1	
		物質化学とエネルギーB	3	1	※1	
		ETC A	1	2	●	
外国語		ETC B	1	2	●	
外国語	キャリア英語 I	2	2	●		
	キャリア英語 II	2	2	※1		
	英語コミュニケーションA	3	2	※1		
	英語コミュニケーションB	3	2	※1		
	科学技術英語A	3	2	※1		
	科学技術英語B	3	2	※1		
	中国語 I	2	2	※1		
	中国語 II	3	2	※1		
社会実践教育科目	基礎	情報基礎実践	1	4	●	
		情報応用実践	2	4	●	
		初年次ゼミナール	1	2	●	
		情報リテラシ	1	2	●	
		キャリアデザイン	2	2	●	
	実践発展	専門ゼミナールA	3	2	●	
		専門ゼミナールB	3	2	●	
		卒業研究	4	4	●	

専門基盤	技術者倫理	3	1	●
	知的所有権	4	2	●
	産学連携実習	3	2	
	数学入門	1	2	●
	解析基礎A	1	2	●
	解析基礎B	2	2	●
	線形代数A	1	2	●
	線形代数B	1	2	●
	応用数学	2	2	
	確率・統計	2	2	
	情報数学	1	2	●
	基礎物理学	1	2	
	計測物理実験	2	2	●
	情報処理技術基礎	2	2	●
	情報とキャリア	3	1	●
	情報理論	2	2	●
	情報デザイン論	1	1	●
	情報技術と表象文化	2	2	●
	アルゴリズム基礎A	1	2	●
	プログラミング基礎A	1	2	●
	アルゴリズム基礎B	1	2	●
	プログラミング基礎B	1	2	●
	プログラミング応用A	2	2	●
	プログラミング応用B	2	2	●
	プログラミング発展A	3	2	●
	プログラミング発展B	3	2	
専門教育科目	機械学習基礎	2	2	●
	機械学習応用	3	2	
	データ可視化	3	2	●
	システム開発基礎	1	2	●
	情報システム開発	2	2	●
	ソフトウェア工学	3	2	
	プロジェクトマネジメント	3	2	
	データベース	2	2	●
	電気電子回路	2	2	
	データサイエンス	3	2	●
	ネットワーク入門	2	2	●
	ネットワークシステム	3	2	●
	情報管理とセキュリティ	4	1	
	マルチメディア表現	1	2	●
	情報システム基礎演習	2	2	●
知能メディアデザイン	アプリケーションデザイン	2	2	●
	コンピュータグラフィックス	3	2	●
	音声音響処理	3	2	
	自然言語処理	2	2	●
	画像処理	3	2	●
	AIシステム開発	4	2	
	Webデザイン	2	2	●
WEBシステムデザイン	Webサイト設計	3	2	
	UI・UXデザイン	3	2	
	認知・行動科学	2	2	●
	Webアプリケーション開発	3	2	
	Webシステム開発	4	2	
	感性情報処理	3	2	
	教職論	1	2	●
教職	教育原理（教育課程論を含む）	1	2	●
	教育心理学	1	2	●
	特別支援教育	2	2	●
	情報科教育法Ⅰ	3	2	●
	情報科教育法Ⅱ	3	2	●
	教育実習指導	4	1	●
	教育実習（高）	4	2	●
	教育社会学	2	2	●
	教育の方法及び技術	2	1	●
	ICT活用の理論と方法	2	1	●
	総合的な学習の時間の指導法	3	2	●
	特別活動論	2	2	●
	生徒指導論（進路指導を含む）	2	2	●
	教育相談（カウンセリングを含む）	1	2	●
	教職実践演習（中・高）	4	2	●

別表2-8 &lt;情報マネジメント学科&gt;

区分	分野	授業科目	※1から14単位以上を修得		
			「高校情報」の教科に関する科目		
			66条の6に関する科目		
総合	リベラルアーツ教育科目	自校教育論	1	1	●
		HITリベラルアーツ	1	1	●
		アメリカ学A	1	1	※1
		ヨーロッパ学A	1	1	※1
		アジア学A	1	1	※1
		広島学A	1	1	※1
		健康スポーツ科学A	1	1	※1
		生涯スポーツA	1	2	●
		アメリカ学B	3	1	※1
		ヨーロッパ学B	3	1	※1
		アジア学B	3	1	※1
		広島学B	3	1	※1
		健康スポーツ科学B	3	1	※1
		生涯スポーツB	3	2	※1
	人文	地域課題解決実習A	1	1	※1
		地域課題解決実習B	2	1	※1
		海外語学研修	2	2	※1
		野外活動実習	2	1	※1
		ボランティア実習	3	1	※1
		アントレプレナーシップ	3	2	※1
		海外体験研修	1	2	※1
		派遣留学	4	2	※1
		インターンシップ	4	2	自由科目
		日本国憲法	1	2	●
		数理・データサイエンス・AI入門	1	2	●
社会	自然	数理・データサイエンス・AI応用	3	2	※1
		経営学A	1	2	※1
		経営学B	2	2	※1
		情報技術基礎	3	2	●
		哲学A	1	1	※1
		言語・文学A	1	1	※1
		芸術学A	1	1	※1
		哲学B	3	1	※1
		言語・文学B	3	1	※1
		芸術学B	3	1	※1
自然	外国語	経済学A	1	1	※1
		法学A	1	1	※1
		社会学A	1	1	※1
		心理学A	1	1	※1
		経済学B	3	1	※1
		法学B	3	1	※1
		社会学B	3	1	※1
		心理学B	3	1	※1
		物質と宇宙A	1	1	※1
		生物と環境A	1	1	※1
社会	実践基礎	科学技術史A	1	1	※1
		物質化学とエネルギーA	1	1	※1
		物質と宇宙B	3	1	※1
		生物と環境B	3	1	※1
		科学技術史B	3	1	※1
		物質化学とエネルギーB	3	1	※1
		ETC A	1	2	●
		ETC B	1	2	●
		キャリア英語Ⅰ	2	2	●
		キャリア英語Ⅱ	2	2	※1
実践教育科目	実践発展	英語コミュニケーションA	3	2	※1
		英語コミュニケーションB	3	2	※1
		科学技術英語A	3	2	※1
		科学技術英語B	3	2	※1
		中国語Ⅰ	2	2	※1
		中国語Ⅱ	3	2	※1
		情報リテラシー	1	2	●
社会実践教育科目	実践基礎	スタディスキル	1	2	●
		情報基礎実践	1	4	●
		キャリアデザイン	2	2	●
		情報応用実践	2	4	●
		専門ゼミナールA	3	2	●
		専門ゼミナールB	3	2	●
		卒業研究	4	4	●

専門教育科目	数学入門	1	2	●
	線形代数A	1	2	●
	情報数学	1	2	●
	解析基礎A	1	2	●
	線形代数B	1	2	●
	解析基礎B	2	2	●
	確率・統計	2	2	
	応用数学	2	2	
	基礎物理学	1	2	
	計測物理実験	2	2	●
	情報とキャリア	3	1	●
	情報マネジメント基礎実践	2	2	●
	情報マネジメント応用実践A	3	2	●
	情報マネジメント応用実践B	3	2	●
	アルゴリズム基礎A	1	2	●
	プログラミング基礎A	1	2	●
	アルゴリズム基礎B	1	2	●
	プログラミング基礎B	1	2	●
	プログラミング応用A	2	2	●
	プログラミング応用B	2	2	●
	プログラミング発展A	3	2	●
	プログラミング発展B	3	2	
	マルチメディア表現	1	2	●
	情報デザイン論	1	1	●
	Webデザイン	2	2	●
	情報理論	2	2	●
	ネットワーク入門	2	2	●
	情報処理技術基礎	2	2	●
	データベース	2	2	●
	自然言語処理	2	2	●
	情報技術と表象文化	2	2	●
	情報システム開発	2	2	●
	ソフトウェア工学	3	2	
	UI・UXデザイン	3	2	
	Webアプリケーション開発	3	2	
	プロジェクト・マネジメント	3	2	
	産学連携実習	3	2	
	技術者倫理	3	1	●
	知的所有権	4	2	●
	情報管理とセキュリティ	4	1	
経営工学	経営工学基礎	1	2	●
	品質管理	2	2	●
	マーケティング	2	2	
	インダストリアル・エンジニアリング	2	2	
	オペレーションズ・リサーチ	2	2	●
	ゲーム理論	3	2	
	生産システム	3	2	
	ファイナンシャル・マネジメント	3	2	●
	シミュレーション	3	2	●
	ヒューマンリソース・マネジメント	4	1	
データサイエンス	データプレゼンテーション	1	2	●
	データエンジニアリング	2	2	●
	データマイニング基礎実践	2	2	●
	機械学習基礎	2	2	●
	多変量解析	2	2	●
	数理最適化	3	2	
	機械学習応用	3	2	
	ビッグデータ活用	3	2	
	ビジネスデータサイエンス	3	2	
	オープンデータと地方創生	4	1	
教職	教職論	1	2	●
	教育原理（教育課程論を含む）	1	2	●
	教育心理学	1	2	●
	特別支援教育	2	2	●
	情報科教育法Ⅰ	3	2	●
	情報科教育法Ⅱ	3	2	●
	教育実習指導	4	1	●
	教育実習（高）	4	2	●
	教育社会学	2	2	●
	教育の方法及び技術	2	1	●
	ICT活用の理論と方法	2	1	●
	総合的な学習の時間の指導法	3	2	●
	特別活動論	2	2	●
	生徒指導論（進路指導を含む）	2	2	●
	教育相談（カウンセリングを含む）	1	2	●
	教職実践演習（中・高）	4	2	●

別表2-9 &lt;建築デザイン学科&gt;

区分	分野	授業科目	開講年次	単位数	※1から14単位以上を修得	
					「高校工業」の教科に関する科目	66条の6に関する科目
総合	リベラルアーツ教育科目	自校教育論	1	1	●	
		HITリベラルアーツ	1	1	●	
		アメリカ学A	1	1	※1	
		ヨーロッパ学A	1	1	※1	
		アジア学A	1	1	※1	
		広島学A	1	1	※1	
		健康スポーツ科学A	1	1	※1	
		生涯スポーツA	1	2	●	
		アメリカ学B	3	1	※1	
		ヨーロッパ学B	3	1	※1	
		アジア学B	3	1	※1	
		広島学B	3	1	※1	
		健康スポーツ科学B	3	1	※1	
		生涯スポーツB	3	2	※1	
		地域課題解決実習A	1	1	※1	
		地域課題解決実習B	2	1	※1	
		海外語学研修	2	2	※1	
		野外活動実習	2	1	※1	
		ボランティア実習	3	1	※1	
		アントレプレナーシップ	3	2	※1	
		海外体験研修	1	2	※1	
		派遣留学	4	2	※1	
		インターンシップ	4	2	自由科目	
		日本国憲法	1	2	●	
		数理・データサイエンス・AI入門	1	2	●	
		数理・データサイエンス・AI応用	3	2	※1	
		経営学A	1	2	※1	
		経営学B	2	2	※1	
		情報技術基礎	3	2	●	
人文	人文	哲学A	1	1	※1	
		言語・文学A	1	1	※1	
		芸術学A	1	1	※1	
		哲学B	3	1	※1	
		言語・文学B	3	1	※1	
		芸術学B	3	1	※1	
社会	社会	経済学A	1	1	※1	
		法学A	1	1	※1	
		社会学A	1	1	※1	
		心理学A	1	1	※1	
		経済学B	3	1	※1	
		法学B	3	1	※1	
		社会学B	3	1	※1	
自然	自然	心理学B	3	1	※1	
		物質と宇宙A	1	1	※1	
		生物と環境A	1	1	※1	
		科学技術史A	1	1	※1	
		物質化学とエネルギーA	1	1	※1	
		物質と宇宙B	3	1	※1	
		生物と環境B	3	1	※1	
		科学技術史B	3	1	※1	
		物質化学とエネルギーB	3	1	※1	
		ETC A	1	2	●	
外国語	外国語	ETC B	1	2	●	
		キャリア英語Ⅰ	2	2	●	
		キャリア英語Ⅱ	2	2	※1	
		英語コミュニケーションA	3	2	※1	
		英語コミュニケーションB	3	2	※1	
		科学技術英語A	3	2	※1	
		科学技術英語B	3	2	※1	
		中国語Ⅰ	2	2	※1	
		中国語Ⅱ	3	2	※1	
		社会実践基礎	1	2	●	
社会実践教育科目	社会実践教育科目	スタディスキル	1	2	●	
		デザインスキル	1	1	●	
		キャリアデザイン	2	2	●	
		デザインスタディA	1	4	●	
		デザインスタディB	2	4	●	
		専門ゼミナールA	3	2	●	
		専門ゼミナールB	3	2	●	
		卒業研究	4	4	●	

専門基盤	技術者倫理	4	1	●
	建築法規	3	2	●
	知的所有権	4	2	
	産学連携実習	3	2	
	解析学	1	2	●
	解析学演習	1	1	●
	線形代数学	1	2	●
	線形代数学演習	11	1	●
	統計学	2	2	
	物理学A	1	2	●
	物理学B	1	2	
	物理学実験	2	2	
	デザインワークショップ	1	1	●
	デザイン実習基礎	1	2	●
	住居デザイン実習A	1	2	●
建築計画	建築デザイン実習A	2	2	●
	住居デザイン実習B	2	2	●
	建築デザイン実習B	3	2	●
	建築デザイン実習C	3	2	●
	特別建築デザイン実習	4	2	
	建築計画	1	2	●
	住居計画	1	2	●
	施設計画	2	2	●
	都市・コミュニティ計画	3	2	●
	世界建築史	1	2	●
専門教育科目	近代建築史	2	2	●
	日本建築史	2	2	●
	建築論	4	2	
	コンピュテーションナルデザイン	1	2	●
	デジタルファブリケーション演習	2	2	●
建築情報	BIM実習A	2	2	●
	BIM実習B	3	2	●
	インテリア計画	1	2	●
	木質計画	1	2	●
	色彩照明計画	2	2	●
木工・インテリア	工房実習A	2	2	●
	工房実習B	3	2	
	プロダクトデザイン	3	2	
	環境工学基礎	1	2	●
	環境工学A	2	2	●
建築環境	環境工学B	3	2	
	建築設備A	2	2	●
	建築設備B	3	2	
	設備シミュレーション	3	2	
	建築構法	1	2	●
建築構造・維持管理	構造デザイン	3	2	●
	構造力学基礎	1	2	●
	構造力学A	2	2	●
	構造力学B	2	2	●
	構造シミュレーション	3	2	
	建築材料学	2	2	●
	建築材料実験	3	2	●
	建築生産	2	2	●
	建築施工管理	3	2	●
	建築維持管理	4	2	
教職	建築積算	3	2	
	建築積算演習	3	1	
	職業指導 I	3	2	●
	職業指導 II	3	2	●
	工業概論 A	3	2	●
	工業概論 B	3	2	●
	教職論	1	2	●
	教育原理（教育課程論を含む）	1	2	●
	教育心理学	1	2	●
	特別支援教育	2	2	●
	工業科教育法 I	3	2	●
	工業科教育法 II	3	2	●
	教育実習指導	4	1	●
	教育実習（高）	4	2	●
	教育社会学	2	2	●
	教育の方法及び技術	2	1	●
	ICT活用の理論と方法	2	1	●
	総合的な学習の時間の指導法	3	2	●
	特別活動論	2	2	●
	生徒指導論（進路指導を含む）	2	2	●
	教育相談（カウンセリングを含む）	1	2	●
	教職実践演習（中・高）	4	2	●

別表2-10 &lt;地球環境学科&gt;

区分	分野	授業科目	開講年次	単位数	※1から14単位以上を修得		
					「中学理科」及び「高校理科」の教科に関する科目		
					「高校情報」の教科に関する科目 66条の6に関する科目		
リベラルアーツ教育科目	人 文	自校教育論	1	1	●	●	●
総合	人 文	HITリベラルアーツ	1	1	●	●	●
		アメリカ学A	1	1	※1	※1	※1
		ヨーロッパ学A	1	1	※1	※1	※1
		アジア学A	1	1	※1	※1	※1
		広島学A	1	1	※1	※1	※1
		健康スポーツ科学A	1	1	※1	※1	※1
		生涯スポーツA	1	2	●	●	●
		アメリカ学B	3	1	※1	※1	※1
		ヨーロッパ学B	3	1	※1	※1	※1
		アジア学B	3	1	※1	※1	※1
		広島学B	3	1	※1	※1	※1
		健康スポーツ科学B	3	1	※1	※1	※1
		生涯スポーツB	3	2	※1	※1	※1
		地域課題解決実習A	1	1	※1	※1	※1
社会	社会	地域課題解決実習B	2	1	※1	※1	※1
		海外語学研修	2	2	※1	※1	※1
		野外活動実習	2	1	※1	※1	※1
		ボランティア実習	3	1	※1	※1	※1
		アントレプレナーシップ	3	2	※1	※1	※1
		海外体験研修	1	2	※1	※1	※1
		派遣留学	4	2	※1	※1	※1
		インターンシップ	4	2		自由科目	
		日本国憲法	1	2	●	●	●
		数理・データサイエンス・AI入門	1	2	●	●	●
		数理・データサイエンス・AI応用	3	2	※1	※1	※1
		経営学A	1	2	※1	※1	※1
		経営学B	2	2	※1	※1	※1
自然	自然	情報技術基礎	3	2	※1	●	●
		哲学A	1	1	※1	※1	※1
		言語・文学A	1	1	※1	※1	※1
		芸術学A	1	1	※1	※1	※1
		哲学B	3	1	※1	※1	※1
		言語・文学B	3	1	※1	※1	※1
		芸術学B	3	1	※1	※1	※1
		経済学A	1	1	※1	※1	※1
		法学A	1	1	※1	※1	※1
		社会学A	1	1	※1	※1	※1
		心理学A	1	1	※1	※1	※1
		経済学B	3	1	※1	※1	※1
		法学B	3	1	※1	※1	※1
		社会学B	3	1	※1	※1	※1
		心理学B	3	1	※1	※1	※1
外 国 語	外 国 語	物質と宇宙A	1	1	※1	※1	※1
		生物と環境A	1	1	※1	※1	※1
		科学技術史A	1	1	※1	※1	※1
		物質化学とエネルギーA	1	1	※1	※1	※1
		物質と宇宙B	3	1	※1	※1	※1
		生物と環境B	3	1	※1	※1	※1
		科学技術史B	3	1	※1	※1	※1
		物質化学とエネルギーB	3	1	※1	※1	※1
		ETC A	1	2	●	●	●
		ETC B	1	2	●	●	●
		キャリア英語 I	2	2	●	●	●
		キャリア英語 II	2	2	※1	※1	※1
		英語コミュニケーションA	3	2	※1	※1	※1
		英語コミュニケーションB	3	2	※1	※1	※1
社会実践教育科目	社会実践教育科目	科学技術英語A	3	2	※1	※1	※1
		科学技術英語B	3	2	※1	※1	※1
		中国語 I	2	2	※1	※1	※1
		中国語 II	3	2	※1	※1	※1
		基礎ゼミナール	1	1	●	●	●
		情報リテラシー	1	1	●	●	●
		環境キャリアデザイン	2	1	●	●	●
		環境調査実践I	1	2	●	●	●
		環境調査実践II	2	2	●	●	●
		地球環境演習	2	1	●	●	●
		専門ゼミナールA	3	2	●	●	●
		専門ゼミナールB	3	2	●	●	●
		専門分野ゼミナール	4	2	●	●	●
		フィールド実習A	3	1	●	●	●
		フィールド実習B	4	1	●	●	●
		卒業研究	4	4	●	●	●

専門基盤	技術者倫理	3	1	●	●	●
	知的所有権	4	2			
	産学連携実習	3	2			
	解析学 I	1	2	●	●	●
	解析学 I 演習	1	1	●	●	●
	解析学 II	1	2	●	●	●
	幾何代数学	1	2	●	●	●
	統計学基礎	2	2	●	●	●
	環境数理 I	2	2	●	●	●
	環境数理 II	3	2	●	●	●
	基礎物理学A	1	2	●	●	●
	基礎物理学B	1	2	●	●	●
	物理学実験	2	2	●	●	
	情報処理基礎A	1	2			●
	情報処理基礎B	1	1			●
	プログラミングI	2	2			●
	プログラミングII	2	2			●
	プログラミングIII	3	2			●
	環境解析演習	3	1			●
専門教育科目	地球科学概論	1	2	●	●	●
	大気水圏の科学A	1	2	●	●	●
	大気水圏の科学B	1	2	●	●	●
	地球環境物理学	2	2	●	●	●
	地球環境システム論	2	2	●	●	●
	地球科学実習	3	2	●	●	
	自然災害科学概論	1	2	●	●	●
	地圏の科学	2	2	●	●	●
	地圏の災害	2	2	●	●	
	気象と水の災害	2	2			
環境共生	地盤と地震	3	2	●	●	
	自然災害対策演習	3	1			●
	応用地球科学論	4	2			●
	環境共生概論	1	2	●	●	●
	環境基礎生物学	1	2	●	●	●
	生物圏の科学	1	2	●	●	●
	生態学	2	2	●	●	●
	保全生態学	2	2	●	●	●
	環境応答学	2	2	●	●	●
	自然環境再生学	3	2	●	●	●
環境情報	環境生物実験	3	2	●	●	
	環境共生計画演習	3	1			
	環境基礎化学	1	2	●	●	●
	水質環境学	1	2	●	●	●
	環境分析化学	2	2	●	●	
	環境分析化学実験	3	2	●	●	
	循環資源論	2	2	●	●	
	環境アセスメント	2	2	●	●	●
	応用環境共生論	4	2			
	環境情報概論	1	2	●	●	●
教職	空間情報処理論	1	2	●	●	●
	空間情報処理演習	2	1	●	●	●
	測量情報処理論	2	2	●	●	●
	測量情報処理実習	3	2	●	●	●
	環境情報処理演習	3	1			
	環境情報処理応用	4	2			
	センサ工学	1	2	●	●	●
	画像処理工学	2	2			
	衛星システム工学	2	2			●
	リモートセンシング	3	2			●
	リモートセンシング演習	3	1			●
	衛星情報数理応用	4	2			●
	情報と職業	1	1			
	教職論	1	2	●	●	●
	教育原理（教育課程論を含む）	1	2	●	●	●
	教育心理学	1	2	●	●	●
	特別支援教育	2	2	●	●	●
	理科教育法 I（中・高）	3	2	●	●	
	理科教育法 II（中・高）	3	2	●	●	
	理科教育法 III（中）	4	2	●	●	
	理科教育法 IV（中）	4	2	●	●	
	情報科教育法 I	3	2			●
	情報科教育法 II	3	2			●
	教育実習指導	4	1	●	●	●
	教育実習（高）	4	2		●	●
	教育実習（中・高）	4	4	●		
	教育社会学	2	2	●	●	●
	教育の方法及び技術	2	1	●	●	●
	ICT活用の理論と方法	2	1	●	●	●
	総合的な学習の時間の指導法	3	2	●	●	●
	特別活動論	2	2	●	●	●
	生徒指導論（進路指導を含む）	2	2	●	●	●
	道徳教育の指導法	2	2	●		
	教育相談（カウンセリングを含む）	1	2	●		●
	教職実践演習（中・高）	4	2	●	●	●

別表2-11 &lt;食健康科学科&gt;

※1から14単位以上を修得

■	「中学理科」及び「高校理科」の教科に関する科目
■	「中学理科」の教科に関する科目
■	「高校理科」の教科に関する科目
■	66条の6に関する科目

区分	分野	授業科目	開講年次	単位数	中学理科	高校理科
総合	生涯学習	自校教育論	1	1	●	●
		HITリベラルアーツ	1	1	●	●
		アメリカ学A	1	1	※1	※1
		ヨーロッパ学A	1	1	※1	※1
		アジア学A	1	1	※1	※1
		広島学A	1	1	※1	※1
		健康スポーツ科学A	1	1	※1	※1
		生涯スポーツA	1	2	●	●
		アメリカ学B	3	1	※1	※1
		ヨーロッパ学B	3	1	※1	※1
		アジア学B	3	1	※1	※1
		広島学B	3	1	※1	※1
		健康スポーツ科学B	3	1	※1	※1
		生涯スポーツB	3	2	※1	※1
	実践活動	地域課題解決実習A	1	1	※1	※1
		地域課題解決実習B	2	1	※1	※1
		海外語学研修	2	2	※1	※1
		野外活動実習	2	1	※1	※1
		ボランティア実習	3	1	※1	※1
		アントレプレナーシップ	3	2	※1	※1
		海外体験研修	1	2	※1	※1
		派遣留学	4	2	※1	※1
		インターンシップ	1	2	自由科目	
		日本国憲法	1	2	●	●
		数理・データサイエンス・AI入門	1	2	●	●
リベラルアーツ教育科目	人文	数理・データサイエンス・AI応用	3	2	※1	※1
		経営学A	1	2	※1	※1
		経営学B	2	2	※1	※1
		情報技術基礎	3	2	●	●
		哲学A	1	1	※1	※1
	社会	言語・文学A	1	1	※1	※1
		芸術学A	1	1	※1	※1
		哲学B	3	1	※1	※1
		言語・文学B	3	1	※1	※1
		芸術学B	3	1	※1	※1
自然科学	社会	経済学A	1	1	※1	※1
		法学A	1	1	※1	※1
		社会学A	1	1	※1	※1
		心理学A	1	1	※1	※1
		経済学B	3	1	※1	※1
	自然	法学B	3	1	※1	※1
		社会学B	3	1	※1	※1
		心理学B	3	1	※1	※1
		物質と宇宙A	1	1	※1	※1
		生物と環境A	1	1	※1	※1
外国語	英語	科学技術史A	1	1	※1	※1
		物質化学とエネルギーA	1	1	※1	※1
		物質と宇宙B	3	1	※1	※1
		生物と環境B	3	1	※1	※1
		科学技術史B	3	1	※1	※1
	中国語	物質化学とエネルギーB	3	1	※1	※1
		ETC A	1	2	●	●
		ETC B	1	2	●	●
		キャリア英語 I	2	2	●	●
		キャリア英語 II	2	2	※1	※1
社会実践教育科目	実践基礎	英語コミュニケーションA	3	2	※1	※1
		英語コミュニケーションB	3	2	※1	※1
		科学技術英語A	3	2	※1	※1
		科学技術英語B	3	2	※1	※1
		中国語 I	2	2	※1	※1
	実践発展	中国語 II	3	2	※1	※1
		スタディスキル	1	1	●	●
		情報リテラシ	1	1	●	●
		社会実践基礎	1	2	●	●
		キャリアデザイン	2	1	●	●
		社会実践応用	2	2	●	●
		専門ゼミナールA	3	2	●	●
		専門ゼミナールB	3	2	●	●
		卒業研究	4	4	●	●

専門基盤	食健康科学入門	1	2	●	●
	技術者倫理	3	1	●	●
	知的所有権	3	2		
	産学連携実習	3	2		
	基礎数学	1	2	●	●
	解析学	1	2	●	●
	線形代数学	1	2	●	●
	統計学基礎	2	2		
	基礎物理学A	1	2	●	●
	基礎物理学B	1	2	●	●
	物理学実験	2	2	●	
	地球科学概論	1	2	●	●
	大気水圏の科学A	1	2	●	
	地球科学実習	3	2	●	
	化学A	1	2	●	●
	化学B	1	2	●	●
	分析化学	2	2	●	●
	基礎生物学A	1	2	●	●
	基礎生物学B	1	2	●	●
	生物化学A	1	2	●	●
	生物化学B	2	2	●	●
	生物化学C	2	2	●	●
	解剖学	1	2	●	●
	生理学	1	2	●	●
	病理学	3	2	●	●
	公衆衛生学	2	2	●	●
	データ解析	1	2	●	●
	分子細胞生物学	1	2	●	●
	植物生理学	1	2	●	●
	環境科学概論	3	2	●	●
	微生物学	1	2	●	●
	応用微生物学	3	2		
	食品学総論	2	2	●	●
	発酵食品学A	2	2	●	●
	発酵食品学B	2	2	●	●
	食品機能学	3	2		
	計測制御工学	3	2	●	●
	3次元CAD基礎	3	2		
	基礎食健康科学実験	1	2	●	●
	食資源学実験	2	2	●	●
	食品製造実験 I	2	2	●	●
	健康科学実験	2	2	●	
	食品製造実験 II	2	2		
専門教育科目	バイオテクノロジー概論	2	2	●	●
	農学概論	2	2	●	●
	香粧品・医薬品科学	3	2		
	スマート農業技術A	3	2		
	スマート農業技術B	3	2		
	植物工場論	4	2		
	遺伝学	2	2	●	●
食資源	遺伝子・細胞操作管理学	3	2	●	●
	生物資源利用学	2	2	●	●
食品製造	食品衛生学	2	2	●	●
	食品製造学A	3	2	●	●
	食品製造学B	3	2	●	●
	食品工学A	2	2		
	食品工学B	3	2		
	食品製造機械	3	2		
	品質管理学	3	2		
健康科学	食品マーケティング	3	2		
	新食品開発	4	2		
	健康科学概論	1	2	●	●
	運動生理学	2	2		
	生体機能工学	2	2		
	基礎栄養学	2	2	●	●
	運動処方論	2	2		
	健康心理学	3	2		
	救急処置法	3	2		
	運動処方演習	3	1		
	応用健康科学論	4	2		
	健康運動実習A	1	1		
	健康運動実習B	2	1		
	健康運動実習C	2	1		
	健康運動実習D	3	1		

	教職論	1	2	●	●
	教育原理（教育課程論を含む）	1	2	●	●
	教育心理学	1	2	●	●
	特別支援教育	2	2	●	●
	理科教育法Ⅰ（中・高）	3	2	●	●
	理科教育法Ⅱ（中・高）	3	2	●	●
	理科教育法Ⅲ（中）	4	2	●	
	理科教育法Ⅳ（中）	4	2	●	
	教育実習指導	4	1	●	●
教職	教育実習（高）	4	2	●	
	教育実習（中・高）	4	4	●	
	教育社会学	2	2	●	●
	教育の方法及び技術	2	1	●	●
	ICT活用の理論と方法	2	1	●	●
	総合的な学習の時間の指導法	3	2	●	●
	特別活動論	2	2	●	●
	生徒指導論（進路指導を含む）	2	2	●	●
	道徳教育の指導法	2	2	●	
	教育相談（カウンセリングを含む）	1	2	●	●
	教職実践演習（中・高）	4	2	●	●
	単位数合計	—	268	159	143